## 機能別索引





本機を使用できるのは日本国内のみで、外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
This video tape recorder set can not be used in foreign country as designed for Japan only.

**愛情点検**　長年ご使用のビデオの点検を！

**こんな症状はありませんか**

- ●再生しても映像や音声が出ない
- ●煙が出たり、異常なにおいや音がする
- ●水や異物が入った
- ●時計表示などに異常がある
- ●テープをいためた
- ●その他の異常や故障がある

このような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。
●ビデオの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後8年です。

**便利メモ**（おぼえのため、記入されると便利です）

| お買い上げ日 | 年　月　日 | 品　番 | NV-N50 |
|---|---|---|---|
| 販売店名 | ☎（　　）　－ | お客様ご相談窓口 | ☎（　　）　－ |


**松下電器産業株式会社**
**ビデオ事業部**
〒571-8504　大阪府門真市松生町1番15号
**ビデオシステム事業部**
〒571-8503　大阪府門真市松葉町2番15号



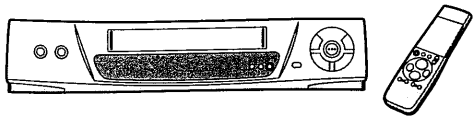
VQT7563
F0498F3088（　9000Ⓖ　）


**Panasonic**

ビデオカセットレコーダー
# 取扱説明書

品番 **NV-N50**

保証書別添付

VHS

このたびは、パナソニックビデオカセットレコーダーをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
そのあと保存し、必要なときにお読みください。
保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

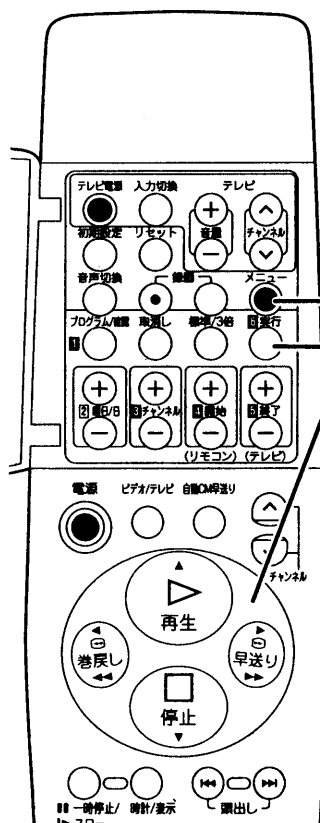
## 操 作 手 順

# 地域番号チャンネル設定

**ご使用になる地域の地域番号を選ぶだけで、受信チャンネルの設定を行います**

**ご使用になる地域により、あらかじめ決められた放送局を設定し、実際にそのチャンネルで放送が行われているかどうかをビデオが調べ（オートサーチ）、放送のない場合はそのチャンネルをとばし、設定されていない放送局を受信すると、そのチャンネルを記憶します**

準備：●テレビにビデオの画面を出す。
●「地域番号チャンネル設定一覧表」　　　を見て、ご使用になる地域の地域番号を調べる。

操作例：東京都（地域番号13）を選んだ場合。

**1 「CH NO設定」の画面にする**

メニューボタンを押し、▲▼ボタンで「CH NO設定」を選び実行ボタンを押す。

**2 地域番号を選ぶ**

▲▼ボタンで選ぶ。

**3 実行ボタンを押す**

●ビデオがオートサーチを始めます。（オートサーチは、約2分間行います）

●オートサーチ終了後は、受信したチャンネルの中で、一番小さな数字のチャンネルポジションを選んだ状態になります。



**■オートサーチは、以下の順番に行います**

**<VHF/UHFチャンネル>**
●1→2…→62
↓
**<CATVチャンネル>**
●C13→C14…→C63

**お知らせ**

●オートサーチ中は、ブルーバック画面が乱れることがありますが、受信チャンネルの設定には影響はありません。

**■地域番号の変わりかた**

**手順2で、▲ボタンを押すごとに、以下のように変わります**

→1→2…→65→「−−」→（1に戻る）

●1回押すと1ずつ、押し続けると10ずつ変わります。また、▼ボタンを押すと、逆の方向に戻ります。

# 操 作 手 順

## マ ニ ュ ア ル 設 定

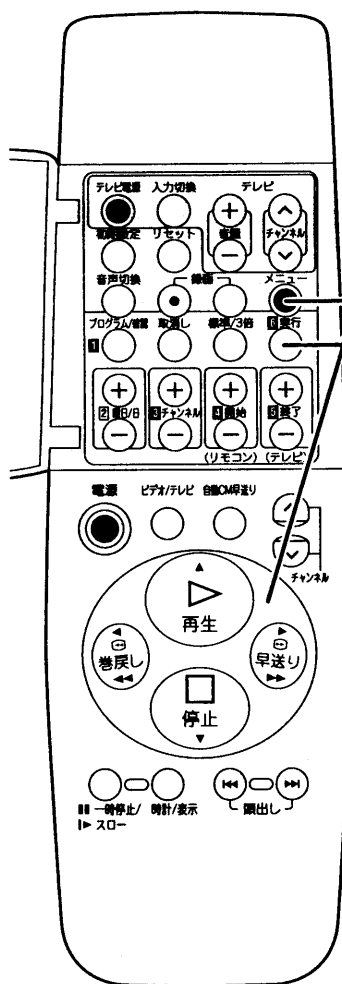
### ■マニュアルチャンネル設定について

**一つ一つのチャンネルポジションについて、受信チャンネル・表示チャンネルなどの設定（登録・削除）・確認を行う方法です**

●「地域番号チャンネル設定」ではご希望の設定状態にならないときや、お好みの順番で受信したいときなどに行ってください。

●「地域番号チャンネル設定」を行ったあとの、設定内容の確認・変更も、この「マニュアルチャンネル設定」の手順で行います。

**設定の手順は下記の通りです。**

**準備：**●テレビにビデオの画面を出す。

**1 マニュアルチャンネル設定の画面にする**

メニューボタンを押し、▲▼ボタンで「CH設定」を選び実行ボタンを押す。

テレビ画面

メニュー
モード 設定
CH NO設定
▶ CH 設定
時刻 設定

**2 設定したいチャンネルポジションを選ぶ**

◀▶ボタンで「PO」を選び、▲▼ボタンでチャンネルポジションを選ぶ。

**3 各項目の設定を行う**

◀▶ボタンで設定する項目を選び、▲▼ボタンで設定する。

**4 メニューボタンを押す**

お知らせ

**■チャンネルポジションとは**

選局の順番を示したものです。

●手順2で、▲ボタンを押すごとに、以下のように変わります。

→ V/Uチャンネル → CATVチャンネル
（1→2…→20） （C13→C14…→C63）

▼ボタンを押すと、逆の方向に戻ります。

●V/Uチャンネルのときは「PO」が、CATVチャンネルのときは「CH」がチャンネルポジションを意味します。

**■受信チャンネルとは**

放送局からの電波を受信するために合わせるチャンネルのことです。

**■表示チャンネルとは**

本体表示部やテレビ画面に表示させるチャンネルのことです。
（予約録画、選局はこの表示チャンネルで行います）

操　　作　　手　　順

# マ　ニ　ュ　ア　ル　設　定（つづき）

## ■チャンネルの設定（登録）

操作例：チャンネルポジション「7」に、TVKテレビを設定する場合。

準備：●テレビに「マニュアルチャンネル設定」の画面を出す。

取消しボタン

**1　設定するチャンネルポジションを選ぶ**

◀▶ボタンで「PO」を選び、▲▼ボタンでチャンネルポジションを選ぶ。

テレビ画面

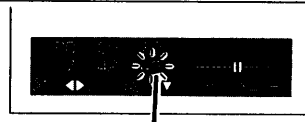
チャンネルポジション

**2　受信チャンネルを合わせる**

◀▶ボタンで「CH」を選び、▲▼ボタンで受信チャンネルを合わせる。

受信チャンネル

**3　表示チャンネルを合わせる**

◀▶ボタンで「表示」を選び、▲▼ボタンで表示チャンネルを合わせる。

表示チャンネル

**4　メニューボタンを押す**

### ■2つ以上のチャンネルを設定するには

**手順3のあと、実行ボタンを押す**

設定したチャンネルポジションの次に大きなチャンネルポジションの設定画面になります。

**お知らせ**

**■チャンネルポジションの表示について**

「PO」はVHF/UHFチャンネルのときの表示です。CATVチャンネルのときは「CH」がチャンネルポジションを意味します。

**■受信チャンネルについて**

CATVチャンネルのときは、受信チャンネルの設定は行いません。（手順2はありません）

**■表示チャンネルについて**

CATVチャンネルのときは、表示の変更はできません。

- ●ノイズ画面のチャンネルを設定すると、テレビ画面の表示が見えなくなることがあります。このときは取消しボタンを押してください。そのチャンネルがとばされた状態になり、画面の表示が見えるようになります。
- ●手順2および3のとき、▲または▼ボタンを押し続けると、10ずつ変わります。

# はじめに



## 本機を正しくご使用いただくために

**本機をご使用になるには、下記の準備が必要です。ご使用の目的に必要な準備が完了しているか、よく確かめてください。くわしい操作の内容は、それぞれの参照ページをご覧ください。**
●各準備項目の前にある□に√印を付け、準備の完了を確認されることをおすすめします。

### 見る（再生）・とる（録画）・予約録画（タイマー予約）をしたい方は

ご使用のテレビやご使用の地域のテレビ放送などにより、準備のしかたが多少異なります。ご自分がどれにあてはまるのかをよく確かめ、確実に準備を完了してください。
ビデオは、リモコンで操作していただく機能が多くなっています。ビデオやテレビを正しく動作させるため、リモコンは正しく取り扱ってください。

**□1 テレビから外したアンテナ線をビデオにつなぐ（P16）**
●ご使用のテレビにより、アンテナ線の先端の形状が異なり、接続のしかたも異なります。

**□2 ビデオとテレビをつなぐ（P17）**
●ご使用のテレビにより、つなぎかたが異なります。

**□3 別売の映像・音声コードでビデオとテレビをつなぐ（P22）**
●ビデオ入力（映像・音声）端子のないテレビをご使用の方は、この接続はできません。

**□4 ビデオを電源コンセントにつなぐ（P22）**

**□5 正しくつながれているか確かめる（P23）**

**□6 時計が合っているか確かめる（P23）**

**□7 リモコンを準備する（P24）**
1 リモコンに電池を入れる
2 リモコンの操作のしかた
3 テレビのメーカー番号を合わせる
●正しく合わせておかないと、テレビを正しく操作できません。

**□8 地域で映る放送局を入れる（P26）**
1、地域番号入力チャンネル設定
●地域番号を利用して放送局を入れる方法です。この方法ではきれいに入らない方は、次の「マニュアルチャンネル設定」を行ってください。
2、マニュアルチャンネル設定
●リモコンを使い、「メニュー」操作をしながら放送局を入れる方法です。
時間は多少かかりますが、確実に放送局を入れることができます。

**◆以上で準備は終わりです。**
見る（再生）…………………P38
とる（録画）…………………P42
予約録画（タイマー予約）…P51
をお楽しみください。

**お願い／ヒント**

取扱説明書は、最後までよくお読みください。
操作のしかたがわからないときなど、ご家族の方もすぐに見られるように、決められたところに保存されることをおすすめします。

二度と録画できないような大切な録画の場合は、事前に試し録画をし、正しく録画・録音できるか確かめておいてください。

あなたがビデオで録画・録音されたものは、個人として楽しむ以外は、著作権法上、権利者に無断では使用できません。

この取扱説明書に記載の付属品および別売品の標準価格や品番は、1998年4月現在のものです。消費税や工事代などは別です。

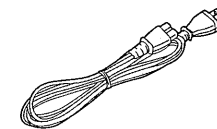
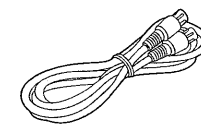
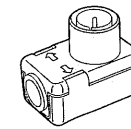
### CATV放送を楽しみたい方は

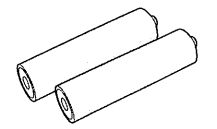
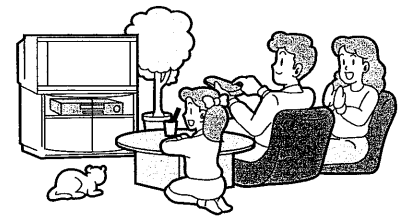
**CATVとは、ケーブルテレビのことです。**
CATVを受信するときは、CATV会社との受信契約が必要です。さらに、スクランブルのかかった有料放送の視聴・録画には、ホームターミナル（アダプター）が必要になります。
くわしくは、CATV会社にご相談ください。
●CATVの受信は、サービスの行われている地域のみ可能です。（P59）

### ダビング（コピー）をしたい方は

**ダビング（コピー）とは、録画済みのテープの内容を別のテープにコピー（複写）することです。**
もう1台のビデオが必要です。（P50）

## 付属品

●包装箱をあけられたら、まずこの表の部品が入っているか、□に√印などを付けて確かめてください。
●付属品をなくされたなどの場合、サービスルート扱いでご用意しておりますので、ご注文ください。

**□電源コード**
（P22）
VJA0536
標準価格：400円
（消費税別）

**□75Ω同軸ケーブル**
（P17）
VJA1013
標準価格：400円
（消費税別）

**□75Ωアンテナプラグ（VHF/UHF入力端子専用）**
（P18）
VSQ1035
標準価格：300円
（消費税別）

**□リモコン**
（P10）
VEQ1991
標準価格：3,000円
（消費税別）

**□単3形電池2本（リモコン用）**
（P24）
R6P

# もくじ

## 必ず お読みください



## まず 行ってください



**お願い／ヒント**

ケーブルテレビ（CATV）を受信される方や、マンションなどで共聴受信をされる方は、受信チャンネルの設定の際に、8-2の「マニュアルチャンネル設定」が必要です。

## すぐ 再生・録画を楽しみたいとき



## もっと 楽しみたいとき



## 留守 や深夜などに録画したいとき



## さらに 便利に使いたいとき



## もし 必要なとき

# 安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

| | |
|---|---|
| ⚠ 警告 | この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。 |
| ⚠ 注意 | この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。 |

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は、絵表示の一例です)

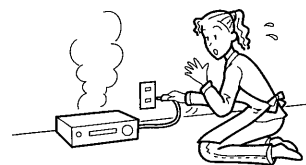
| | |
|---|---|
|  | このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。 |
|  | このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。 |
|  | このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。 |

「安全上のご注意」(P6〜9)に記載のビデオのイラスト(姿図)はイメージイラストであり、ご購入のビデオとは形状が多少異なる場合がありますがご了承ください。

## ⚠ 警告

### 異常が発生したときは、使うのをやめてください

そのまま使うと、ショートや絶縁不良で発熱し、火災・感電につながります。
●販売店にご相談ください。
●お客様による修理は絶対におやめください。

#### 煙が出ている、異常に熱い、異常なにおいや音がするときなどは、使うのをやめ、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

#### 内部に水や異物などが入ったときやキャビネットが破損したときは、使うのをやめ、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

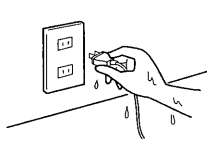
#### 分解や改造をしない

分解禁止

分解や改造は、火災・感電・故障につながります。
●修理や内部の点検は、販売店にご相談ください。

#### ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

ぬれ手禁止

感電につながります。
●必ず、かわいた手で持ってください。

#### 内部に金属物や燃えやすいものなどを入れない

禁止

ショートや絶縁不良で発熱し、火災・感電・故障につながります。
●乳幼児にご注意ください。





## ⚠ 警告

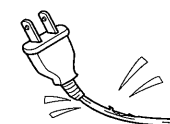


#### 指定(交流100ボルト)以外の電源電圧で使わない また、配線器具の定格値をこえる使いかたをしない

禁止

たこ足配線などの場合も、過電流で発熱し、火災・故障につながります。
●接続する前に、指定の電源電圧値の範囲に適合しているか、もう一度確かめてください。

#### 電源コードやプラグを破損させない

禁止

無理な折り曲げ、ねじり、束ね、引っ張り、加工、熱器具への接近、角のとがったものや重いものの下敷きなどは、電源コードの破損(芯線が見えているなど)となり、ショートや絶縁不良で発熱し、火災・感電につながります。
●電源コードやプラグが破損したときは、使うのをやめ、販売店にご相談ください。

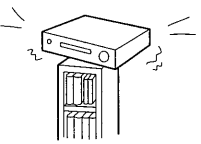
#### 電源プラグのほこりなどは取る

プラグにほこりや金属物が付いていると、湿気などでショートや絶縁不良となり、火災・感電につながります。
●プラグを抜き、かわいた布でふいてください。
●プラグは時々点検してください。

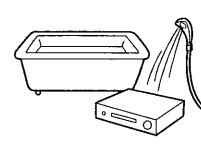
#### 電源プラグは、根元までしっかりと差し込む

不完全な差し込みは、接触不良で発熱し、火災・感電につながります。
●いたんだプラグやゆるんだコンセントは、使わないでください。
●プラグは時々点検してください。

#### ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定なところに置かない

禁止

頭や足の上に落下すると、けがにつながるだけでなく、製品の故障にもつながります。
●コード類が下に垂れないように注意し、安定したところに置いてください。

#### 水をかけたり、ぬらしたりしない

水ぬれ禁止

内部に水が入ると、ショートや絶縁不良で発熱し、火災・感電・故障につながります。
●水が入ったと思われるときは、使うのをやめ、販売店にご相談ください。

#### 雷が鳴り出したら、アンテナ線や電源プラグにふれない

接触禁止

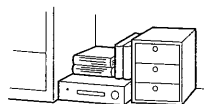
落雷すると、誘電雷により感電につながります。

# 安全上のご注意
(つづき)

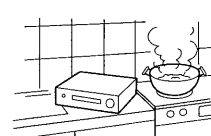
必ずお守りください

## ⚠注意

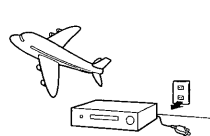
### 風通しの悪いところ、狭いところに置かない

禁止

内部に熱がこもり、高温になると、ショートや絶縁不良で発熱し、火災・感電のおそれがあります。
- 次のような使いかたをしないでください。
  - 押し入れ、本箱など、風通しの悪いところに押し込む。
  - テーブルクロスを掛ける。
  - じゅうたんやふとんの上に置く。

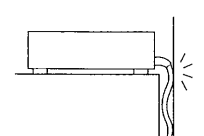
### 油煙、湯気、湿気、ほこりなどが多いところ、振動が激しいところに置かない

禁止

内部や端子部に水やほこりが入ったり、激しい振動などで内部部品が損傷し、ショートや絶縁不良で発熱し、火災・感電のおそれがあります。
- 1年に一度ぐらいは、販売店に点検をご相談ください。
  (特に湿度が高くなる梅雨期の前に点検をすると、効果的です)
- 費用についても、そのときお確かめください。

### お手入れの際や長期間使わないときは、安全のため、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

お手入れの際に誤って内部にふれると、感電するおそれがあります。
また、通電状態で放置、保管すると、絶縁劣化、ろう電などにより、火災につながるおそれがあります。
(テープ保護のため、カセットも取り出しておいてください)

### 電源コードが無理に曲げられるような設置をしない

禁止

電源コードが破損し、ショートや絶縁不良で発熱し、火災・感電・故障のおそれがあります。
- 風通しをよくするためにも、後面は壁から10cm以上離してください。

### コード類を接続したまま移動させない

禁止

コード破損の原因となり、破損したまま使うと、ショートや絶縁不良で発熱し、火災・感電・故障のおそれがあります。
- 電源コード(他のコードを接続している場合も)が引っ張られるときは、接続を外してから移動させてください。

### 本機の上に重いものを置いたり、乗ったりしない

禁止

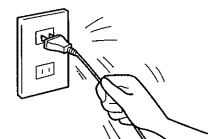
倒れたり、落下などをして、けがをするおそれがあります。
また、重量でキャビネットが変形し、内部部品を破損させ、ショートや絶縁不良で発熱し、火災・感電・故障のおそれがあります。
- 乳幼児にご注意ください。



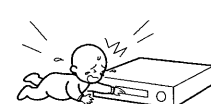


## ⚠注意

### 電源コードを持って抜かない

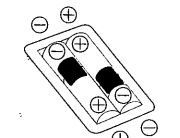
禁止

コード破損の原因となり、破損したまま使うと、ショートや絶縁不良で発熱し、火災・感電のおそれがあります。
- 必ず、電源プラグを持ってください。

### カセット入れ口(カセット収納部)に指をはさまれないように注意する

指に注意

はさまれたり、内部の金具にふれると、けがをするおそれがあります。
- 乳幼児にご注意ください。

### アンテナ工事には技術と経験が必要です

アンテナが倒れた場合、けがや感電をするおそれがあります。
- 送配電線から離れたところに設置してください。
- 販売店にご相談ください。

### 電池は、⊕・⊖(極性表示といいます)を確かめ、正しく入れる

間違えると、液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、けがをするおそれがあります。

### 新しい電池と古い電池、性能の異なる電池など、まぜて使わない

禁止

まぜると、液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、けがをするおそれがあります。

### 充電式電池や指定以外の電池を使わない

禁止

指定以外を使うと、液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、けがをするおそれがあります。

### 電池の⊕・⊖部に金属物(ネックレスやヘアピンなど)を接触させない

禁止

接触すると、液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、けがをするおそれがあります。
- ビニール袋などに入れ、金属物と接触させないようにしてください。

### 電池を分解、加工(はんだ付けなど)、加圧、加熱、火中投入などをしない

禁止

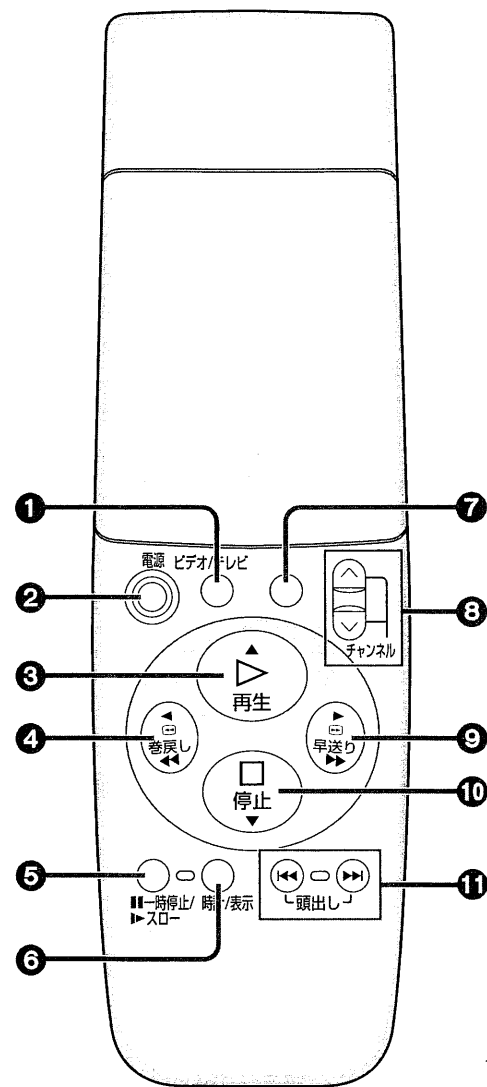
液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、けがをするおそれがあります。

### 液もれしたときは:

- 万一、液もれが発生し、液が手や衣服に付着したときは、水でよく洗い流してください。
- 目に入ったときは、失明のおそれがあります。目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。

# 準備

## 各部のなまえと働き（リモコン）

●どのようなときに使うのか、主目的のみを簡単に説明しています。
●ボタンの中には、いろいろな働きを兼ねているものもあります。くわしくは、関係するページをお読みください。

❶「ビデオ／テレビ」ボタン（P23）
ビデオで選んだチャンネルをテレビで見られるようにするとき
●映像・音声コードでつないでいない（RF接続をしている）場合のみ。

❷「電源」ボタン（P23、26）
ビデオの電源を切／入するとき

❸「再生」ボタン（P38）
ビデオを見る（再生する）ときなど
●自動巻戻し再生をするときにも使います。（P46）

❹「巻戻し」ボタン（P40）
テープを巻き戻すときなど

❺「一時停止／スロー」ボタン（P39、43）
静止画再生やスロー再生にしたり、録画を一時停止させたりするときなど

❻「時計／表示」ボタン（P52、64）
テレビ画面やビデオ表示部に現在時刻やテープ残量などを表示させるとき

❼ このボタンは操作できません

❽「チャンネル」ボタン（P23）
ビデオのチャンネルを選ぶとき

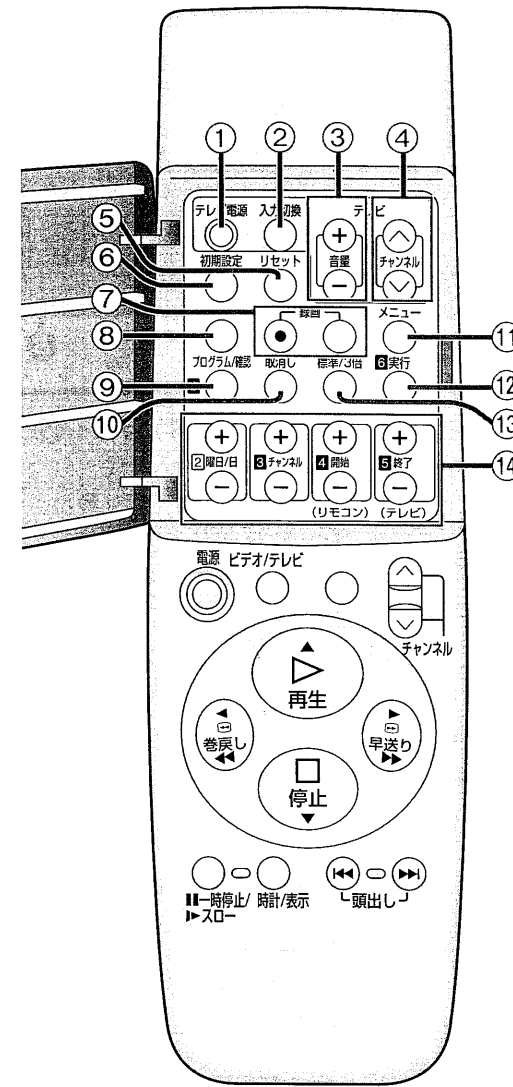
❾「早送り」ボタン（P40）
テープを早送りするときなど

❿「停止」ボタン（P38、42）
再生や録画をやめるときなど

⓫「頭出し」ボタン（P60）
録画した番組の頭出しをするとき

❸、❹、❾、❿は、メニュー画面の操作ボタンを兼ねています。（P26）

▲（「再生」ボタン）　：上へ移動するとき
▼（「停止」ボタン）　：下へ移動するとき
◀（「巻戻し」ボタン）：左へ移動するとき
▶（「早送り」ボタン）：右へ移動するとき

①、②、③、④は、テレビを操作するためのボタンです。テレビのメーカー番号を合わせてからお使いください。（P25）

①「テレビ電源」ボタン（P23、25、38、42）
テレビの電源を切／入するとき

②「入力切換」ボタン（P23、38、44）
テレビの入力を「ビデオ」などに切り換えるとき

③「テレビ音量」ボタン
テレビの音量を大きく、または小さくするとき

④「テレビチャンネル」ボタン（P23、44）
テレビのチャンネルを選ぶとき

⑤「リセット」ボタン（P64）
テープカウンターを「0：00.00」にするとき

⑥「初期設定」ボタン（P25、62）
リモコンの働きを切り換えるとき

⑦「録画」ボタン（P42）
とる（録画する）とき
●2個のボタンを同時に押します。

⑧ このボタンは操作できません

⑨「プログラム／確認」ボタン（P52、56）
予約するときや、予約してある内容を確かめるときなど

⑩「取消し」ボタン（P33、57）
予約を取り消すときや、チャンネルをとばすときなど

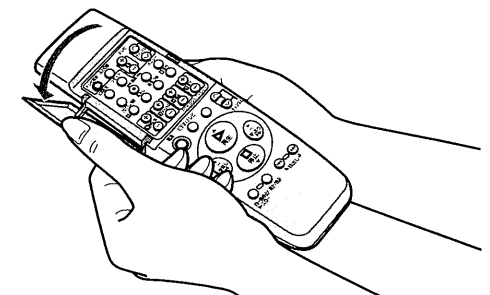
⑪「メニュー」ボタン（P26、30、65、66）
テレビにメニュー画面を出すときなど

⑫「実行」ボタン（P26、30、65、66）
メニュー機能などで、指定の項目を実行するときなど

⑬「標準／3倍」ボタン（P42、53、58）
録画できる時間を選ぶときなど

⑭ タイマー予約設定部（P53）
「リモコンフリーセット予約」をするときなど

### <リモコンのとびらのあけかた>

●リモコンの上部右側のくぼみに親指をかけ、矢印方向にあけてください。
●あまり強くあけると、とびらがこわれますので、ていねいに扱ってください。

## 各部のなまえと働き（本体）

●どのようなときに使うのか、主目的のみを簡単に説明しています。
●くわしくは、関係するページをお読みください。

❶「電源」ボタン（P15、23、36）
ビデオの電源を切／入するとき

❷「取出し」ボタン（P15、36）
カセットを取り出すとき

❸ カセット入れ口（P36）
カセットを入れるところ

❹「巻戻し」ボタン（P40）
テープを巻き戻すとき

❺「快速イントロサーチ」ボタン（P61）
テープの録画内容を確かめるとき

❻「早送り」ボタン（P40）
テープを早送りするとき

❼ リモコン受信部（P25）
リモコンの信号を受けるところ

❽ ビデオ表示部（P15、23、36）
ビデオの操作に応じた表示が出るところ

❾「チャンネル」ボタン（P23、42）
ビデオのチャンネルを選ぶときなど
●トラッキング調整や垂直同期調整の働きも兼ねています。（P47）

❿「録画／終了時刻予約」ボタン（P42）
録画をするときなど
●録画の終わる時刻を予約するときにも使います。（P51）

⓫「タイマー予約　切／入」ボタン（P56、57）
予約録画を解除するときなど

⓬「停止」ボタン（P38、42）
再生や録画などをやめるとき

⓭「再生」ボタン（P38）
ビデオを見るときなど
●自動巻戻し再生をするときにも使います。（P46）

AC IN～ SECTEUR～　VHF/UHF　入力　出力　映像　音声　入力 アンテナから　出力 テレビへ　切 CH1 CH2

①「AC IN～」（電源入力）（P22）
ビデオに付属の電源コードのプラグをつなぎ、電源コンセントとつなぐところ

②「VHF／UHFアンテナ入力」端子（P16、18）
テレビから外したアンテナ線をつなぐところ

③「入力」（映像・音声）端子（P48）
ビデオカメラなど、別売の機器からの映像・音声コードをつなぐところ

④「出力」（映像・音声）端子（P22）
別売の映像・音声コードをつなぎ、テレビのビデオ入力端子とつなぐところ

⑤「アンテナ切換」スイッチ（P23）
「ビデオ入力」（映像・音声）端子のないテレビとつないだ（RF接続）ときに、ビデオを見るためのテレビのチャンネルを選ぶために切り換えるところ

⑥「VHF／UHFアンテナ出力」端子（P17、19）
付属の75Ω同軸ケーブルをつなぎ、テレビのアンテナ入力端子とつなぐところ

# 準備（つづき）

## 使用上のお願い

**ビデオやカセットは、周囲の環境（例えば、温度、湿度、ほこりなど）の影響を受けやすい精密な部品を内蔵しています。きれいな映像・音声をお楽しみいただくため、次の事柄をお守りいただきますようお願いいたします。**

### カセットと映像の関係は

下記のようなカセットを使用すると、きれいに再生、録画ができないだけでなく、テープと接触するビデオの精密部品（シリンダーやビデオヘッドなど）をよごしたり、傷を付けたりして、ビデオの故障の原因となります。ご使用前に必ず下記を参考にカセットの品質状態を確かめてください。

**＜シリンダーやヘッドをよごしたり、ビデオの故障の原因となるカセットテープ＞**
●ほこり、カビなどでよごれたテープ
●ジュースや水など、液体が付いたテープ
●波打つなど、クシャクシャになっているテープ
●傷が付くなど、いたんでいるテープ
●セロハンテープでつなぐなど、加工されたテープ
●たるんでいるテープ

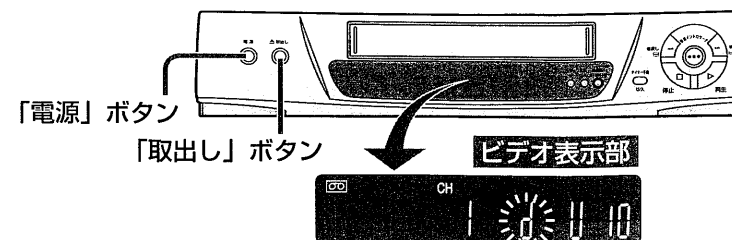
**＜カセットテープの状態が悪い場合の現象は＞**
再生すると、下記のような現象が出ます。
1、テレビに映る映像が乱れる
2、テレビ画面が青色（ブルーバックといわれています）になる場合がある
などで判別できます。

**上記のような症状が出たときは**
●別売のビデオヘッドクリーナーをご使用ください。それでも効果がない場合は、販売店にご相談ください。
（ビデオヘッドクリーナーをご使用になる前に、必ずビデオヘッドクリーナーに付属の説明書をよくお読みください）
**サービスルート扱いの別売のビデオヘッドクリーナー（乾式）**
•VFK0923FM/使用回数180回タイプ
標準価格：3,000円（消費税別）
•VFK0923FS/使用回数30回タイプ
標準価格：1,800円（消費税別）
●湿式のビデオヘッドクリーナーは使用しないでください。ビデオの故障の原因となります。

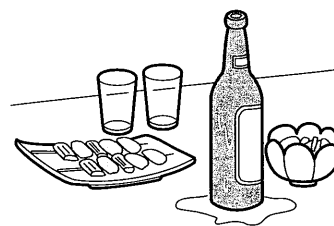
### カセットの上手な扱いかたは

1、落としたり激しい振動を与えたりしないでください。
2、カセットにお茶やジュースなど、液体をかけたり、こぼしたりしないでください。カセット内部に液体が入り、気付かずに使うと、テープがシリンダーにからみ、テープからみやテープ切れを起こします。また、シリンダーやビデオヘッドにも傷が付き、カセットを取り出せなくなるなど、ビデオの故障の原因となります。
3、使用後はテープを始端まで巻き戻しておいてください。
4、テープにほこりなどが付かないように、またテープたるみを起こさないように、ケースに入れ、立てて保管してください。

5、カセットを次のようなところに置いたり、保管したりしないでください。
●ほこりの多いところ
●高温になるところ（推奨温度：15℃～25℃）
●特に温度差が激しいところ
●湿度の高いところ（推奨湿度：40%～60%）
●湿気や湯煙の出るところ
●暖房、冷房機器に近いところ
●車のダッシュボードの中、など
温度や湿度は、ビデオ内部やカセットテープにつゆつきを発生させる原因となります。次のページの「つゆつきが発生したら」の項をご覧ください。
6、カセットに強い磁気を持ったスピーカーやおもちゃなどを近付けないでください。外部からの磁気の影響を受けると、映像や音声にノイズが入り、きれいに映らないだけでなく、大切な記録が消えてしまうこともあります。

「電源」ボタン
「取出し」ボタン
ビデオ表示部

### つゆつきが発生したら

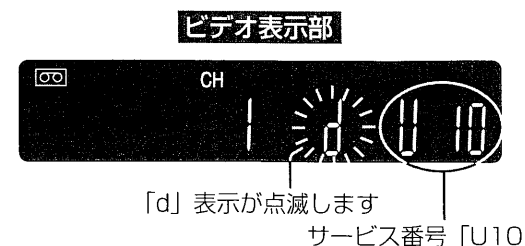
急激な温度差の影響を受けると、ビデオ内部やカセットテープに水滴（つゆ）が発生します。特に下記のような状態や設置場所で発生しやすくなります。

**＜つゆつきとは＞**
冷えたビンなどを冷蔵庫から出して、しばらく置いておくと、ビンの表面に水滴が発生します。このような現象を「つゆつき」といいます。

**＜つゆつきが発生しやすいときは＞**
●梅雨の時期
●ビデオを寒いところから暖かいところに急に移動させたとき
●寒い部屋で急に暖房したとき
●エアコンの冷風がビデオやカセットに直接当たっているとき
●湯気が立ちこめるなど、湿度の高い部屋、など

**＜ビデオの故障を防ぐために＞**
ビデオの設置、接続などをしてすぐに使用すると、シリンダーのまわりに水滴が発生し、テープがシリンダーにはり付いたりして、ビデオの故障の原因となります。ビデオが部屋の温度や湿度になじむまで（約2時間程度）、ビデオの電源を「入」にしたまま使うのをお待ちください。

**＜もしつゆつきが発生した場合は＞**
ビデオの電源プラグをコンセントにつないでいる状態で、ビデオ表示部に「d」の表示が点滅し、「U10」の表示が出ます。（d：dew/つゆの頭文字です）

ビデオ表示部

「d」表示が点滅します
サービス番号「U10」

**＜つゆつきが発生したときの処置のしかた＞**
1、カセット「取出し」ボタンを押し、カセットを取り出してください。
●テープや内部の精密部品を保護するため、カセット取り出し以外の操作は受け付けません。
2、ビデオの電源プラグをコンセントから抜かずに、「つゆつき」表示が消えるまで（約2時間程度）使うのをお待ちください。

### ビデオを使用中は

強い磁気を持っているものや、強い電磁波を出すもの（携帯電話など）を近付けないでください。
●映像・音声に悪影響を与えたり、記録がそこなわれたりするおそれがあります。

### ビデオを使い終わったら

次の操作をしてください。
1、テープを始端まで巻き戻してから、ビデオの「取出し」ボタンを押し、カセットを取り出してください。
2、ビデオの「電源」ボタンを押し、ビデオの電源を「切」にしてください。

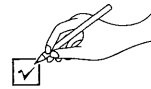
**＜ビデオを長期間（約1ヵ月以上）使わないときは＞**
上記1、2の操作をしたあと、ビデオの電源プラグをコンセントから抜いてください。
●ビデオが電源コンセントにつながれていると、ビデオの電源を「切」にしても約3.5ワットの電力を消費しています。
●1ヵ月に一度ぐらいはビデオの電源を入れ、再生操作などをしてテープを走行させてください。ビデオの機能に支障を起こさず、長持ちさせるコツです。

### お手入れは

次の手順に従ってください。
1、ビデオの電源プラグをコンセントから抜いてください。
2、やわらかいかわいた布でビデオのキャビネットをふいてください。
•よごれがひどいときは、台所用洗剤を水でうすめ、その液に布をひたし、よくしぼってからよごれをふき取ってください。そのあと、かわいた布で仕上げてください。

●化学ぞうきんをお使いの際は、その注意書に従ってください。
●ベンジンやシンナーなどの溶剤は使わないでください。キャビネットが変質したり、塗装がはげたりします。

# 準備（つづき）

ビデオを見たり（再生）、番組をとる（録画）には、次の準備が必要です。
●準備項目の□に√印などを付け、準備完了を確認されることをおすすめします。

□1 テレビから外したアンテナ線をビデオにつなぐ
●外したアンテナ線の形状によってつなぎかたが異なり、場合によっては加工が必要です。まずアンテナ線の形状をお確かめください。
イ～ホのそれぞれの手順に従ってください。
（ロ～ホ、P18）
□2 ビデオとテレビをつなぐ（P17）
●ご使用のテレビにより、つなぎかたが異なります。
□3 別売の映像・音声コードでビデオとテレビをつなぐ（P22）
●よりよい音声でお楽しみいただくため、テレビに「ビデオ入力」（映像・音声）端子があるときは、必ずこの接続をしてください。
□4 ビデオを電源コンセントにつなぐ（P22）
□5 正しくつながれているか確かめる（P23）
□6 時計が合っているか確かめる（P23）
□7 リモコンを準備する（P24）
□8-1 地域で映る放送局を入れる（地域番号で）
（地域番号入力チャンネル設定、P26）
□8-2 地域で映る放送局を入れる（手動で）
（マニュアルチャンネル設定、P30）

●接続するときは、ビデオとテレビの電源を「切」にし、かわいた手で行ってください。

□❶アンテナ線を外す
□❷ビデオ後面の「VHF/UHFアンテナ入力」端子へ
□❸ビデオ後面の「VHF/UHFアンテナ出力」端子へ
□❹テレビ後面の「VHF/UHFアンテナ入力」端子へ

●上図はVHF/UHF混合アンテナ線を直接つないだ場合の一例です。マンションなど、共聴受信をされている方も、テレビから外したアンテナ線の形状により手順を選んでください。

## □ 1 テレビから外したアンテナ線をビデオにつなぐ

❶ テレビに接続されているVHF/UHFのアンテナ線を外す

イ アンテナプラグ付きの同軸ケーブル1本の場合

テレビから外したアンテナ線

❷ テレビから外したアンテナ線を、ビデオ後面の「VHF/UHFアンテナ入力」端子につなぐ

## □ 2 ビデオとテレビをつなぐ ➡ 終了後、22ページへ

❸ 付属の75Ω同軸ケーブルの片方を、ビデオ後面の「VHF/UHFアンテナ出力」端子につなぐ

❹ 75Ω同軸ケーブルのもう一方を、テレビの「VHF/UHFアンテナ入力」端子につなぐ

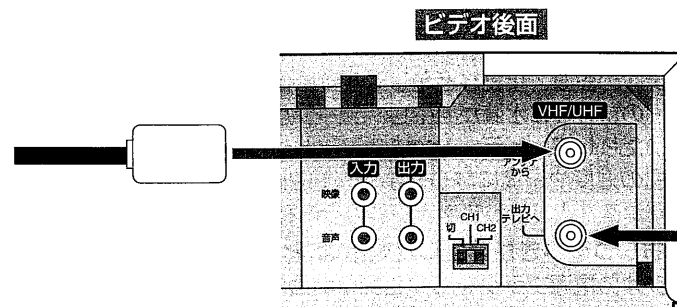
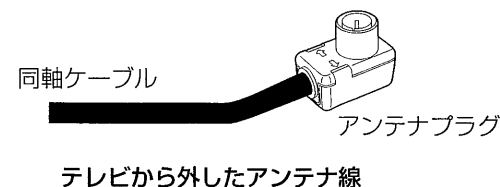
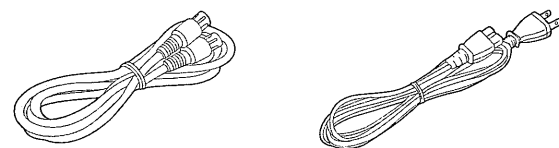
ビデオに付属の75Ω同軸ケーブル

テレビ後面の
「VHF／UHFアンテナ入力」端子

### 接続コード

❸、❹

□75Ω同軸ケーブル×1

❼、❽（P22）

□電源コード×1

### ビデオの豆知識

なぜ、テレビからアンテナ線を外し、ビデオにつなぎ替えるのでしょうか？
ビデオには、テレビと同じように、放送を受信するためのチューナーがあります。
●番組を録画するときには、ビデオのチューナーでチャンネルを選ぶので、ビデオにアンテナ線をつなぐ必要があります。（手順❶、❷）
●ビデオを使っていないときにもテレビを見ることができるように、テレビには、ビデオを経由してアンテナ線をつなぎます。（手順❸、❹）

### テレビ放送の豆知識

テレビ放送には、以下のようなものがあります。
●地上放送
VHF：Very High Frequency の略です。
UHF：Ultra High Frequency の略です。
地上の放送局などから電波を送ってくる放送です。
●BS放送
BS：Broadcasting Satellite の略です。
放送衛星を使って電波を送ってくる放送です。
●CS放送
CS：Communication Satellite の略です。
通信衛星を使って電波を送ってくる放送です。
●CATV放送
CATV：Cable TV の略です。
通信ケーブルを使って送ってくる有線放送です。
本機では、地上放送の1～62チャンネルと、CATV放送のC13～C63チャンネルが受信できます。

# 準備（つづき）

●テレビから外したアンテナ線の先端が ㋑（P16）ではないときは、下記の㋺～㋭のどの形状か確認し、それぞれの手順に従ってください。
●必要な別売品や、アンテナ線や分波器、アンテナプラグなどの加工のしかたは、20、21ページをご覧ください。

## □ 1 テレビから外したアンテナ線をビデオにつなぐ

## □ 2 ビデオとテレビをつなぐ ➡ 終了後、22ページへ



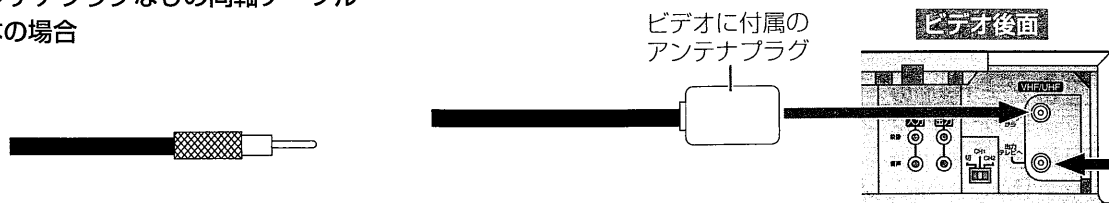
❶ テレビに接続されているVHF/UHFのアンテナ線を外す

㋺ アンテナプラグなしの同軸ケーブル1本の場合

❷ アンテナ線に付属のアンテナプラグを取り付け、ビデオ後面の「VHF/UHFアンテナ入力」端子につなぐ

❸ 付属の75Ω同軸ケーブルの片方を、ビデオ後面の「VHF/UHFアンテナ出力」端子につなぐ

❹ 75Ω同軸ケーブルのもう一方を切断・加工し、テレビの「VHF/UHFアンテナ入力」端子につなぐ

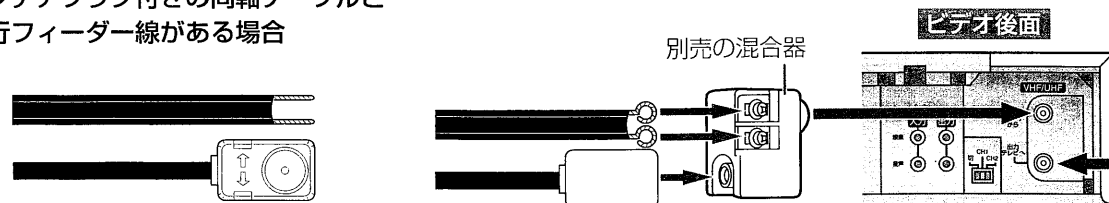
---

❶ テレビに接続されているVHF/UHFのアンテナ線を外す

㋩ アンテナプラグ付きの同軸ケーブルと平行フィーダー線がある場合

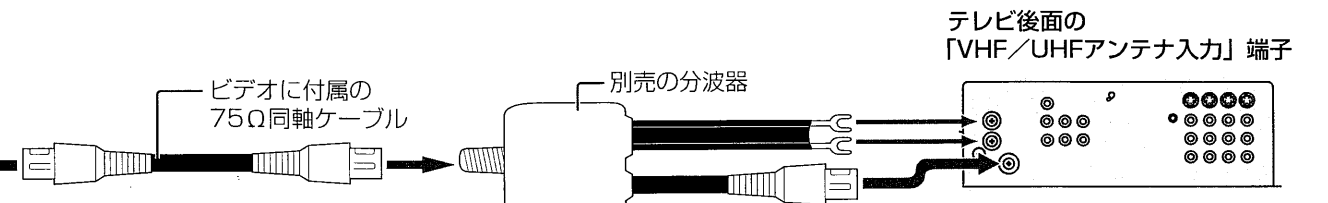
❷ アンテナ線に別売の混合器を取り付け、ビデオ後面の「VHF/UHFアンテナ入力」端子につなぐ

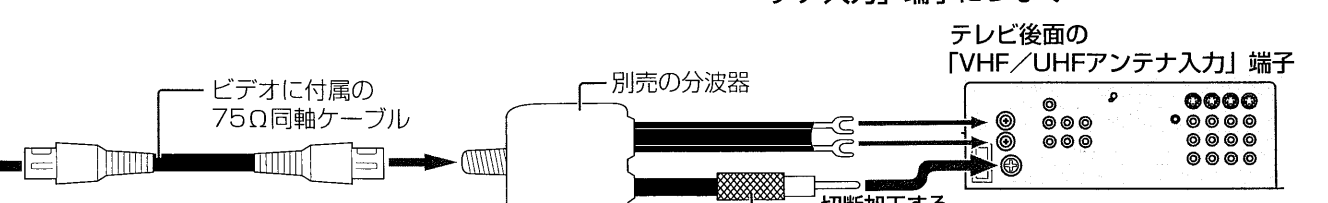
❸ 付属の75Ω同軸ケーブルの片方を、ビデオ後面の「VHF/UHFアンテナ出力」端子につなぐ

❹ 75Ω同軸ケーブルのもう一方に別売の分波器を取り付け、テレビの「VHF/UHFアンテナ入力」端子につなぐ

---

❶ テレビに接続されているVHF/UHFのアンテナ線を外す

㋥ アンテナプラグなしの同軸ケーブルと平行フィーダー線がある場合

❷ 同軸ケーブルに付属のアンテナプラグを取り付けたあと、平行フィーダー線とともに別売の混合器を取り付け、ビデオ後面の「VHF/UHFアンテナ入力」端子につなぐ

❸ 付属の75Ω同軸ケーブルの片方を、ビデオ後面の「VHF/UHFアンテナ出力」端子につなぐ

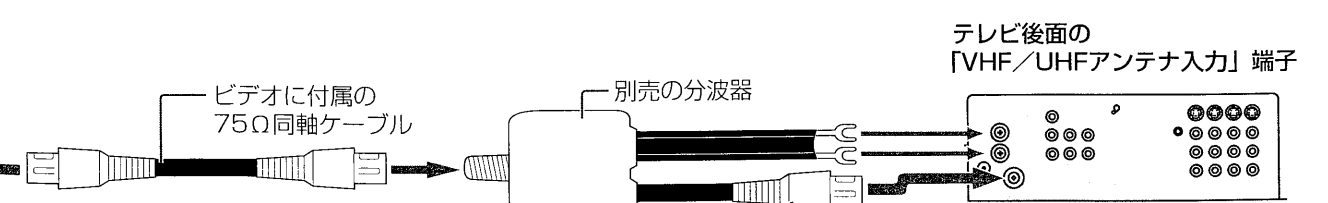
❹ 75Ω同軸ケーブルのもう一方に別売の分波器を取り付け、その分波器の同軸ケーブルを切断・加工し、テレビの「VHF/UHFアンテナ入力」端子につなぐ

---

❶ テレビに接続されているUHFのアンテナ線を外す

㋭ 平行フィーダー線のみの場合

❷ アンテナ線に別売のアンテナプラグを取り付け、ビデオ後面の「VHF/UHFアンテナ入力」端子につなぐ

❸ 付属の75Ω同軸ケーブルの片方を、ビデオ後面の「VHF/UHFアンテナ出力」端子につなぐ

❹ 75Ω同軸ケーブルのもう一方に別売の分波器を取り付け、テレビの「VHF/UHFアンテナ入力」端子につなぐ

接続端子の形状によっては、加工が必要な場合があります。

# 準備（つづき）

加工用工具

カッターナイフ　プラスドライバー　ペンチ

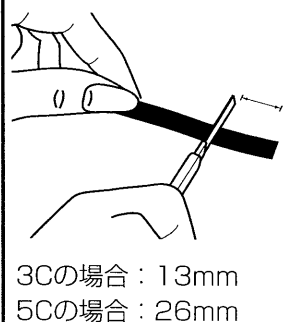
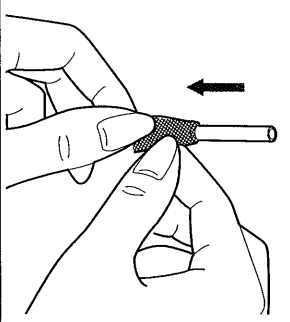
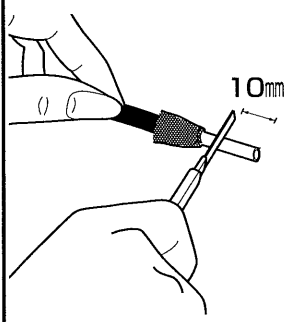
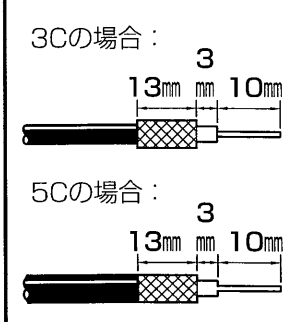
●テレビから外したアンテナ線が、㋺～㋭にあてはまる方は、アンテナ線の先端を加工する必要があります。
下記のあてはまる手順に従ってください。
●右記の加工用工具を準備してください。

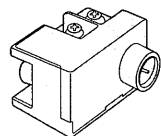
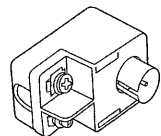
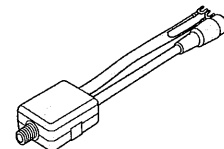
## アンテナ線の加工のしかた

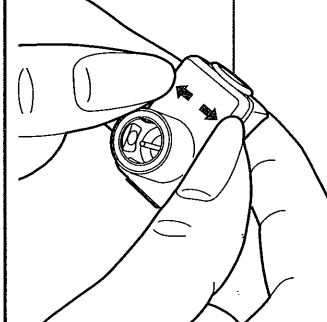
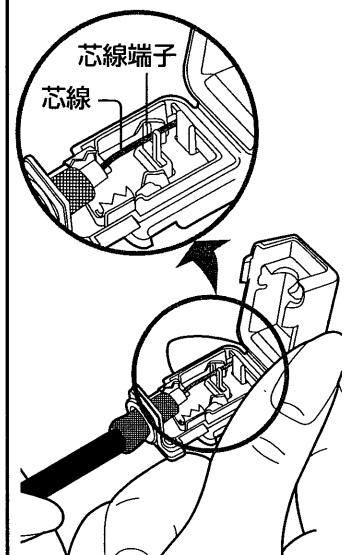
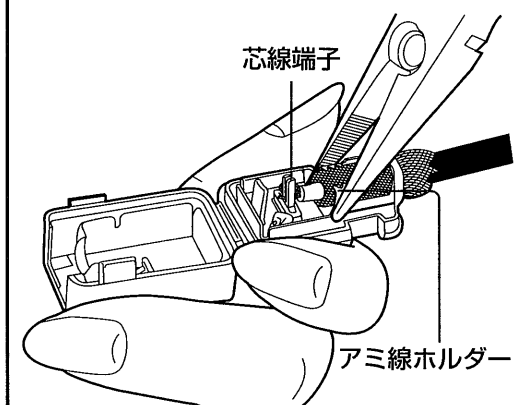
●同軸ケーブルには、2種類の太さ（直径寸法）があります。この太さの違いにより、黒いビニールを切り落とす寸法（手順 1 ）が異なります。これは、あとでアミ線を折り返した同軸ケーブルがアンテナプラグ穴（P21）に通るようにするためです。

●ビデオに付属の75Ω同軸ケーブルは、細い方で、直径約6mmです。（3Cケーブルといいます）
●別売のものには、直径約8mmのものがあります。（5Cケーブルといいます）

**1** 外側に切り込みを入れ、黒いビニールを切り取る

3Cの場合：13mm
5Cの場合：26mm

**2** アミ線を13mm折り返す

**3** 芯線に傷が付かないように、白いビニールに切り込みを入れる

**4** 白いビニールを切り取り、芯線を10mm出す

### 別売品のご紹介（一例です）

●混合器／VUA7053
標準価格：600円（消費税別）
VHF（同軸ケーブル）とUHF（平行フィーダー線）の2つのテレビ放送の信号を混合して1本にし、ビデオ後面の「VHF／UHFアンテナ入力」端子につなげるようにするもの。

●アンテナプラグ／VUA7050
標準価格：300円（消費税別）
平行フィーダー線をビデオ後面の「VHF／UHFアンテナ入力」端子につなげるようにするもの。

●分波器／VUA7052F
標準価格：800円（消費税別）
同軸ケーブルをテレビの「VHFアンテナ入力」端子や「UHFアンテナ入力」端子に別々につなげるようにするもの。

## 同軸ケーブルと付属のアンテナプラグのつなぎかた

**1** 矢印方向につめを広げ、カバーをあける

**2** 加工した同軸ケーブルを、アンテナプラグ穴に通す

**3** 芯線が他の金属部分にふれないようにして、芯線端子の中央にはさみ、芯線を巻き付け、ペンチでアミ線を固定させる

<固定が完了した状態の図>

**4** カチッと音がするまでカバーを閉じる

# 準備（つづき）

## □ 3 別売の映像・音声コードでビデオとテレビをつなぐ

よりよい音声でお楽しみいただくため、テレビに「ビデオ入力」（映像・音声）端子があるときは、別売の映像・音声コードをお買い求めいただき、この接続をしてください。

❺ 別売の映像・音声コードの片方を、ビデオ後面の「出力」（映像・音声）端子につなぐ

❻ 映像・音声コードのもう一方を、テレビの「ビデオ入力」（映像・音声）端子につなぐ

**別売品のご紹介（一例です）**

●映像・音声コード
- ●テレビの音声入力端子がモノラルの場合
  RP-CV11A（1m）
  標準価格：1,300円（消費税別）
- ●テレビの音声入力端子がステレオの場合
  RP-CV16A（1m）
  標準価格：1,600円（消費税別）
  （聞こえる音声はモノラルです）

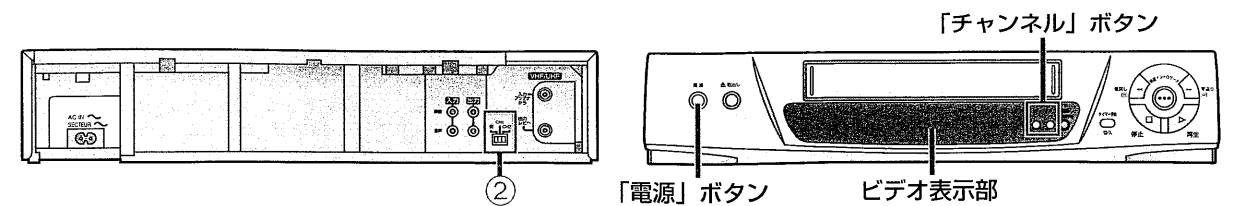
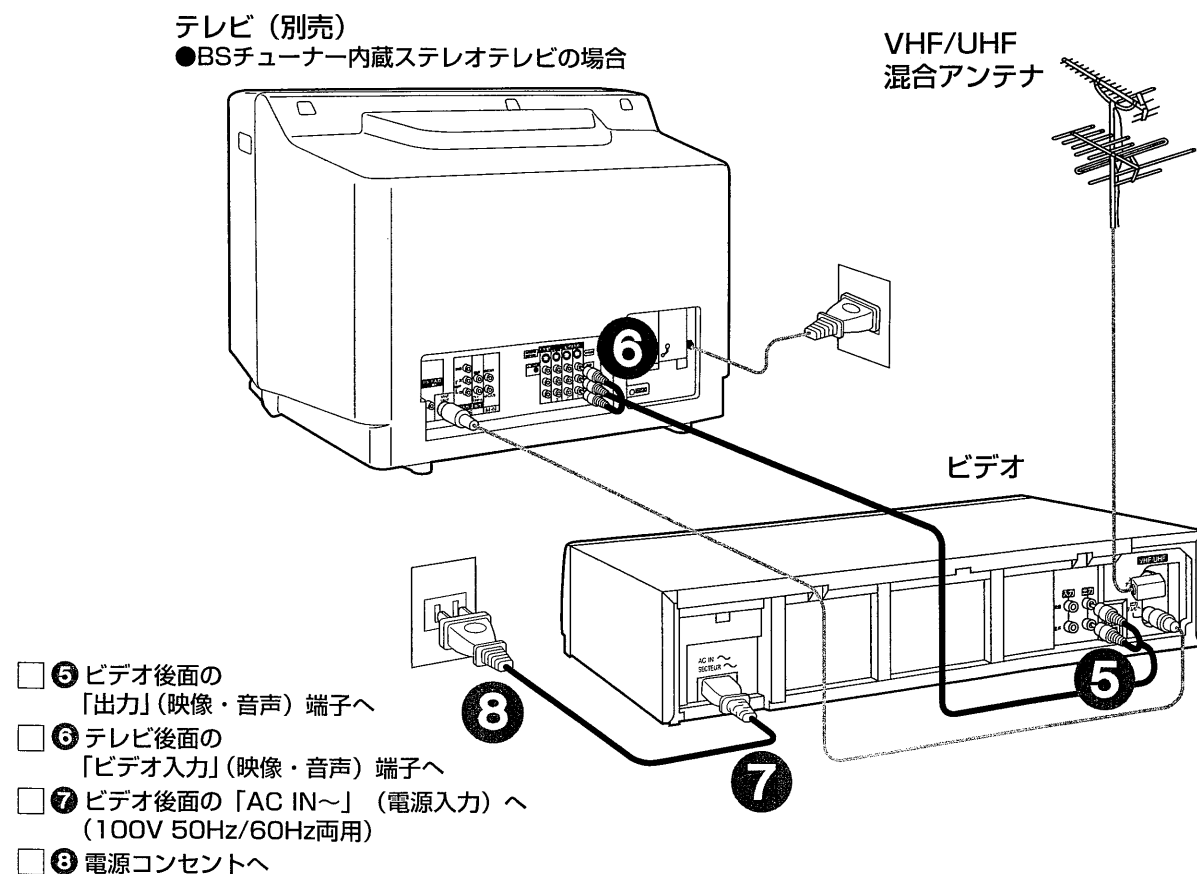
## □ 4 ビデオを電源コンセントにつなぐ

❼ 付属の電源コードを、ビデオ後面の「AC IN〜」（電源入力）につなぐ

❽ 電源コードの電源プラグを、ご家庭の電源コンセントにつなぐ

□❺ ビデオ後面の「出力」（映像・音声）端子へ
□❻ テレビ後面の「ビデオ入力」（映像・音声）端子へ
□❼ ビデオ後面の「AC IN〜」（電源入力）へ（100V 50Hz/60Hz両用）
□❽ 電源コンセントへ



「チャンネル」ボタン　②　「電源」ボタン　ビデオ表示部

## □ 5 正しくつながれているか確かめる

リモコンに、付属の電池を入れ（P24）、テレビとビデオの電源を「入」にしてから操作してください。
●テレビのメーカー番号を合わせておくと、下記のテレビ側の操作もビデオのリモコンでできます。（P25）

「テレビ電源」ボタン　「電源」ボタン

### 別売の映像・音声コードでつないだ場合（AV接続）

① 「入力切換」ボタンを押し、テレビの入力を「ビデオ」にする
●テレビの「ビデオ入力1」端子につないだときは、テレビ画面に「ビデオ1」の表示を出すと、ビデオからの映像がテレビ画面に映ります。

このような表示が出るか確かめてください。（AV接続時）

② ビデオ後面の「アンテナ切換」スイッチを「切」にする
●工場出荷時は「切」になっています。

③ ビデオの「チャンネル」ボタンを次々に押し、きれいに映っていることを確認する

### 映像・音声コードでつながなかった場合（RF接続）

① 「テレビチャンネル」ボタンを押し、テレビのチャンネルを「1」または「2」にする
●放送されていない方のチャンネルにしてください。

② ビデオ後面の「アンテナ切換」スイッチを「CH1」または「CH2」にする
●手順①で選んだチャンネルにしてください。

③ 「ビデオ/テレビ」ボタンを押し、ビデオ表示部に「ビデオ」表示を出す

ビデオ表示部
「ビデオ」表示

④ ビデオの「チャンネル」ボタンを次々に押し、きれいに映っていることを確認する

## □ 6 時計が合っているか確かめる

本機の時計は工場出荷時に合わせてあり、約5年間は「自動バックアップ機能」（停電にも対応）が働きます。
また、2分以内の誤差を自動的に修正する「自動時刻合わせ機能」がありますので、通常のご使用では「時刻設定」の操作は不要です。

ビデオを電源コンセントにつなぐと、ビデオ表示部に現在時刻が表示されます。
●時計が合っていることをお確かめください。

次のようなときは、65ページの操作で時計を合わせ直してください。
●時刻表示が「0:00」で点滅しているとき。
●時計の誤差が2分以上あるとき。

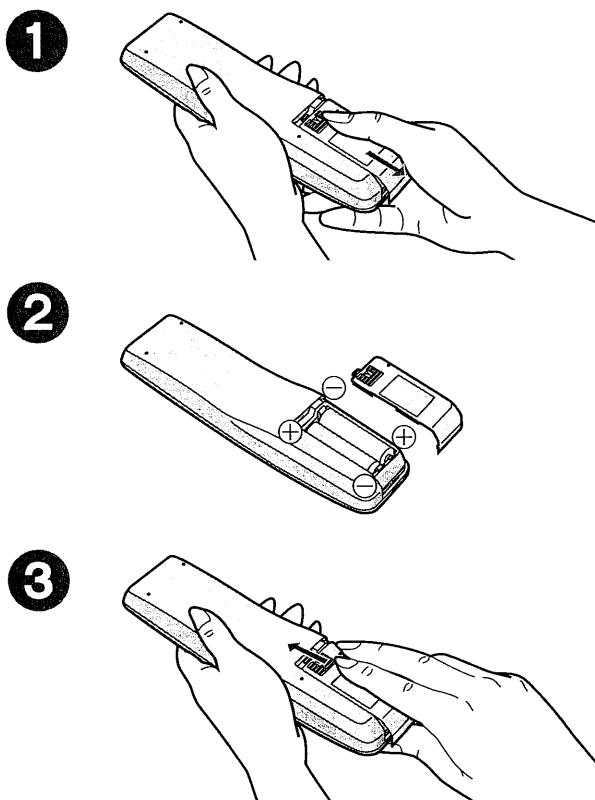
ビデオ表示部
時計表示が点滅している状態

# 準備（つづき）

ビデオ表示部
リモコン受信部
約30度
リモコン送信部
約30度

## □ 7 リモコンを準備する

ビデオは、主にリモコンで操作します。
●ここでは、見る（再生）、とる（録画）などの操作に必要な準備を、下記の1～3にしぼって記載しています。
□1 リモコンに電池を入れる
□2 リモコンの操作のしかた
□3 テレビのメーカー番号を合わせる

### □ 1 リモコンに電池を入れる

❶
❷
❸
❶ ▒部分を押さえながら手前にずらし、裏ふたをあける

❷ ビデオに付属の電池2本の⊕と⊖を確かめ、図のように正しく入れる
●ニッケルカドミウム（Ni-Cd）は、充電式電池です。使わないでください。

❸ 裏ふたを手前からすべらせながら閉じる

**電池交換の目安は**
●電池の寿命は、使用環境、使用回数などにより異なりますが、約1年です。
電池の交換後、もしビデオやテレビが操作できなくなっているときは、テレビのメーカー番号やリモコンモードを合わせ直しておいてください。
●交換電池は、単3形電池（R6P）をお求めください。
●消耗するなどして不要となった電池は、不燃物ゴミとして処理するか、地方の条例に従ってください。

**お願い／ヒント**

<リモコンの取り扱い>
●ビデオのリモコン受信部とリモコン送信部の間に信号をさえぎるような物を置かないでください。
●リモコンをぬらしたり、落としたり、衝撃を加えないでください。もし、ぬれた場合は、かわくまでリモコンから電池を取り出しておいてください。
●1カ月以上使わないときは、リモコンから電池を取り出しておいてください。

**リモコンの豆知識**

●メーカー番号を合わせておけば、このリモコンでご家庭にあるテレビを操作できます。（P11、25）
●松下（新1）、松下（新2）は、財団法人家電製品協会の方式による設計です。
●ご使用のテレビによっては、この方式に合わせていないものもあり、次ページの一覧表にあるメーカーのテレビでも、付属のリモコンが正しく動作しない場合があります。その場合は、ご使用のテレビに付属のリモコンで操作してください。

<リモコンモードとは>
2台の当社製ビデオを同じ場所でご使用になるときに切り換えるものです。（くわしくは、P62）

### □ 2 リモコンの操作のしかた

ビデオのリモコン受信部に向け、確実にリモコンのボタンを押してください。
●操作できる範囲は、正面で7m以内、角度は、約60度以内です。（上図）
（ただし、周囲の明るさで変わります）

### □ 3 テレビのメーカー番号を合わせる

❶ テレビの電源を「入」にする

❷ 「初期設定」ボタンを押しながら、「終了」ボタンの「＋」側をゆっくり確実に押し、ご使用のテレビのメーカー番号に合わせる
●テレビに向けて操作してください。
●下表のメーカー番号一覧を参考にしてください。
●押すごとに、下記のようにメーカー番号が変わり、メーカー番号が合うと、テレビの電源が「切」になります。

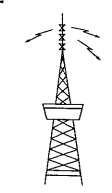
→1→2→3…→17→

（「－」側を押すと、逆の方向に戻ります）
●メーカー番号は表示されません。

| 番号 | メーカー名 | 番号 | メーカー名 |
|---|---|---|---|
| 1 | 松下（新1） | 10 | 松下（旧） |
| 2 | シャープ（Ⅱ） | 11 | シャープ（Ⅰ） |
| 3 | ソニー | 12 | 三菱（Ⅰ） |
| 4 | 東芝 | 13 | パイオニア |
| 5 | 日立 | 14 | ビクター |
| 6 | NEC（Ⅰ） | 15 | NEC（Ⅱ） |
| 7 | 三洋（Ⅰ） | 16 | 三洋（Ⅱ） |
| 8 | 三菱（Ⅱ） | 17 | 松下（新2） |
| 9 | 富士通ゼネラル | | |

❸ 正しく動作するか確かめる
●「テレビ電源」ボタンを押して、テレビの電源を「入」または「切」にできることを確かめてください。
●複数の番号を持つメーカーのテレビをお使いの場合、入力切り換え、音量調節、チャンネル切り換えが正しくできるかどうかを確かめてください。できないときは、もう一度❶からの操作を行い、正しくできる方の番号に合わせ直してください。

# 準備（つづき）

**メニュー操作ボタンの記号の見かた**

▲（「再生」ボタン）　：上へ移動するとき
▼（「停止」ボタン）　：下へ移動するとき
◀（「巻戻し」ボタン）：左へ移動するとき
▶（「早送り」ボタン）：右へ移動するとき

●本機では、次の2つの方法でVHF/UHFの放送局（受信チャンネル）を入れることができます。
1、ご使用になる地域の地域番号を利用する方法（地域番号入力チャンネル設定といいます）
2、放送されているチャンネルを合わせながら入れる方法（P30）
（マニュアルチャンネル設定といいます）
●このページでは、1の地域番号を利用する方法を記載しています。

## □ 8-1 地域で映る放送局（受信チャンネル）を入れる（地域番号で）

この方法は、ビデオをご使用になる地域の地域番号（P28の一覧表ご参照）を選び、「実行」ボタンを押すだけで、自動的に放送局を入れることができます。

**例えば、東京都にお住まいの方は、地域番号「13」を利用してVHF/UHFの放送局を入れることができます。**

■テレビにビデオの映像・音声を出す操作です

テレビ画面

**1** 「テレビ電源」ボタンを押し、テレビの電源を「入」にする

「ビデオ」などの表示

**2** 「入力切換」ボタンを押し、テレビの入力を「ビデオ」にする

**ビデオ表示部**

**3** 「電源」ボタンを押し、ビデオの電源を「入」にする

電源を「入」にしたときの表示

**4** 「メニュー」ボタンを押し、「メニュー」画面を出す

**5** 「▲」「▼」ボタンで「CH NO設定」を選び、「実行」ボタンを押す
●「CH NO設定」画面になります。

「CH NO設定」を選ぶ

**6** 「▲」「▼」ボタンを押し、地域番号を選ぶ
●「▲」ボタンを押すごとに、以下のように番号が変わります。
（「▼」ボタンを押すと、逆の方向に戻ります）
→01→02→03…→65→「－－」

「13」を選んだ場合

**7** 「実行」ボタンを押す
●ビデオが地域番号に見合った放送局を自動でさがします。（オートサーチといいます。約1分間です）
●入れ終わると、その中で一番小さなチャンネル（東京都の場合は「1」）が表示され、止まります。

チャンネルが次々に変わります

**8** 「チャンネル」ボタンを次々に押し、きれいに映るかを確かめる
●もし、放送の映りが悪い場合は、微調整をしてください。（P34）

**この方法で入らない地域の方は、マニュアルチャンネル設定（P30）へ進んでください。**



**自動機能のご紹介**

**地域番号入力チャンネル設定をすると**
「地域番号とVHF/UHF放送局設定一覧表」（P28）にある地域番号を選ぶと、「一覧表」のとおりに設定されたあと、オートサーチが始まります。そして、実際にその地域で放送が受信できるかをビデオが自動的に調べてくれます。（下記参照）

**オートサーチ順：**
VHF（1～12）→UHF（13～62）→CATV（C13～C63）

**オートサーチが始まると：**
●「一覧表」にある放送局で受信できなかったときは、削除されます。
●「一覧表」に記載されていないVHF/UHFの放送を受信したときは、チャンネルポジション13～20（愛媛県では14～20）に追加されます。

## 地域番号「13」を入れた場合の例

●下記は、東京都内の一例ですが、電波が弱い地域では、チャンネルポジションがとばされる場合があります。
●放送局をマニュアルチャンネル設定でお好みのチャンネルポジションに入れ換えることもできます。（P30）

| | 「一覧表」に記載されているVHF/UHFチャンネル | | | | | | | | | | | | 追加されるVHF/UHFチャンネル | | | | CATVチャンネル | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| チャンネルポジション | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | ～ | 20 | C13 | ～ | C63 |
| 放送局名 | NHK総合 | 東京メトロポリタン | NHK教育 | 日本テレビ | 放送大学 | TBSテレビ | TVKテレビ | フジテレビ | 千葉テレビ | テレビ朝日 | テレビ埼玉 | テレビ東京 | 千葉テレビ | NHK総合 | | | | | | |
| 受信チャンネル | 1 | － | 3 | 4 | 16 | 6 | 42 | 8 | － | 10 | 38 | 12 | 48 | 50 | － | ～ | － | － | ～ | － |
| 表示チャンネル | 1 | － | 3 | 4 | 16 | 6 | 42 | 8 | － | 10 | 38 | 12 | 48 | 50 | － | ～ | － | － | ～ | － |

電波が弱かったなどでとばされたチャンネル（チャンネルポジション2、9）
「一覧表」の放送局以外で受信できたチャンネル（チャンネルポジション13、14）

**受信チャンネルとは**
●放送局からの電波を受信するために合わせるチャンネルです。
●例えば、本機ではVHFは1～12チャンネル、UHFは13～62チャンネル、CATVはC13～C63チャンネルが受信可能ですが、すべてが受信できるわけではありません。
地域によって放映されている放送局、電波の強弱などにより受信できる放送局の数に制限があります。
●そのため、ご使用いただく地域ごとに受信できる放送局（チャンネル）をさがし、入れる必要があるのです。

**チャンネルポジションとは**
●ご使用地域で放映されている放送局を入れる場所のことです。例えばVHF/UHF放送のチャンネルならば、1～20のお好みの場所に入れることができますが、この1～20の場所をチャンネルポジションといいます。
（CATV放送は、VHF/UHF放送とは別に、チャンネルポジションを持っています）

**表示チャンネルとは**
●ビデオ表示部やテレビ画面に表示されるチャンネル（数字）のことです。
例えば、東京都の場合、放送大学のようにチャンネルポジションは「5」ですが、テレビには「16」の表示が出ます。使い慣れたチャンネル番号にしておくと便利です。
（選局や予約録画は、この表示チャンネルで行います）

# 準備（つづき）

**お願いポイント**

●ご使用になる地域の地域番号を選び、「実行」ボタンを押すだけで、VHF/UHFの放送局が下記一覧のチャンネルポジションに自動的に入ります。

（※）愛媛県では下記の表以外に「愛媛朝日」が「チャンネルポジション13」に入ります。
松山　：表示CH・25、受信CH・25
新居浜：表示CH・14、受信CH・14

<CHとは>
Channel（チャンネル）の略です。

## 地域番号とVHF／UHF放送局設定一覧表

チャンネルポジションと放送局名・表示チャンネル・受信チャンネル（1～5）

| 都道府県 | 都市 | 地域番号 | 1 放送局名 | 1 表示CH | 1 受信CH | 2 放送局名 | 2 表示CH | 2 受信CH | 3 放送局名 | 3 表示CH | 3 受信CH | 4 放送局名 | 4 表示CH | 4 受信CH | 5 放送局名 | 5 表示CH | 5 受信CH |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 札幌 | 01 | 北海道放送 | 1 | 1 | | | | NHK総合 | 3 | 3 | テレビ北海道 | 17 | 17 | 札幌テレビ | 5 | 5 |
| | 旭川 | 48 | | | | NHK教育 | 2 | 2 | | | | テレビ北海道 | 33 | 33 | | | |
| | 北見 | 49 | | | | NHK教育 | 2 | 2 | | | | | | | | | |
| | 帯広 | 50 | 北海道テレビ | 34 | 34 | | | | | | | NHK総合 | 4 | 4 | | | |
| | 釧路／室蘭 | 51 | | | | NHK教育 | 2 | 2 | | | | テレビ北海道 | 29 | 29 | | | |
| | 函館 | 52 | テレビ北海道 | 21 | 21 | 北海道文化 | 27 | 27 | 北海道テレビ | 35 | 35 | NHK総合 | 4 | 4 | | | |
| 青森 | 青森 | 02 | 青森放送 | 1 | 1 | | | | NHK総合 | 3 | 3 | | | | NHK教育 | 5 | 5 |
| | 八戸 | 53 | | | | | | | | | | 青森朝日 | 31 | 31 | | | |
| 岩手 | 盛岡 | 03 | 東北放送 | 1 | 1 | めんこい | 33 | 33 | テレビ岩手 | 35 | 35 | NHK総合 | 4 | 4 | 岩手朝日 | 31 | 31 |
| 宮城 | 仙台 | 04 | 東北放送 | 1 | 1 | | | | NHK総合 | 3 | 3 | | | | NHK教育 | 5 | 5 |
| 秋田 | 秋田 | 05 | | | | NHK教育 | 2 | 2 | | | | | | | 秋田朝日 | 31 | 31 |
| | 大館 | 54 | 青森放送 | 1 | 1 | | | | | | | NHK総合 | 4 | 4 | 秋田朝日 | 59 | 59 |
| 山形 | 山形 | 06 | | | | | | | | | | NHK教育 | 4 | 4 | 山形さくらんぼ | 30 | 30 |
| | 鶴岡 | 55 | 山形放送 | 1 | 1 | | | | NHK総合 | 3 | 3 | | | | 山形さくらんぼ | 24 | 24 |
| 福島 | 福島 | 07 | 東北放送 | 1 | 1 | NHK教育 | 2 | 2 | | | | テレビュー福島 | 31 | 31 | | | |
| | 会津若松 | 56 | NHK総合 | 1 | 1 | | | | NHK教育 | 3 | 3 | テレビュー福島 | 47 | 47 | | | |
| | いわき | 57 | | | | テレビュー福島 | 32 | 32 | | | | NHK総合 | 4 | 4 | | | |
| 茨城 | 水戸 | 08 | NHK総合 | 1 | 44 | 東京メトロポリタン | 14 | 14 | NHK教育 | 3 | 46 | 日本テレビ | 4 | 42 | 放送大学 | 16 | 16 |
| 栃木 | 宇都宮 | 09 | NHK総合 | 1 | 29 | 東京メトロポリタン | 14 | 14 | NHK教育 | 3 | 27 | 日本テレビ | 4 | 25 | | | |
| 群馬 | 前橋 | 10 | NHK総合 | 1 | 52 | 東京メトロポリタン | 14 | 14 | NHK教育 | 3 | 50 | 日本テレビ | 4 | 54 | 群馬テレビ | 48 | 48 |
| 埼玉 | 浦和 | 11 | NHK総合 | 1 | 1 | 東京メトロポリタン | 14 | 14 | NHK教育 | 3 | 3 | 日本テレビ | 4 | 4 | 放送大学 | 16 | 16 |
| 千葉 | 千葉 | 12 | NHK総合 | 1 | 1 | 東京メトロポリタン | 14 | 14 | NHK教育 | 3 | 3 | 日本テレビ | 4 | 4 | 放送大学 | 16 | 16 |
| 東京 | 東京 | 13 | NHK総合 | 1 | 1 | 東京メトロポリタン | 14 | 14 | NHK教育 | 3 | 3 | 日本テレビ | 4 | 4 | 放送大学 | 16 | 16 |
| 神奈川 | 横浜 | 14 | NHK総合 | 1 | 1 | 東京メトロポリタン | 14 | 14 | NHK教育 | 3 | 3 | 日本テレビ | 4 | 4 | 放送大学 | 16 | 16 |
| 新潟 | 新潟 | 15 | | | | | | | 新潟テレビ21 | 21 | 21 | テレビ新潟 | 29 | 29 | 新潟放送 | 5 | 5 |
| 富山 | 富山 | 16 | 北日本放送 | 1 | 1 | 北陸放送 | 6 | 6 | NHK総合 | 3 | 3 | 石川テレビ | 37 | 37 | | | |
| 石川 | 金沢 | 17 | 北日本放送 | 1 | 1 | | | | 富山テレビ | 34 | 34 | NHK総合 | 4 | 4 | | | |
| 福井 | 福井 | 18 | | | | | | | NHK教育 | 3 | 3 | | | | | | |
| 山梨 | 甲府 | 19 | NHK総合 | 1 | 1 | | | | NHK教育 | 3 | 3 | 日本テレビ | 4 | 4 | 山梨放送 | 5 | 5 |
| 長野 | 長野 | 20 | | | | NHK総合 | 2 | 2 | | | | 長野朝日 | 20 | 20 | | | |
| | 飯田 | 58 | 長野朝日 | 44 | 44 | | | | NHK教育 | 3 | 3 | NHK総合 | 4 | 4 | | | |
| 岐阜 | 岐阜 | 21 | 東海テレビ | 1 | 1 | | | | NHK総合 | 3 | 39 | | | | 中部日本放送 | 5 | 5 |
| 静岡 | 静岡 | 22 | | | | NHK教育 | 2 | 2 | | | | 静岡第一 | 31 | 31 | | | |
| | 浜松 | 59 | 東海テレビ | 1 | 1 | 静岡第一 | 30 | 30 | | | | NHK総合 | 4 | 4 | 中部日本放送 | 5 | 5 |
| 愛知 | 名古屋 | 23 | 東海テレビ | 1 | 1 | | | | NHK総合 | 3 | 3 | | | | 中部日本放送 | 5 | 5 |
| 三重 | 津 | 24 | 東海テレビ | 1 | 1 | テレビ愛知 | 25 | 25 | NHK総合 | 3 | 31 | 毎日放送 | 4 | 4 | 中部日本放送 | 5 | 5 |
| 滋賀 | 大津 | 25 | | | | NHK総合 | 28 | 28 | | | | 毎日放送 | 4 | 36 | | | |
| 京都 | 京都 | 26 | | | | NHK総合 | 2 | 32 | テレビ大阪 | 19 | 19 | 毎日放送 | 4 | 4 | | | |
| 大阪 | 大阪 | 27 | | | | NHK総合 | 2 | 2 | テレビ大阪 | 19 | 19 | 毎日放送 | 4 | 4 | | | |
| 兵庫 | 神戸 | 28 | | | | NHK総合 | 2 | 28 | サンテレビ | 36 | 36 | 毎日放送 | 4 | 18 | テレビ大阪 | 19 | 19 |
| 奈良 | 奈良 | 29 | | | | NHK総合 | 2 | 2 | テレビ大阪 | 19 | 19 | 毎日放送 | 4 | 4 | NHK奈良 | 51 | 51 |
| 和歌山 | 和歌山 | 30 | | | | NHK総合 | 2 | 32 | | | | 毎日放送 | 4 | 42 | テレビ和歌山 | 30 | 30 |
| 鳥取 | 鳥取 | 31 | 日本海テレビ | 1 | 1 | | | | NHK総合 | 3 | 3 | NHK教育 | 4 | 4 | | | |
| 島根 | 松江 | 32 | 日本海テレビ | 30 | 30 | | | | | | | | | | | | |
| | 浜田 | 61 | | | | NHK総合 | 2 | 2 | 日本海テレビ | 54 | 54 | | | | 山陰放送 | 5 | 5 |
| 岡山 | 岡山 | 33 | 岡山放送 | 35 | 35 | テレビせとうち | 23 | 23 | NHK教育 | 3 | 3 | | | | NHK総合 | 5 | 5 |
| 広島 | 広島 | 34 | テレビ新広島 | 31 | 31 | | | | NHK総合 | 3 | 3 | 中国放送 | 4 | 4 | | | |
| | 福山 | 60 | NHK総合 | 1 | 1 | | | | テレビ新広島 | 26 | 26 | | | | 広島ホーム | 24 | 24 |
| 山口 | 山口 | 35 | NHK教育 | 1 | 1 | 九州朝日 | 2 | 2 | テレビQ | 23 | 23 | 山口朝日 | 28 | 28 | 大分放送 | 5 | 5 |
| 徳島 | 徳島 | 36 | 四国放送 | 1 | 1 | テレビ大阪 | 19 | 19 | NHK総合 | 3 | 3 | 毎日放送 | 4 | 4 | テレビ和歌山 | 55 | 55 |
| 香川 | 高松 | 37 | テレビせとうち | 19 | 19 | | | | NHK教育 | 39 | 39 | 毎日放送 | 4 | 4 | NHK総合 | 37 | 37 |
| 愛媛 | 松山 | 38 | テレビせとうち | 23 | 23 | NHK教育 | 2 | 2 | 広島テレビ | 12 | 12 | 広島ホーム | 35 | 35 | テレビ新広島 | 31 | 31 |
| （※） | 新居浜 | 62 | テレビせとうち | 23 | 23 | NHK総合 | 2 | 2 | 広島テレビ | 12 | 12 | NHK教育 | 4 | 4 | テレビ新広島 | 31 | 31 |
| 高知 | 高知 | 39 | | | | | | | | | | NHK総合 | 4 | 4 | | | |
| 福岡 | 福岡 | 40 | 九州朝日 | 1 | 1 | サガテレビ | 36 | 36 | NHK総合 | 3 | 3 | RKB毎日 | 4 | 4 | テレビQ | 19 | 19 |
| | 北九州 | 63 | | | | 九州朝日 | 2 | 2 | 福岡放送 | 35 | 35 | サガテレビ | 36 | 36 | テレビQ | 23 | 23 |
| 佐賀 | 佐賀 | 41 | 九州朝日 | 57 | 57 | NHK教育 | 40 | 40 | 福岡放送 | 52 | 52 | サガテレビ | 36 | 36 | テレビQ | 14 | 14 |
| 長崎 | 長崎 | 42 | NHK教育 | 1 | 1 | 九州朝日 | 57 | 57 | NHK総合 | 3 | 3 | RKB毎日 | 4 | 4 | 長崎放送 | 5 | 5 |
| 熊本 | 熊本 | 43 | 九州朝日 | 1 | 1 | NHK教育 | 2 | 2 | 熊本朝日 | 16 | 16 | 熊本県民 | 22 | 22 | 長崎放送 | 5 | 5 |
| 大分 | 大分 | 44 | 九州朝日 | 1 | 1 | | | | NHK総合 | 3 | 3 | RKB毎日 | 4 | 4 | 大分放送 | 5 | 5 |
| 宮崎 | 宮崎 | 45 | 南日本放送 | 1 | 1 | | | | テレビ宮崎 | 35 | 35 | | | | | | |
| | 延岡 | 64 | | | | NHK教育 | 2 | 2 | | | | NHK総合 | 4 | 4 | | | |
| 鹿児島 | 鹿児島 | 46 | 南日本放送 | 1 | 1 | テレビ熊本 | 34 | 34 | NHK総合 | 3 | 3 | テレビ宮崎 | 35 | 35 | NHK教育 | 5 | 5 |
| | 阿久根 | 65 | 鹿児島読売 | 17 | 17 | テレビ熊本 | 34 | 34 | | | | 鹿児島放送 | 23 | 23 | | | |
| 沖縄 | 那覇 | 47 | 琉球朝日 | 28 | 28 | NHK総合 | 2 | 2 | | | | | | | | | |

チャンネルポジションと放送局名・表示チャンネル・受信チャンネル（6～12）

| 都道府県 | 都市 | 地域番号 | 6 放送局名 | 6 表示CH | 6 受信CH | 7 放送局名 | 7 表示CH | 7 受信CH | 8 放送局名 | 8 表示CH | 8 受信CH | 9 放送局名 | 9 表示CH | 9 受信CH | 10 放送局名 | 10 表示CH | 10 受信CH | 11 放送局名 | 11 表示CH | 11 受信CH | 12 放送局名 | 12 表示CH | 12 受信CH |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 札幌 | 01 | | | | | | | 北海道文化 | 27 | 27 | | | | 北海道テレビ | 35 | 35 | | | | NHK教育 | 12 | 12 |
| | 旭川 | 48 | | | | 札幌テレビ | 7 | 7 | 北海道文化 | 37 | 37 | NHK総合 | 9 | 9 | 北海道テレビ | 39 | 39 | 北海道放送 | 11 | 11 | | | |
| | 北見 | 49 | | | | 札幌テレビ | 7 | 7 | 北海道文化 | 59 | 59 | NHK総合 | 9 | 9 | 北海道テレビ | 61 | 61 | 北海道放送 | 53 | 53 | | | |
| | 帯広 | 50 | 北海道放送 | 6 | 6 | | | | 北海道文化 | 32 | 32 | | | | 札幌テレビ | 10 | 10 | | | | NHK教育 | 12 | 12 |
| | 釧路／室蘭 | 51 | | | | 札幌テレビ | 7 | 7 | 北海道文化 | 41 | 41 | NHK総合 | 9 | 9 | 北海道テレビ | 39 | 39 | 北海道放送 | 11 | 11 | | | |
| | 函館 | 52 | 北海道放送 | 6 | 6 | | | | | | | | | | NHK教育 | 10 | 10 | | | | 札幌テレビ | 12 | 12 |
| 青森 | 青森 | 02 | | | | | | | 北海道文化 | 27 | 27 | | | | 青森朝日 | 34 | 34 | 北海道テレビ | 35 | 35 | 青森テレビ | 38 | 38 |
| | 八戸 | 53 | | | | NHK教育 | 7 | 7 | | | | NHK総合 | 9 | 9 | | | | 青森放送 | 11 | 11 | 青森テレビ | 33 | 33 |
| 岩手 | 盛岡 | 03 | 岩手放送 | 6 | 6 | 宮城テレビ | 34 | 34 | NHK教育 | 8 | 8 | | | | 東日本放送 | 32 | 32 | | | | 仙台放送 | 12 | 12 |
| 宮城 | 仙台 | 04 | | | | 東日本放送 | 32 | 32 | | | | 宮城テレビ | 34 | 34 | | | | | | | 仙台放送 | 12 | 12 |
| 秋田 | 秋田 | 05 | | | | | | | | | | NHK総合 | 9 | 9 | | | | 秋田放送 | 11 | 11 | 秋田テレビ | 37 | 37 |
| | 大館 | 54 | 秋田放送 | 6 | 6 | | | | NHK教育 | 8 | 8 | | | | | | | | | | 秋田テレビ | 57 | 57 |
| 山形 | 山形 | 06 | テレビュー山形 | 36 | 36 | | | | NHK総合 | 8 | 8 | | | | 山形放送 | 10 | 10 | | | | 山形テレビ | 38 | 38 |
| | 鶴岡 | 55 | NHK教育 | 6 | 6 | | | | テレビュー山形 | 22 | 22 | | | | | | | | | | 山形テレビ | 39 | 39 |
| 福島 | 福島 | 07 | 福島中央 | 33 | 33 | 東日本放送 | 32 | 32 | 宮城テレビ | 34 | 34 | NHK総合 | 9 | 9 | 福島放送 | 35 | 35 | 福島テレビ | 11 | 11 | 仙台放送 | 12 | 12 |
| | 会津若松 | 56 | 福島テレビ | 6 | 6 | 東日本放送 | 32 | 32 | 福島中央 | 37 | 37 | 宮城テレビ | 34 | 34 | 福島放送 | 41 | 41 | | | | 仙台放送 | 12 | 12 |
| | いわき | 57 | 福島中央 | 34 | 34 | | | | 福島テレビ | 8 | 8 | | | | NHK教育 | 10 | 10 | | | | 福島放送 | 36 | 36 |
| 茨城 | 水戸 | 08 | TBSテレビ | 6 | 40 | | | | フジテレビ | 8 | 38 | 千葉テレビ | 46 | 39 | テレビ朝日 | 10 | 36 | | | | テレビ東京 | 12 | 32 |
| 栃木 | 宇都宮 | 09 | TBSテレビ | 6 | 23 | | | | フジテレビ | 8 | 21 | | | | テレビ朝日 | 10 | 19 | | | | テレビ東京 | 12 | 17 |
| 群馬 | 前橋 | 10 | TBSテレビ | 6 | 56 | 放送大学 | 16 | 40 | フジテレビ | 8 | 58 | テレビ埼玉 | 38 | 38 | テレビ朝日 | 10 | 60 | | | | テレビ東京 | 12 | 62 |
| 埼玉 | 浦和 | 11 | TBSテレビ | 6 | 6 | テレビ埼玉 | 38 | 38 | フジテレビ | 8 | 8 | 千葉テレビ | 46 | 46 | テレビ朝日 | 10 | 10 | 群馬テレビ | 48 | 48 | テレビ東京 | 12 | 12 |
| 千葉 | 千葉 | 12 | TBSテレビ | 6 | 6 | TVKテレビ | 42 | 42 | フジテレビ | 8 | 8 | 千葉テレビ | 46 | 46 | テレビ朝日 | 10 | 10 | テレビ埼玉 | 38 | 38 | テレビ東京 | 12 | 12 |
| 東京 | 東京 | 13 | TBSテレビ | 6 | 6 | TVKテレビ | 42 | 42 | フジテレビ | 8 | 8 | 千葉テレビ | 46 | 46 | テレビ朝日 | 10 | 10 | テレビ埼玉 | 38 | 38 | テレビ東京 | 12 | 12 |
| 神奈川 | 横浜 | 14 | TBSテレビ | 6 | 6 | TVKテレビ | 42 | 42 | フジテレビ | 8 | 8 | | | | テレビ朝日 | 10 | 10 | | | | テレビ東京 | 12 | 12 |
| 新潟 | 新潟 | 15 | | | | | | | NHK総合 | 8 | 8 | | | | 新潟総合 | 35 | 35 | | | | NHK教育 | 12 | 12 |
| 富山 | 富山 | 16 | チューリップ | 32 | 32 | | | | | | | | | | NHK教育 | 10 | 10 | | | | 富山テレビ | 34 | 34 |
| 石川 | 金沢 | 17 | 北陸放送 | 6 | 6 | 北陸朝日 | 25 | 25 | NHK教育 | 8 | 8 | | | | テレビ金沢 | 33 | 33 | | | | 石川テレビ | 37 | 37 |
| 福井 | 福井 | 18 | 北陸放送 | 6 | 6 | | | | | | | NHK総合 | 9 | 9 | | | | 福井放送 | 11 | 11 | 福井テレビ | 39 | 39 |
| 山梨 | 甲府 | 19 | テレビ山梨 | 37 | 37 | TBSテレビ | 6 | 6 | フジテレビ | 8 | 8 | | | | テレビ朝日 | 10 | 10 | | | | テレビ東京 | 12 | 12 |
| 長野 | 長野 | 20 | テレビ信州 | 30 | 30 | | | | | | | NHK教育 | 9 | 9 | 長野放送 | 38 | 38 | 信越放送 | 11 | 11 | | | |
| | 飯田 | 58 | 信越放送 | 6 | 6 | | | | テレビ信州 | 42 | 42 | | | | 長野放送 | 40 | 40 | | | | | | |
| 岐阜 | 岐阜 | 21 | テレビ愛知 | 25 | 25 | 岐阜放送 | 37 | 37 | 三重テレビ | 33 | 33 | NHK教育 | 9 | 9 | | | | 名古屋テレビ | 11 | 11 | 中京テレビ | 35 | 35 |
| 静岡 | 静岡 | 22 | 静岡朝日 | 33 | 33 | | | | | | | NHK総合 | 9 | 9 | | | | 静岡放送 | 11 | 11 | テレビ静岡 | 35 | 35 |
| | 浜松 | 59 | 静岡放送 | 6 | 6 | テレビ愛知 | 25 | 25 | NHK教育 | 8 | 8 | | | | 静岡朝日 | 28 | 28 | | | | テレビ静岡 | 34 | 34 |
| 愛知 | 名古屋 | 23 | 岐阜放送 | 37 | 37 | 中京テレビ | 35 | 35 | 三重テレビ | 33 | 33 | NHK教育 | 9 | 9 | | | | 名古屋テレビ | 11 | 11 | テレビ愛知 | 25 | 25 |
| 三重 | 津 | 24 | 朝日放送 | 6 | 6 | 三重テレビ | 33 | 33 | 関西テレビ | 8 | 8 | NHK教育 | 9 | 9 | 読売テレビ | 10 | 10 | 名古屋テレビ | 11 | 11 | 中京テレビ | 35 | 35 |
| 滋賀 | 大津 | 25 | 朝日放送 | 6 | 38 | 京都テレビ | 34 | 34 | 関西テレビ | 8 | 40 | びわ湖放送 | 30 | 30 | 読売テレビ | 10 | 42 | | | | NHK教育 | 46 | 46 |
| 京都 | 京都 | 26 | 朝日放送 | 6 | 6 | 京都テレビ | 34 | 34 | 関西テレビ | 8 | 8 | サンテレビ | 36 | 36 | 読売テレビ | 10 | 10 | | | | NHK教育 | 12 | 12 |
| 大阪 | 大阪 | 27 | 朝日放送 | 6 | 6 | 京都テレビ | 34 | 34 | 関西テレビ | 8 | 8 | サンテレビ | 36 | 36 | 読売テレビ | 10 | 10 | | | | NHK教育 | 12 | 12 |
| 兵庫 | 神戸 | 28 | 朝日放送 | 6 | 20 | | | | 関西テレビ | 8 | 22 | | | | 読売テレビ | 10 | 24 | | | | NHK教育 | 12 | 26 |
| 奈良 | 奈良 | 29 | 朝日放送 | 6 | 6 | 京都テレビ | 34 | 34 | 関西テレビ | 8 | 8 | サンテレビ | 36 | 36 | 読売テレビ | 10 | 10 | 奈良テレビ | 55 | 55 | NHK教育 | 12 | 12 |
| 和歌山 | 和歌山 | 30 | 朝日放送 | 6 | 44 | | | | 関西テレビ | 8 | 46 | | | | 読売テレビ | 10 | 48 | | | | NHK教育 | 12 | 26 |
| 鳥取 | 鳥取 | 31 | | | | | | | | | | | | | 山陰放送 | 22 | 22 | | | | 山陰中央 | 24 | 24 |
| 島根 | 松江 | 32 | NHK総合 | 6 | 6 | | | | 山陰中央 | 34 | 34 | | | | 山陰放送 | 10 | 10 | | | | NHK教育 | 12 | 12 |
| | 浜田 | 61 | | | | | | | 山陰中央 | 58 | 58 | NHK教育 | 9 | 9 | | | | | | | | | |
| 岡山 | 岡山 | 33 | | | | 瀬戸内海放送 | 25 | 25 | | | | 西日本放送 | 9 | 9 | | | | 山陽放送 | 11 | 11 | | | |
| 広島 | 広島 | 34 | | | | NHK教育 | 7 | 7 | | | | 広島ホーム | 35 | 35 | | | | | | | 広島テレビ | 12 | 12 |
| | 福山 | 60 | | | | NHK教育 | 7 | 7 | | | | | | | 中国放送 | 10 | 10 | | | | 広島テレビ | 12 | 12 |
| 山口 | 山口 | 35 | | | | テレビ山口 | 38 | 38 | RKB毎日 | 8 | 8 | NHK総合 | 9 | 9 | テレビ西日本 | 10 | 10 | 山口放送 | 11 | 11 | 福岡放送 | 35 | 35 |
| 徳島 | 徳島 | 36 | 朝日放送 | 6 | 6 | サンテレビ | 36 | 36 | 関西テレビ | 8 | 8 | | | | 読売テレビ | 10 | 10 | | | | NHK教育 | 12 | 38 |
| 香川 | 高松 | 37 | 朝日放送 | 6 | 6 | 瀬戸内海放送 | 33 | 33 | 関西テレビ | 8 | 8 | 西日本放送 | 9 | 9 | 読売テレビ | 10 | 10 | 山陽放送 | 29 | 29 | 岡山放送 | 31 | 31 |
| 愛媛 | 松山 | 38 | NHK総合 | 6 | 6 | 瀬戸内海放送 | 33 | 33 | あいテレビ | 29 | 29 | 西日本放送 | 9 | 9 | 南海放送 | 10 | 10 | 山陽放送 | 11 | 11 | 愛媛放送 | 37 | 37 |
| （※） | 新居浜 | 62 | 南海放送 | 6 | 6 | 瀬戸内海放送 | 33 | 33 | あいテレビ | 27 | 27 | 西日本放送 | 9 | 9 | 広島ホーム | 35 | 35 | 山陽放送 | 11 | 11 | 愛媛放送 | 36 | 36 |
| 高知 | 高知 | 39 | NHK教育 | 6 | 6 | | | | 高知放送 | 8 | 8 | | | | テレビ高知 | 38 | 38 | 高知さんさん | 40 | 40 | | | |
| 福岡 | 福岡 | 40 | NHK教育 | 6 | 6 | | | | | | | テレビ西日本 | 9 | 9 | | | | 熊本放送 | 11 | 11 | 福岡放送 | 37 | 37 |
| | 北九州 | 63 | NHK総合 | 6 | 6 | | | | RKB毎日 | 8 | 8 | | | | テレビ西日本 | 10 | 10 | 熊本放送 | 11 | 11 | NHK教育 | 12 | 12 |
| 佐賀 | 佐賀 | 41 | テレビ熊本 | 34 | 34 | 長崎放送 | 5 | 5 | RKB毎日 | 48 | 48 | NHK総合 | 38 | 38 | テレビ西日本 | 60 | 60 | 熊本放送 | 11 | 11 | テレビ長崎 | 37 | 37 |
| 長崎 | 長崎 | 42 | テレビ熊本 | 34 | 34 | 長崎国際 | 25 | 25 | テレビ西日本 | 9 | 9 | 長崎文化 | 27 | 27 | 熊本放送 | 11 | 11 | テレビ長崎 | 37 | 37 | 熊本県民 | 22 | 22 |
| 熊本 | 熊本 | 43 | テレビ熊本 | 34 | 34 | テレビ長崎 | 37 | 37 | サガテレビ | 36 | 36 | NHK総合 | 9 | 9 | テレビQ | 19 | 19 | 熊本放送 | 11 | 11 | RKB毎日 | 4 | 4 |
| 大分 | 大分 | 44 | 南海放送 | 10 | 10 | テレビ大分 | 36 | 36 | 福岡放送 | 37 | 37 | 大分朝日 | 24 | 24 | テレビQ | 19 | 19 | テレビ西日本 | 9 | 9 | NHK教育 | 12 | 12 |
| 宮崎 | 宮崎 | 45 | | | | 鹿児島放送 | 32 | 32 | NHK総合 | 8 | 8 | 鹿児島テレビ | 38 | 38 | 宮崎放送 | 10 | 10 | | | | NHK教育 | 12 | 12 |
| | 延岡 | 64 | 宮崎放送 | 6 | 6 | | | | テレビ宮崎 | 39 | 39 | | | | | | | | | | | | |
| 鹿児島 | 鹿児島 | 46 | 宮崎放送 | 10 | 10 | 鹿児島放送 | 32 | 32 | 熊本県民 | 22 | 22 | 鹿児島テレビ | 38 | 38 | 熊本朝日 | 16 | 16 | 鹿児島読売 | 30 | 30 | | | |
| | 阿久根 | 65 | 鹿児島テレビ | 35 | 35 | 熊本県民 | 22 | 22 | NHK総合 | 8 | 8 | 熊本朝日 | 16 | 16 | 南日本放送 | 10 | 10 | 熊本放送 | 11 | 11 | NHK教育 | 12 | 12 |
| 沖縄 | 那覇 | 47 | | | | | | | 沖縄テレビ | 8 | 8 | | | | 琉球放送 | 10 | 10 | | | | NHK教育 | 12 | 12 |

# □ 8-2 地域で映る放送局（受信チャンネル）を入れる（手動で）

マニュアルチャンネル設定では、下記の設定ができます。

① 受信チャンネルの設定
→放送局から送られてくるチャンネルに合わせる。

② 表示チャンネルの設定
→ビデオ表示部やテレビ画面に表示させるチャンネルの設定（予約録画や選局に使うチャンネル）。

③ 不要なチャンネルをとばす
→すばやく選局するために、不要なものは削除してください。

④ 微調整をする
→放送の映りが悪いときは調整してください。

次のような場合、この方法でチャンネル設定をしてください。

●「地域番号入力チャンネル設定」で新たに受信できたチャンネルがある
→不要なチャンネルがあれば削除してください。

●「地域番号入力チャンネル設定」のオートサーチで受信されない放送局がある
→受信・表示チャンネルの設定が必要です。

●同じ放送局が複数のチャンネルポジションに設定されている
→不要なチャンネルの削除が必要です。

●受信状態が悪いとき
→微調整が必要です。

## □まず、マニュアルチャンネル設定用の画面を出す

■テレビにビデオの映像・音声を出す操作です

**❶「テレビ電源」ボタンを押し、テレビの電源を「入」にする**

テレビ画面

「ビデオ」などの表示

**❷「入力切換」ボタンを押し、テレビの入力を「ビデオ」にする**

ビデオ表示部

**❸「電源」ボタンを押し、ビデオの電源を「入」にする**

電源を「入」にしたときの表示

**❹「メニュー」ボタンを押し、「メニュー」画面を出す**

「CH設定」を選ぶ

**❺「▲」「▼」ボタンで「CH設定」を選び、「実行」ボタンを押す**

●「マニュアルチャンネル設定」画面になります。

「マニュアルチャンネル設定」画面

選ばれた項目が点滅します

□VHF／UHFチャンネル設定（P31）
□CATVチャンネル設定（P32）
□チャンネルのとばしかた（P33）
□微調整のしかた（P34）

## □次に、VHF／UHFのチャンネルを合わせる

前のページの手順❶～❺の操作で、テレビに「マニュアルチャンネル設定」画面を出してから操作してください。

**「◀」「▶」ボタンで項目（❻～❾）を選び、「▲」「▼」ボタンで設定する**

テレビ画面

「実行」ボタン

テレビ画面を見ながら、

**❻ チャンネルポジションを選ぶ**
●POはPositionの略で、放送局を入れる場所のことです。
●設定されていない（映っていない）1～20のお好みの場所を選んでください。

**❼ 受信チャンネルを合わせる**
●テレビ画面に映っている受信中のチャンネルのことです。
●ここに出る数字をご希望の放送が映るまで次々と変えてください。

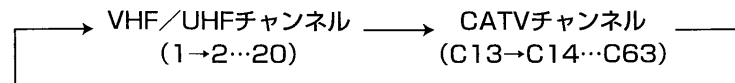
**❽ 表示チャンネルを合わせる**
●テレビ画面などに表示させるチャンネルのことです。
●ご使用の地域で使われている、使いやすいチャンネルにしてください。

**❾ 必要に応じて微調整をする**
●映像の映りが悪いときに調整してください。（P34）

**❿「メニュー」ボタンを押す**
●「マニュアルチャンネル設定」画面が消えます。

### お願い／ヒント

**●チャンネルポジションの変わりかた**
「▲」ボタンを押すごとに、以下のように変わります。（「▼」ボタンを押すと、逆の方向に戻ります）

→ VHF／UHFチャンネル（1→2…20） → CATVチャンネル（C13→C14…C63） →

●受信・表示チャンネル（手順❼、❽）は、「▲」または「▼」ボタンを1回押すと1ずつ、押し続けると10ずつ変わります。

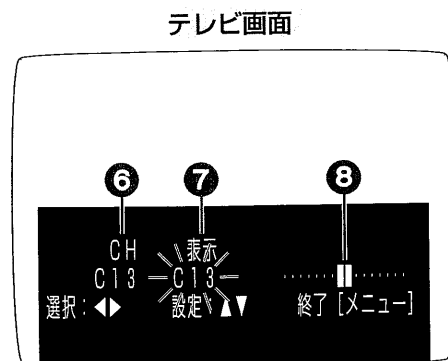
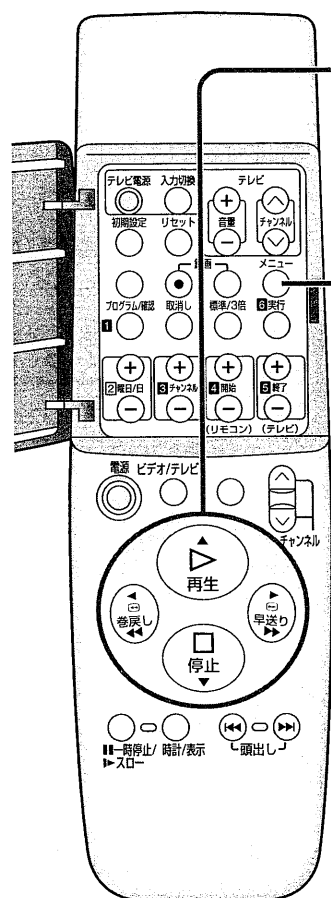
**●2つ以上のチャンネルを設定するには**
手順❾のあと「実行」ボタンを押すと、次のチャンネルポジションに進みます。

## 地域で映る放送局（受信チャンネル）を入れる（手動で）（つづき）

### □CATVのチャンネルを合わせる（CATV会社と契約されている方のみ）

30ページの手順❶～❺の操作で、テレビに「マニュアルチャンネル設定」画面を出してから操作してください。

「◀」「▶」ボタンで項目（❻～❽）を選び、「▲」「▼」ボタンで設定する

テレビ画面

❻ **CATVのチャンネルを選ぶ**
●受信できるチャンネルC13～C63を選ぶ。

❼ **表示を選ぶ**
●受信できないところや不要なチャンネルを「C――」にしてとばす。

❽ **必要に応じて微調整をする**
●映像の映りが悪いときに調整してください。（P34）

❾ **「メニュー」ボタンを押す**
●「マニュアルチャンネル設定」画面が消えます。

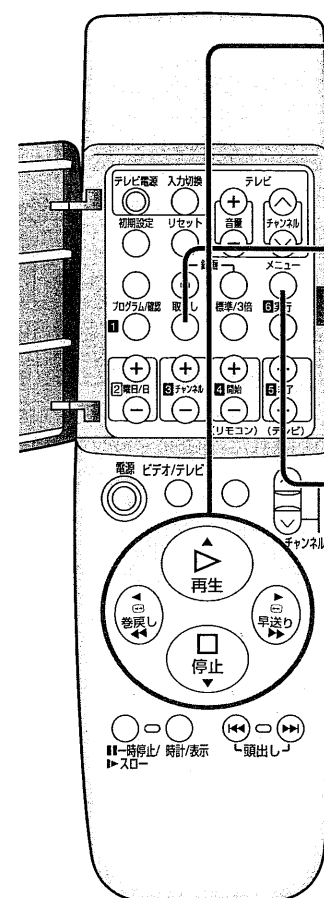
**お願い／ヒント**

●**2つ以上のチャンネルを設定するには**
手順❽のあと「実行」ボタンを押すと、次のチャンネルポジションに進みます。

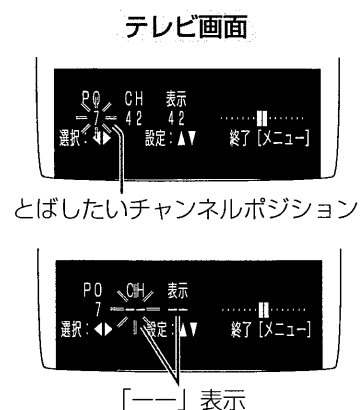
●チャンネルポジションの表示について
VHF/UHFチャンネル　：PO
CATVチャンネル　　：CH



### □チャンネルのとばしかた

30ページの手順❶～❺の操作で、テレビに「マニュアルチャンネル設定」画面を出してから操作してください。

❻ **とばしたいチャンネルポジションを選ぶ**

❼ **「取消し」ボタンを押す**
●受信・表示チャンネルが「――」表示になります。

❽ **「メニュー」ボタンを押す**
●「マニュアルチャンネル設定」画面が消えます。

**お願い／ヒント**

●とばしたチャンネルに再び登録するには、「マニュアルチャンネル設定」をもう一度最初からやり直してください。

●**2つ以上のチャンネルをとばすには**
手順❼のあと「実行」ボタンを押すと、次のチャンネルポジションに進みます。

●チャンネルポジションの表示について
VHF/UHFチャンネル　：PO
CATVチャンネル　　：CH

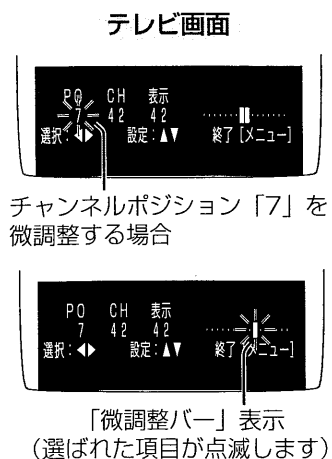
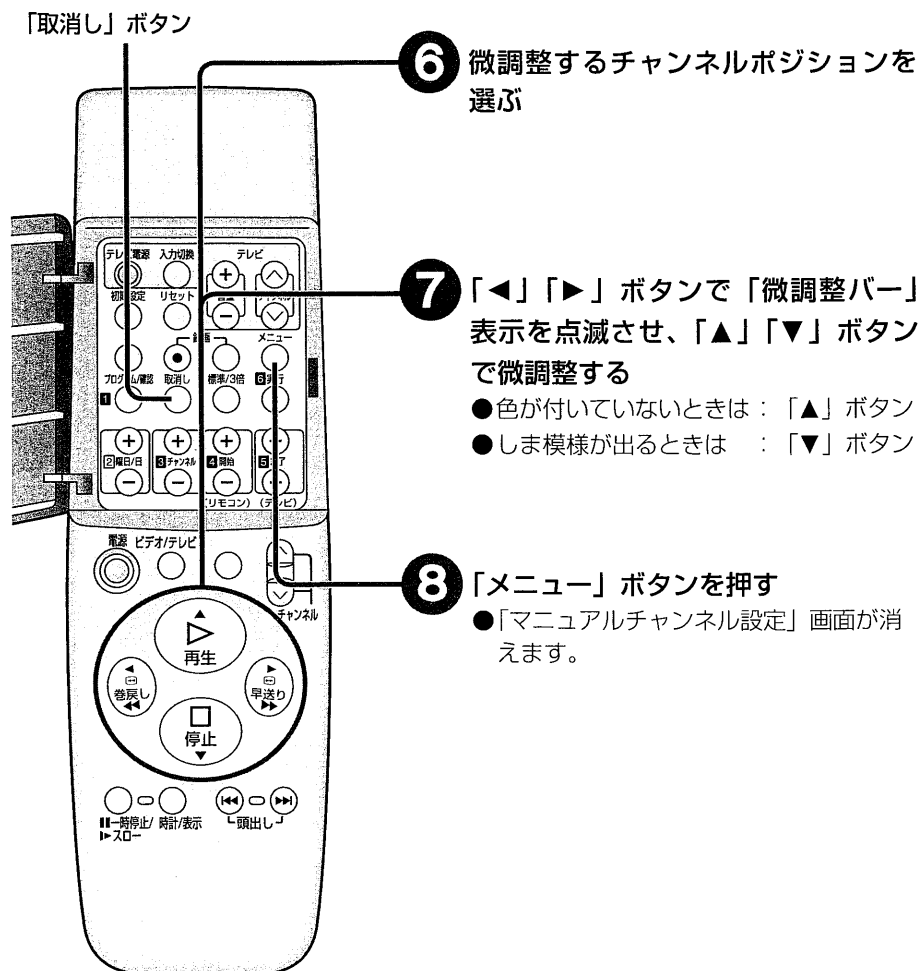
# 準備（つづき）

## 地域で映る放送局（受信チャンネル）を入れる（手動で）（つづき）

### □微調整のしかた

30ページの手順❶〜❺の操作で、テレビに「マニュアルチャンネル設定」画面を出してから操作してください。

**❻ 微調整するチャンネルポジションを選ぶ**

テレビ画面

チャンネルポジション「7」を微調整する場合

**❼「◀」「▶」ボタンで「微調整バー」表示を点滅させ、「▲」「▼」ボタンで微調整する**

- 色が付いていないときは：「▲」ボタン
- しま模様が出るときは　：「▼」ボタン

「微調整バー」表示
（選ばれた項目が点滅します）

**❽「メニュー」ボタンを押す**

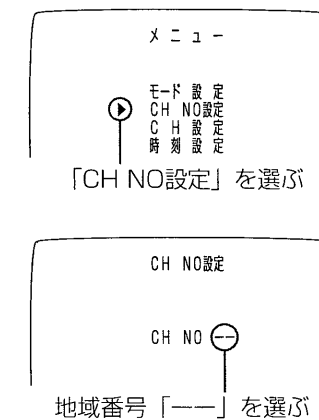
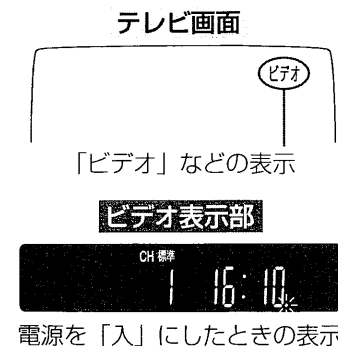
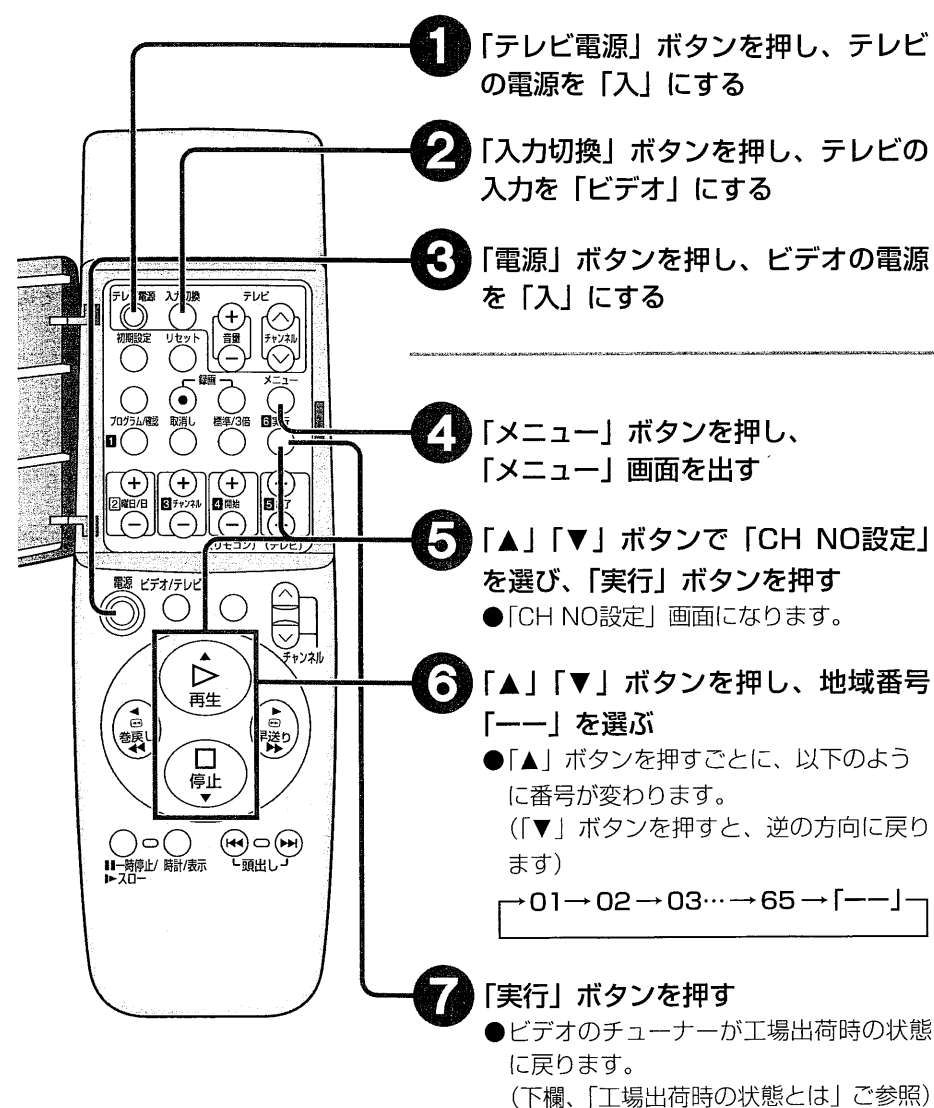
- 「マニュアルチャンネル設定」画面が消えます。

**お願い／ヒント**

- 元の状態に戻すには、手順❼でバー表示を2本出してください。（▮▮の状態）
- **2つ以上のチャンネルを微調整するには**
  手順❼のあと「実行」ボタンを押すと、次のチャンネルポジションに進みます。
- 調整しすぎて画面表示が見えなくなったときは、「取消し」ボタンを押してチャンネルをとばしたあと、もう一度30ページからやり直してください。
- 電波の状態によっては、調整しきれない場合があります。
- チャンネルポジションの表示について
  VHF/UHFチャンネル　：PO
  CATVチャンネル　　：CH



### □最初から放送局を入れ直すときは（工場出荷時に戻す）

■テレビにビデオの映像・音声を出す操作です

**❶「テレビ電源」ボタンを押し、テレビの電源を「入」にする**

**❷「入力切換」ボタンを押し、テレビの入力を「ビデオ」にする**

**❸「電源」ボタンを押し、ビデオの電源を「入」にする**

**❹「メニュー」ボタンを押し、「メニュー」画面を出す**

**❺「▲」「▼」ボタンで「CH NO設定」を選び、「実行」ボタンを押す**

- 「CH NO設定」画面になります。

**❻「▲」「▼」ボタンを押し、地域番号「−−」を選ぶ**

- 「▲」ボタンを押すごとに、以下のように番号が変わります。
  （「▼」ボタンを押すと、逆の方向に戻ります）

→01→02→03…→65→「−−」┐

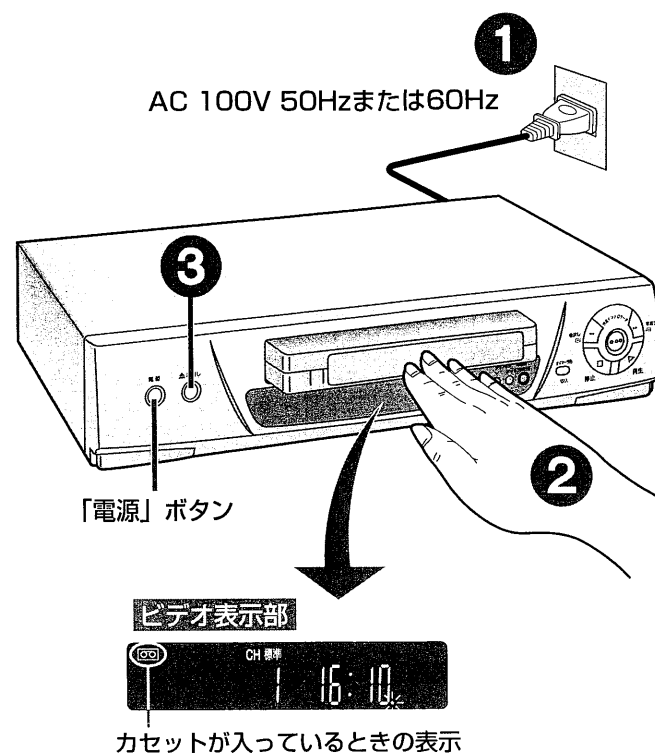
**❼「実行」ボタンを押す**

- ビデオのチューナーが工場出荷時の状態に戻ります。
  （下欄、「工場出荷時の状態とは」ご参照）

**お願い／ヒント**

**工場出荷時の状態とは**

- VHF/UHFチャンネル　：VHFの1〜12チャンネルが受信できる状態
- CATVチャンネル　　：すべてのチャンネルがとばされた状態

# 準備（つづき）

<ビデオ表示部の見かた>

下記は、ビデオの電源を「入」にしたときの表示です。

本書で使用しているビデオ表示部のイラストについて

- ●チャンネル表示は、工場出荷時に合わせて「1」チャンネルを基本として説明しています。
- ●時刻表示は、時刻を「16時10分」として説明しています。
- ●時刻表示の部分は、再生などの動作をしたとき（テープの走行が始まったとき）に、自動的にテープカウンターの表示に切り換わります。（くわしくは、64ページご参照）
- ●録画時間（標準/3倍）は、その場面ごとにどちらかを選んで説明しています。

## カセットの入れかた／出しかた

AC 100V 50Hzまたは60Hz

「電源」ボタン

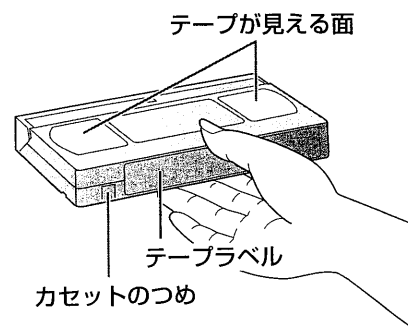
ビデオ表示部

カセットが入っているときの表示

### 入れかた

**1** 電源プラグをつないでおく

**2** テープが見える面を上に、テープラベルが手前になるようにして、中央部をゆっくりと押し込む

- ●自動的に入り始めたら、指を離してください。
- ●カセットが確実に入ると、自動的にビデオの電源が「入」になります。
  もしカセットのつめが折れている場合は、そのまま再生が始まります。

### 出しかた

**3** カセット「取出し」ボタンを押す

- ●カセットが途中まで出てきます。
  ますっぐに引き抜いてください。

### カセットの豆知識

<使用できるカセット>

- ●カセットにVHSマークのあるものに限ります。
- ●VHSとは、Video Home System の略で、ビデオの方式をいいます。

<S-VHSのテープも再生できます>

- ●S-VHSとは Super VHS のことで、VHSをもとに、より高画質に録画できるように改良されたものです。
- ●本機には、SQPB機能があり、S-VHS方式で録画されたテープも再生することができます。
  （SQPBとは、S-VHS QUASI PLAYBACKの略で、S-VHS簡易再生のことです）
- ●テープによっては、ノイズが出る場合があります。
- ●S-VHS本来の高解像度は得られません。
- ●本機では、S-VHS方式では録画できません。

### こんなときは

**もし、カセット「取出し」ボタンを押してもカセットが出てこない場合は、次の操作をしてみてください。**

1、「電源」ボタンを押し、ビデオの電源を切る
2、電源プラグを抜く
3、約1分後に電源プラグを差し込み、ビデオの電源を入れる
4、カセット「取出し」ボタンを押す

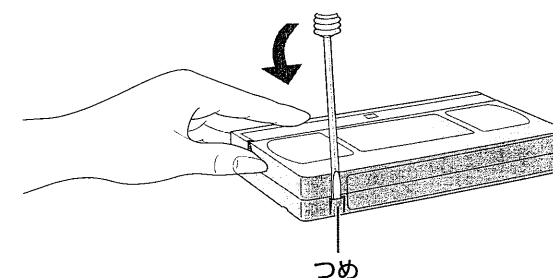
- ●2～3回、上記の手順をくり返してみてください。それでも取り出せない場合は、販売店にご相談ください。



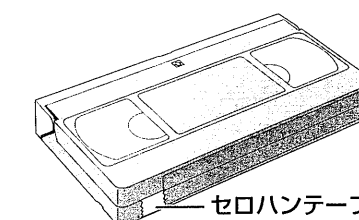
## 残しておきたい録画を誤って消さないために

●誤って大切な録画内容を消さないよう、つめを折っておくことをおすすめします。

### つめの折りかた

**ドライバーなどを使い、つめを折り取る**

### つめを折ったカセットを使い、再び録画するときは

**折り取った部分にセロハンテープを二重にはる**

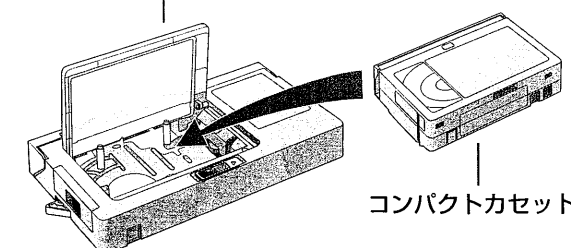
●セロハンテープがつめの代わりになります。

## 当社の主なカセットと録画できる時間の一例

下記は、当社で販売しているビデオカセットの一例です。くわしくは、販売店におたずねください。

| | 品番（方式） | 録画できる時間 標準 | 録画できる時間 3倍 |
|---|---|---|---|
| フルカセット | NV-T180（VHS） | 180分 | 9時間 |
| フルカセット | NV-T120（VHS） | 120分 | 6時間 |
| コンパクトカセット | NV-TC40（VHS） | 40分 | 2時間 |
| コンパクトカセット | NV-TC30（VHS） | 30分 | 1時間30分 |
| コンパクトカセット | NV-TC20（VHS） | 20分 | 1時間 |

●S-VHSやVHSのコンパクトカセットを使ってビデオカメラで撮影した作品は、別売のカセットアダプターをお求めになりますと、本機で見ることができます。

**別売のカセットアダプター／VW-TCA7**

標準価格：3,000円（消費税別）

●8mmやデジタルビデオカセットには使用できません。

### お願い／ヒント

<カセットの出し入れ>

- ●ビデオが電源コンセントにつながれていれば、ビデオの電源が「切」でも出し入れができます。
- ●次のような状態のときは出し入れはできません。
  1、ビデオが録画中（P42）
  2、ビデオが予約録画（タイマー予約）の待機中（P53）
  3、ビデオが予約録画（タイマー予約）中

**■リモコンでも取り出せます**

リモコンの「停止」ボタンを約3秒以上押し続けて取り出すこともできます。

# 見る・とる・編集

●下記は、別売の映像・音声コードを使って接続した方（AV接続）の手順です。
別売の映像・音声コードを使わない接続をされた方（RF接続）は、23ページの手順でテレビにビデオの映像・音声を出してください。

## 録画済みのカセットを見るときは（再生）（AV接続時）

■テレビにビデオの映像・音声を出す操作です

**1** 「テレビ電源」ボタンを押し、テレビの電源を「入」にする

**2** 「入力切換」ボタンを押し、テレビの入力を「ビデオ」にする
●「ビデオ」などの表示が出ます。
•テレビによっては「AV」などと表示される場合もあります。

テレビ画面

AV接続時には、このような表示が出ると、テレビにビデオの映像・音声を出せるようになります。

**3** 「電源」ボタンを押し、ビデオの電源を「入」にする

ビデオ表示部
チャンネル表示　時刻表示
電源を「入」にしたときの表示

**4** 録画済みのカセットを入れる
●「📼」の表示が出ます。

カセットが入っているときの表示

**5** 「再生」ボタンを押す
●再生が始まり、「▷」の表示が出ます。
●すでにカセットが入っているときは、本機の電源が「切」のときでも、「再生」ボタンを押すだけで、すぐに再生を始めます。

再生が始まったときの表示

チャンネル表示が消え、時刻表示の部分がテープカウンターの表示になります。

### 再生をやめるときは

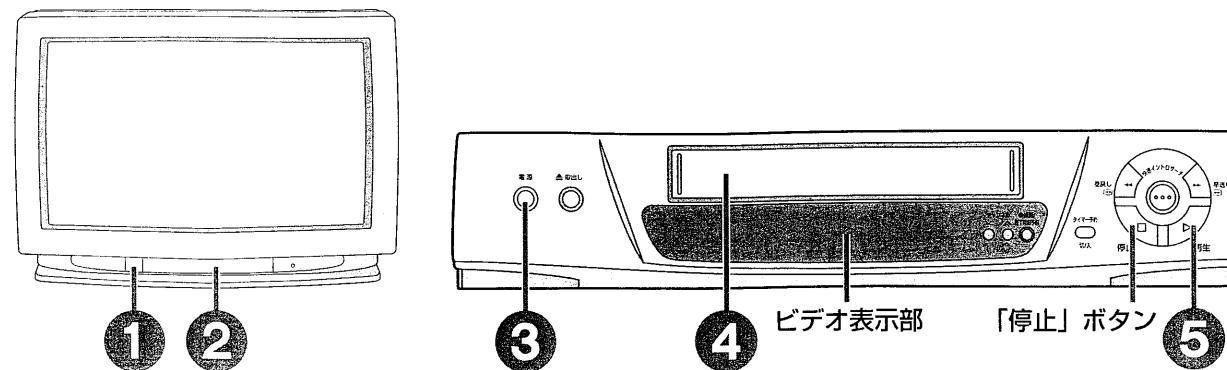
「停止」ボタンを押す

### ボタン表示の豆知識

●次のような記号は、各メーカーのビデオに使われている基本的な記号です。おぼえておくと操作ボタンをさがすのに役立ちます。

▷ ……再生を表す記号
□ ……再生や録画などの停止を表す記号
❚❚ ……一時停止を表す記号
❚▸ ……スロー再生を表す記号

### 自動機能のご紹介

●次のような便利な自動機能があります。
1、自動電源「入」機能（オートパワーオン）
•カセットを入れると、ビデオの電源が「切」であっても自動的にビデオの電源が「入」になります。
2、自動再生機能（オートプレイバック）
•つめの折れているカセットを入れると、自動的に再生が始まります。

## 静止画で見るときは（静止画再生）

「再生」ボタン
「一時停止／スロー」ボタン

1、再生中に、「一時停止／スロー」ボタンをポンと短く押す
●一時停止の表示が出ます。

ビデオ表示部

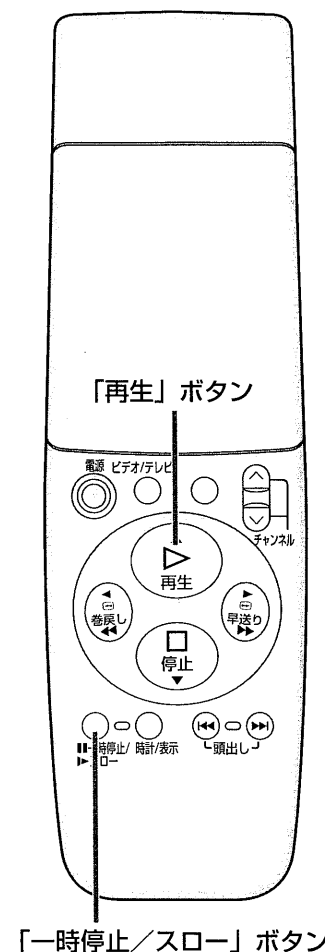
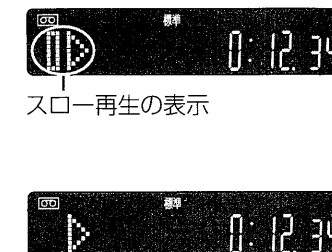
一時停止の表示

2、「再生」または「一時停止／スロー」ボタンを押す
●元の再生に戻ります。

## スローで見るときは（スロー再生）

1、再生中に、映像がスローに切り換わるまで（約2秒以上）「一時停止／スロー」ボタンを押し続ける
●スロー再生の表示が出ます。

スロー再生の表示

2、「再生」ボタンを押す
●元の再生に戻ります。

### お願い／ヒント

●リモコンで操作できない場合は、下記を確かめてください。
1、リモコンの電池が消耗していないか。
2、リモコン送信部とビデオのリモコン受信部の間に障害物がないか。
3、リモコンのメーカー番号が合っているか。（P25）
4、リモコンモードが合っているか。（P62）
•リモコンモードとは、2台の当社製ビデオをご使用の際にのみ必要な切り換え操作です。工場出荷時は「1」になっていますので、通常はそのままお使いください。
●スロー再生を約10分以上、または静止画再生を約5分以上続けると、ビデオが停止状態になります。（テープとビデオヘッドを保護するためです）

# 見る・とる・編集
（つづき）

●テープは、次の2つの方法で早送り、または巻き戻すことができます。
1、テープを早送り、または巻き戻す方法。（停止中に操作します）
2、録画されたテープの内容を見ながら、テープを早送り、または巻き戻す方法。
早送り再生、巻き戻し再生といいます。（再生中に操作します）

## 1 テープを早送り、または巻き戻すときは
### 便利なパッと見チェック（ハイパーチェック）機能もあります（下欄ご参照）

❶「停止」ボタンを押し、ビデオを停止状態にする

❷ テープを早送りする場合：
「早送り」ボタンを押す
●テープは、早送りされます。
●テープの終わりに到達すると、自動的にテープの始めまで、巻き戻されます。
●早送り中は、早送りの表示が出ます。

② テープを巻き戻す場合：
「巻戻し」ボタンを押す
●テープは、巻き戻されます。
●テープの始めに到達すると、停止します。
●巻き戻し中は、巻き戻しの表示が出ます。

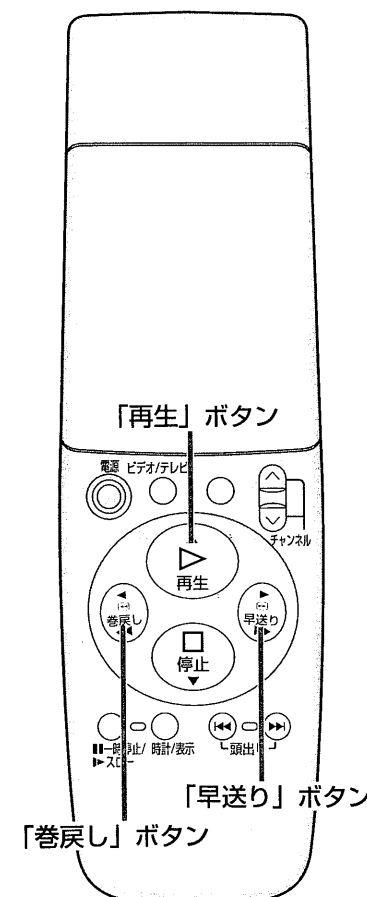
**早送りや巻き戻しをやめるときは**
「停止」ボタンを押す

### ボタン表示の豆知識
●下記は、早送りや巻き戻しなどの記号です。
▶▶/(▶▶)………早送り、または早送り再生を表す記号
◀◀/(◀◀)………巻き戻し、または巻き戻し再生を表す記号

### 自動機能のご紹介
次のような便利な自動機能があります。
■自動テープ巻き戻し機能（オートリワインド）
●テープが最後（終端）まで到達すると、テープの始め（始端）まで、自動的に巻き戻されます。

### パッと見チェック（ハイパーチェック）機能
テレビにビデオの画面を出しておくと、巻き戻し中や早送り中の映像を、ボタンひとつで画面を見ながら確認できます。（音声は出ません）
●早送り中に「早送り」ボタンを押し続けると、押している間だけ早送り中の映像をテレビ画面で確認できます。
●巻き戻し中に「巻戻し」ボタンを押し続けると、押している間だけ巻き戻し中の映像をテレビ画面で確認できます。



## 2 録画内容を見ながらテープを早送り、または巻き戻すときは
### （早送り再生／巻き戻し再生）（音声は出ません）

●再生中に録画内容を見ながら、テープを早送りしたり、巻き戻す方法です。ボタンの押しかたによって次の2つの方法があります。再生中に見たくない場面やもう一度見たい場面などがあるときに使います。

#### 1 ボタンを押し続けて見るとき
早送りで見たい場合：
再生中に、
「早送り」ボタンを押し続ける
●指を離すまで、早送り中の映像をテレビで見ることができます。

ビデオ表示部
早送りの表示

巻き戻しで見たい場合：
再生中に、
「巻戻し」ボタンを押し続ける
●指を離すまで、巻き戻し中の映像をテレビで見ることができます。

巻戻しの表示

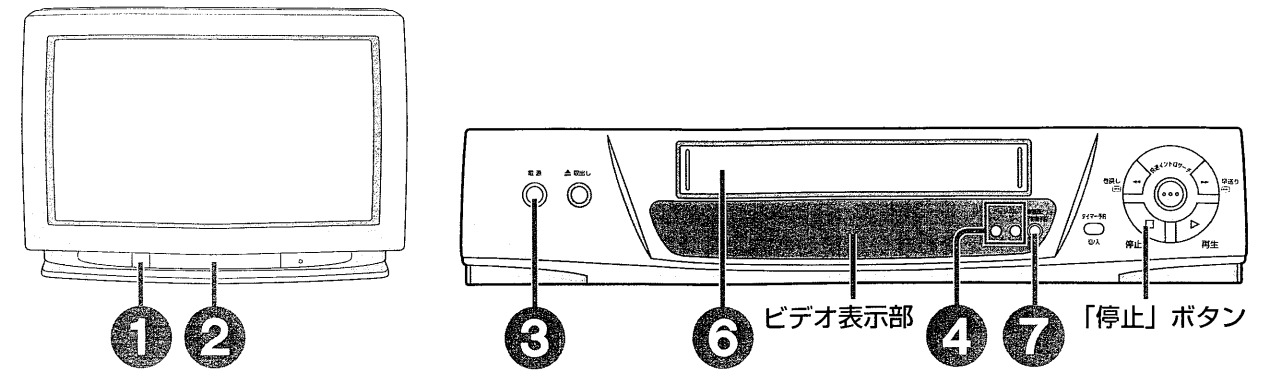
#### 2 ボタンを押し続けないで見るとき
早送りで見たい場合：
再生中に、「早送り」ボタンをポンと短く押す
●早送り再生中は、早送りの表示が出ます。

巻き戻しで見たい場合：
再生中に、「巻戻し」ボタンをポンと短く押す
●巻き戻し再生中は、巻き戻しの表示が出ます。

●「再生」ボタンを押すと、元の再生に戻ります。

### お願い／ヒント
●ビデオが予約録画（タイマー予約）の待機状態（P53）になっているときは、
●テープの早送りや巻き戻し
●ビデオを見るための操作
●カセットの取り出し
などはできません。
●早送り／巻き戻し再生を約10分以上続けると、ふつうの再生に戻ります。（テープとビデオヘッドを保護するためです）

# 見る・とる・編集
（つづき）

●下記は、別売の映像・音声コードを使って接続した方（AV接続）の手順です。
別売の映像・音声コードを使わない接続をされた方（RF接続）は、23ページの手順でテレビにビデオの映像・音声を出してください。

## テレビ番組をとる（録画する）ときは（AV接続時）

●例えば、4チャンネルの番組を録画する場合。

■テレビにビデオの映像・音声を出す操作です

**❶「テレビ電源」ボタンを押し、テレビの電源を「入」にする**

テレビ画面

「ビデオ」などの表示

**❷「入力切換」ボタンを押し、テレビの入力を「ビデオ」にする**

ビデオ表示部

チャンネル表示　時刻表示

**❸「電源」ボタンを押し、ビデオの電源を「入」にする**

電源を「入」にしたときの表示

**❹ビデオの「チャンネル」ボタンの「∧」または「∨」ボタンを押し、録画したいチャンネル「4」を選ぶ**

●4チャンネルの表示が出ます。

4チャンネルを選んだ場合

**❺「標準／3倍」ボタンを押し、「標準」または「3倍」を選ぶ**

「3倍」を選んだ場合

**❻つめの折れていないカセットを入れる**

●カセットの表示（[カセット]）が出ます。

カセットの表示（[カセット]）

**❼「録画」ボタンを押す**

●リモコンの「録画」ボタンを押すときは、2個のボタンを同時に押してください。
●録画が始まり、録画表示が出ます。

録画中の表示

時刻表示の部分が、テープカウンターの表示に切り換わります。

### 録画をやめるときは

**「停止」ボタンを押す**

●録画の表示が消えます。

## 録画を一時停止するときは

●コマーシャルなど、録画したくない場面があるときに使います。

「一時停止／スロー」ボタン

**1、リモコンの「一時停止／スロー」ボタンを押す**

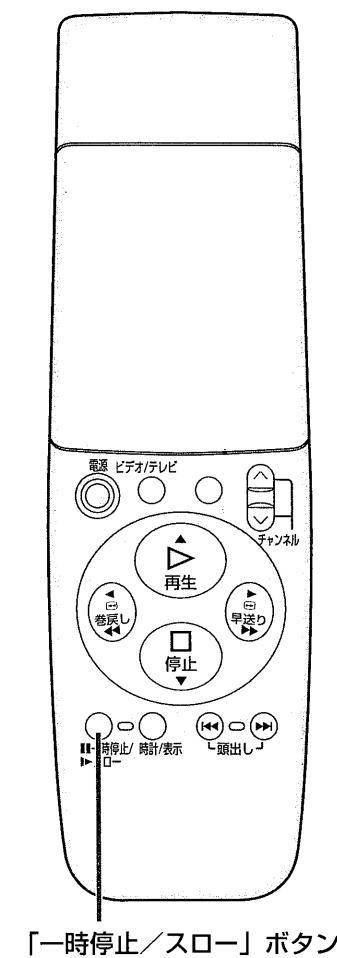
●一時停止の表示が出ます。
録画が一時中断されます。

ビデオ表示部

一時停止の表示

**2、もう一度、「一時停止／スロー」ボタンを押す**

●録画が再開されます。

録画中の表示

### お願い／ヒント

●録画中は、ビデオのチャンネル変更はできません。
●一時停止の状態が5分以上続くと、自動的に一時停止から停止に切り換わります。（テープとビデオヘッドを保護するためです）

●下記は、別売の映像・音声コードを使って接続した方（AV接続）の手順です。
別売の映像・音声コードを使わない接続をされた方（RF接続）は、「ビデオ／テレビ」ボタンを押し、ビデオ表示部の「ビデオ」表示を消してください。（P23）

「停止」ボタン

## 録画しながら別の番組を見るときは（裏番組録画）

●例えば、4チャンネルを録画しているときに、6チャンネルのテレビ番組を見る場合。

録画の操作は、P42の手順❶から❼までは同じです。

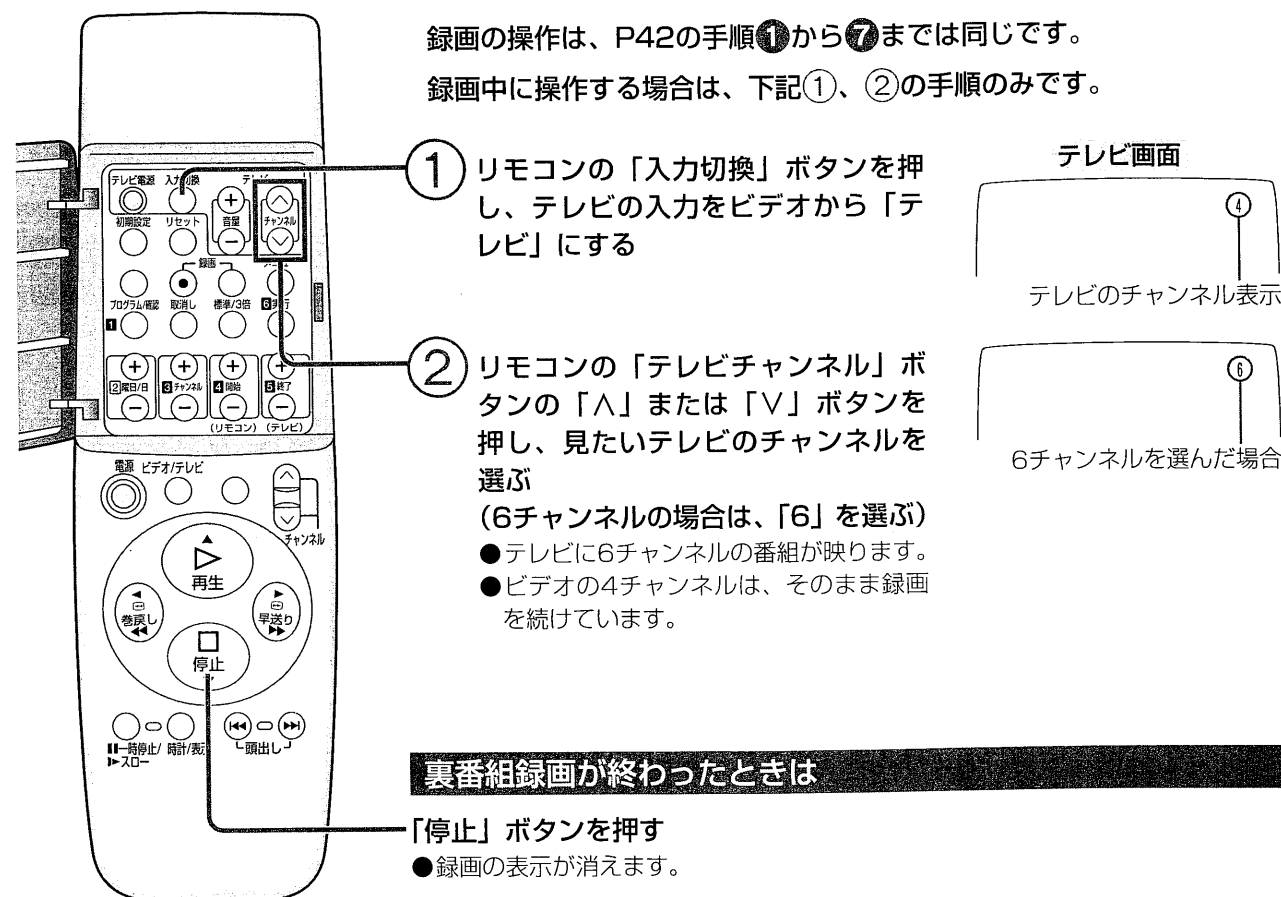
録画中に操作する場合は、下記①、②の手順のみです。

① リモコンの「入力切換」ボタンを押し、テレビの入力をビデオから「テレビ」にする

テレビ画面

テレビのチャンネル表示

② リモコンの「テレビチャンネル」ボタンの「∧」または「∨」ボタンを押し、見たいテレビのチャンネルを選ぶ
（6チャンネルの場合は、「6」を選ぶ）
●テレビに6チャンネルの番組が映ります。
●ビデオの4チャンネルは、そのまま録画を続けています。

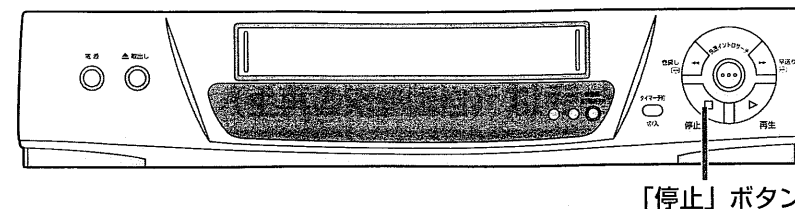
6チャンネルを選んだ場合

### 裏番組録画が終わったときは

「停止」ボタンを押す
●録画の表示が消えます。

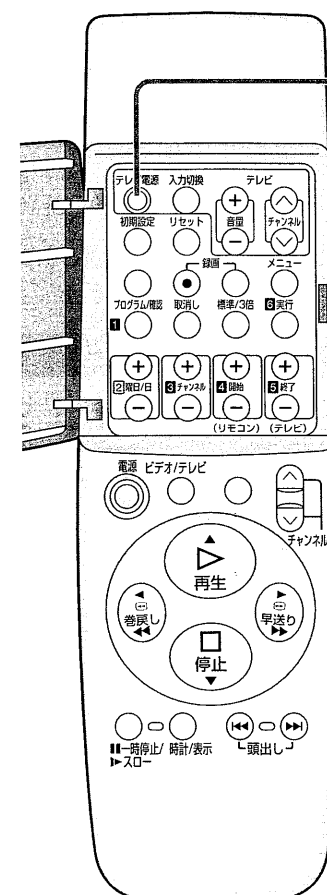
### お願い／ヒント

●付属のリモコンでご使用のテレビが正しく操作できないときは、テレビのメーカー番号が正しく合っているかを再確認してください。（P25）

### 裏番組録画の豆知識

●録画中でもテレビで別のチャンネルの番組を見ることができます。
（ビデオで受信しているチャンネルを録画し、テレビでは、テレビで受信しているチャンネルを見ることができます）
テレビで映っている以外の番組を録画するので、裏番組録画といわれています。

## テレビを見るのをやめるときは

●例えば、裏番組録画中に、6チャンネルのテレビ番組が終わった場合。

リモコンの「テレビ電源」ボタンを押す
●テレビの電源が「切」となります。
●ビデオは録画を続けます。

# 見る・とる・編集
## いろいろな再生・録画・編集（つづき）

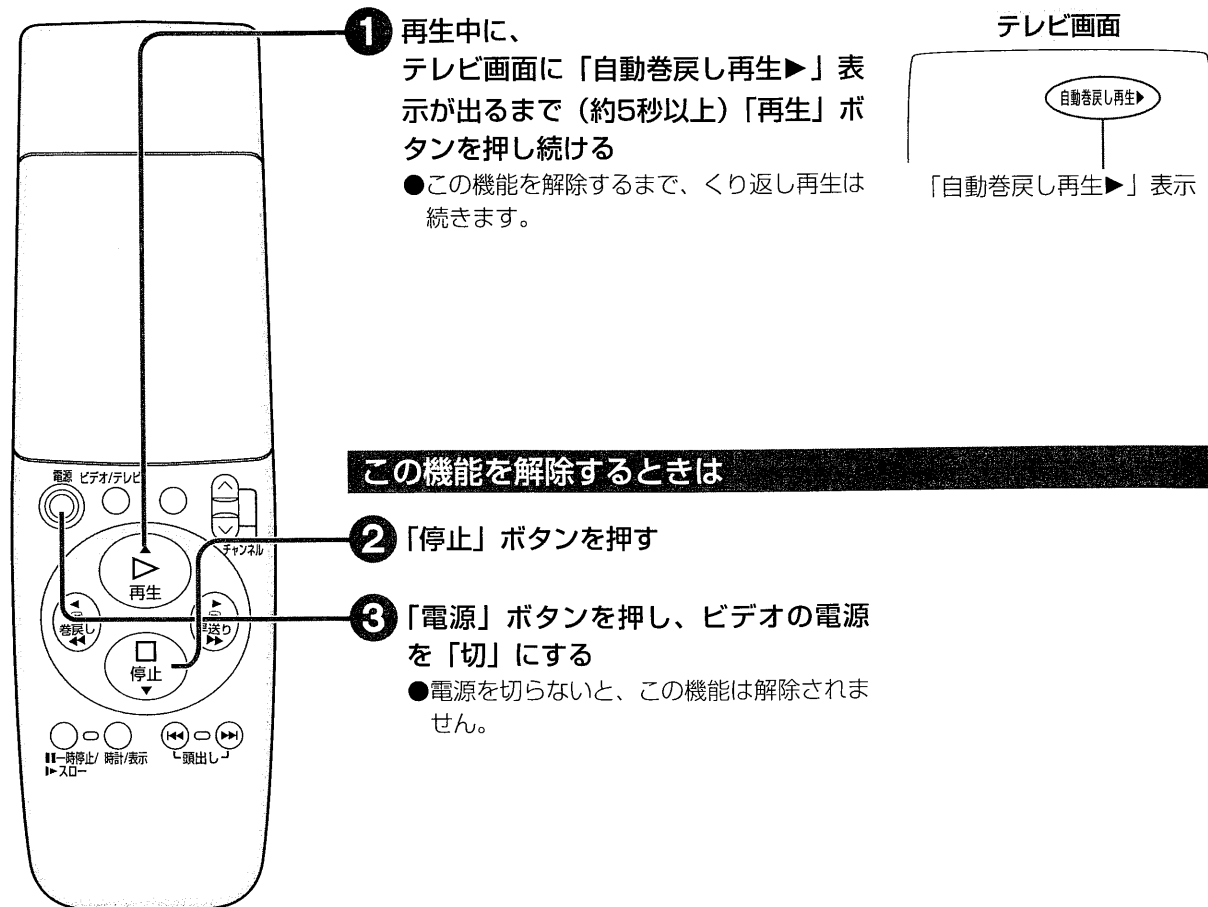
## 同じ番組をくり返し見るときは（自動巻戻し再生）

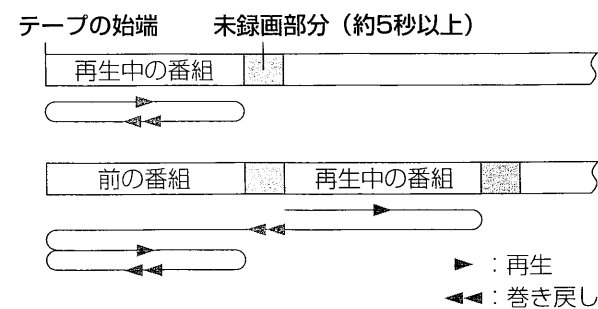
**同じ番組をくり返して見たいときに使う機能です。**
●再生中に何も記録されていない部分（未録画部分）を見つけると、そこからテープの始端まで巻き戻し、再び再生を始めます。
●番組の終わりに、未録画部分が約5秒以上あるテープの再生中にのみ働きます。
●録画されている内容により、働かない場合があります。下欄の「お願い／ヒント」をご覧ください。

**❶ 再生中に、テレビ画面に「自動巻戻し再生▶」表示が出るまで（約5秒以上）「再生」ボタンを押し続ける**
●この機能を解除するまで、くり返し再生は続きます。

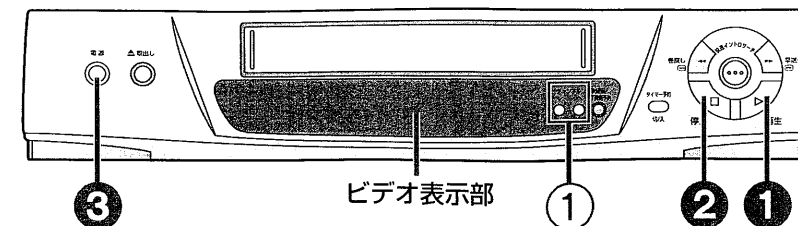
### この機能を解除するときは

**❷「停止」ボタンを押す**

**❸「電源」ボタンを押し、ビデオの電源を「切」にする**
●電源を切らないと、この機能は解除されません。

### お願い／ヒント

**録画されている内容と「自動巻戻し再生」のしくみ**

**次のようなときは、「自動巻戻し再生」はできません。**
1、番組の終わりに未録画部分が約5秒以上ないとき。
●録画済みの番組の途中から続けて録画をした場合などは、このようなテープになっています。
2、テープの始端に約5秒以上の未録画部分があるとき。
3、再生中の番組よりも前の部分に、約5秒以上の未録画部分があるとき。
●このときは、テープの始端からその未録画部分までのくり返し再生となります。（左図、下段ご参照）



ビデオ表示部　①　❷　❶　❸

## 再生画面が見づらいとき（ノイズが出るとき）（トラッキング調整／ビデオヘッドのよごれ）

**再生中にテレビ画面にノイズが出るときには、次の3つの要因が考えられます。**

**1 トラッキングがずれている。**
→テレビ画面に白い帯状のノイズが出るときは（右図1）、トラッキングがずれていると思われます。下記のトラッキング調整をしてください。

**2 ビデオヘッドがよごれている。（P14）**
→テレビ画面全体にノイズが出るときは（右図2）、ビデオヘッドがよごれていると思われます。下記のように、別売のビデオヘッドクリーナーをお求めのうえ、ビデオヘッドをクリーニングしてください。

**3 ご使用のテープがいたんでいる。**
→いたんだテープをご使用になると、ビデオヘッドがよごれるだけでなく、故障の原因となるおそれがあります。いたんだテープは使用しないでください。（P14）

テレビ画面

図1

図2

### 1 トラッキングを調整する

通常は、トラッキングは自動的に調整されていますが、別のビデオで録画されたテープなど（レンタルテープなども含む）を再生するとずれやすくなります。

**① 再生中に、テレビ画面を見ながら、ビデオ本体の「チャンネル」ボタンの「∧」または「V」ボタンを押し続ける**
●ノイズが消えるまで「∧」または「V」ボタンを押し続けてください。
●自動調整に戻すときは、「∧」と「V」ボタンを同時に押してください。

### 2 ビデオヘッドをクリーニングする

別売のビデオヘッドクリーナー（P14）をお求めのうえ、
**ビデオにビデオヘッドクリーナーを入れ、録画の操作をする（約10秒間）**
●ヘッドクリーニングが終わったら、録画済みのカセットを入れて再生してください。まだノイズが出るときには、もう一度ヘッドクリーニングをしてみてください。3回くり返しても効果がない場合は、販売店にご相談ください。

#### こんなときは

再生中に、ビデオ表示部に「U11」の表示が出たときは、ビデオヘッドがよごれています。
ビデオヘッドをクリーニングしてください。

「H（Headの頭文字）」の表示
「U11」の表示

#### お願い／ヒント

●テープによっては調整しきれない場合があります。
●スロー再生、静止画再生中（P39）のトラッキングを調整するときは、スロー再生にしてから調整してください。

## 静止画再生時に画像がゆれるときは（垂直同期調整）

**静止画再生時の画面が上下にゆれるときは、垂直同期調整をするとゆれが止まる場合があります。**
●テレビ側の垂直同期調整もしてみてください。（テレビの説明書をお読みください）
●テレビによっては調整しきれない場合があります。

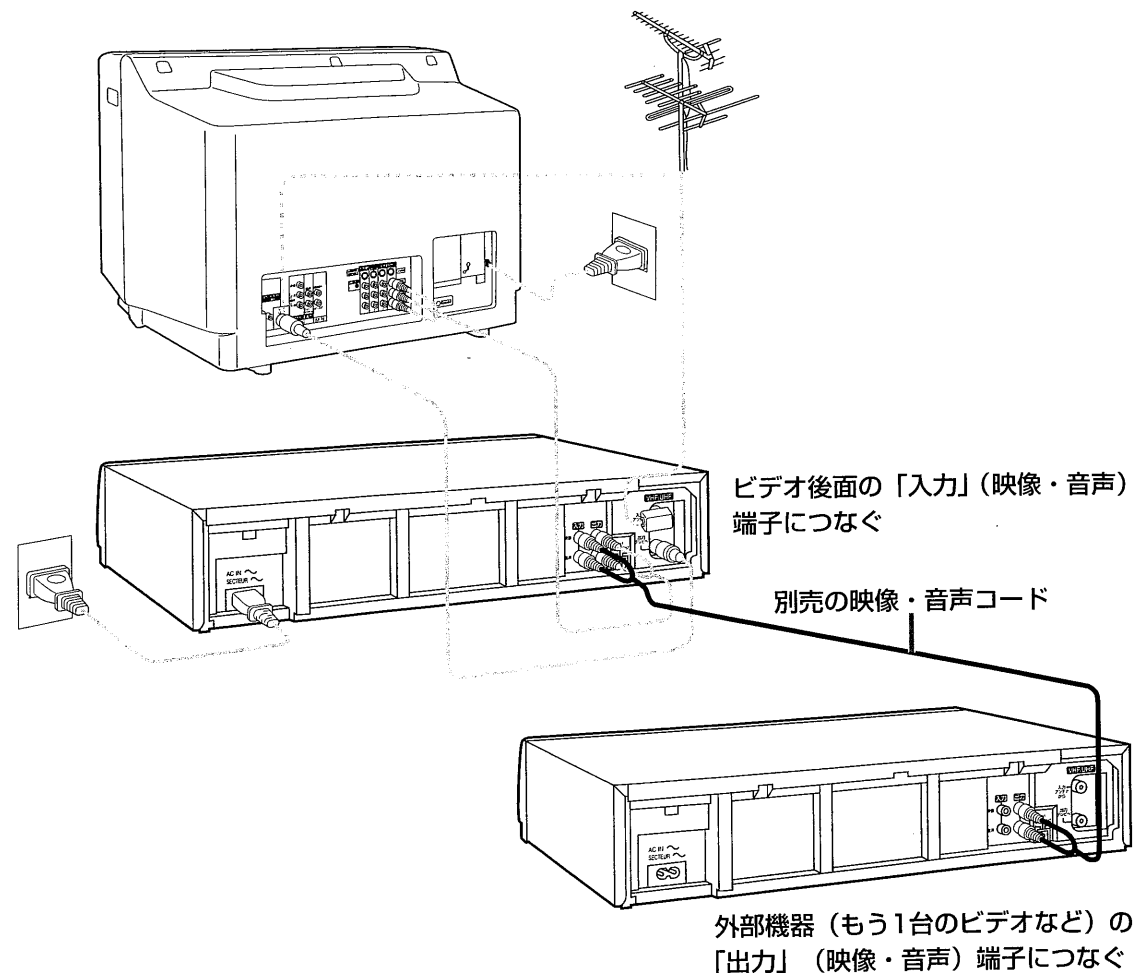
### ビデオの垂直同期調整をする

**① 静止画再生中に（P39）、テレビ画面を見ながら、ビデオ本体の「チャンネル」ボタンの「∧」または「V」ボタンを押し続ける**
●画像のゆれが止まるまで「∧」または「V」ボタンを押し続けてください。

# 見る・とる・編集
## いろいろな再生・録画・編集
## （つづき）

## 外部機器から録画するときは（外部入力録画）

例えばもう1台のビデオやビデオカメラなどの外部機器を、ビデオの「入力」（映像・音声）端子に接続して録画できます。

### 接続のしかた

**別売品のご紹介（一例です）**

●映像・音声コード（映像・音声信号を入・出力するためのものです）
- 外部機器の音声出力端子がモノラルの場合
  RP-CV11A（1m）
  標準価格：1,300円（消費税別）
- 外部機器の音声出力端子がステレオの場合
  RP-CV16A（1m）
  標準価格：1,600円（消費税別）
  （聞こえる音声はモノラルです）

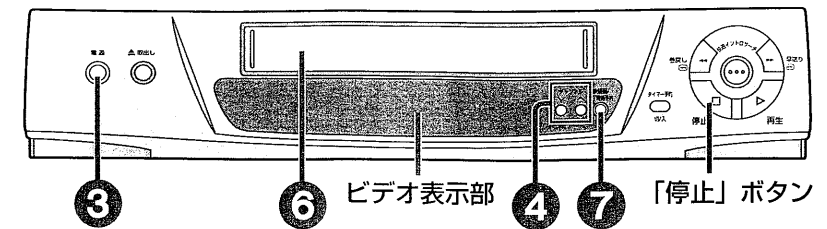
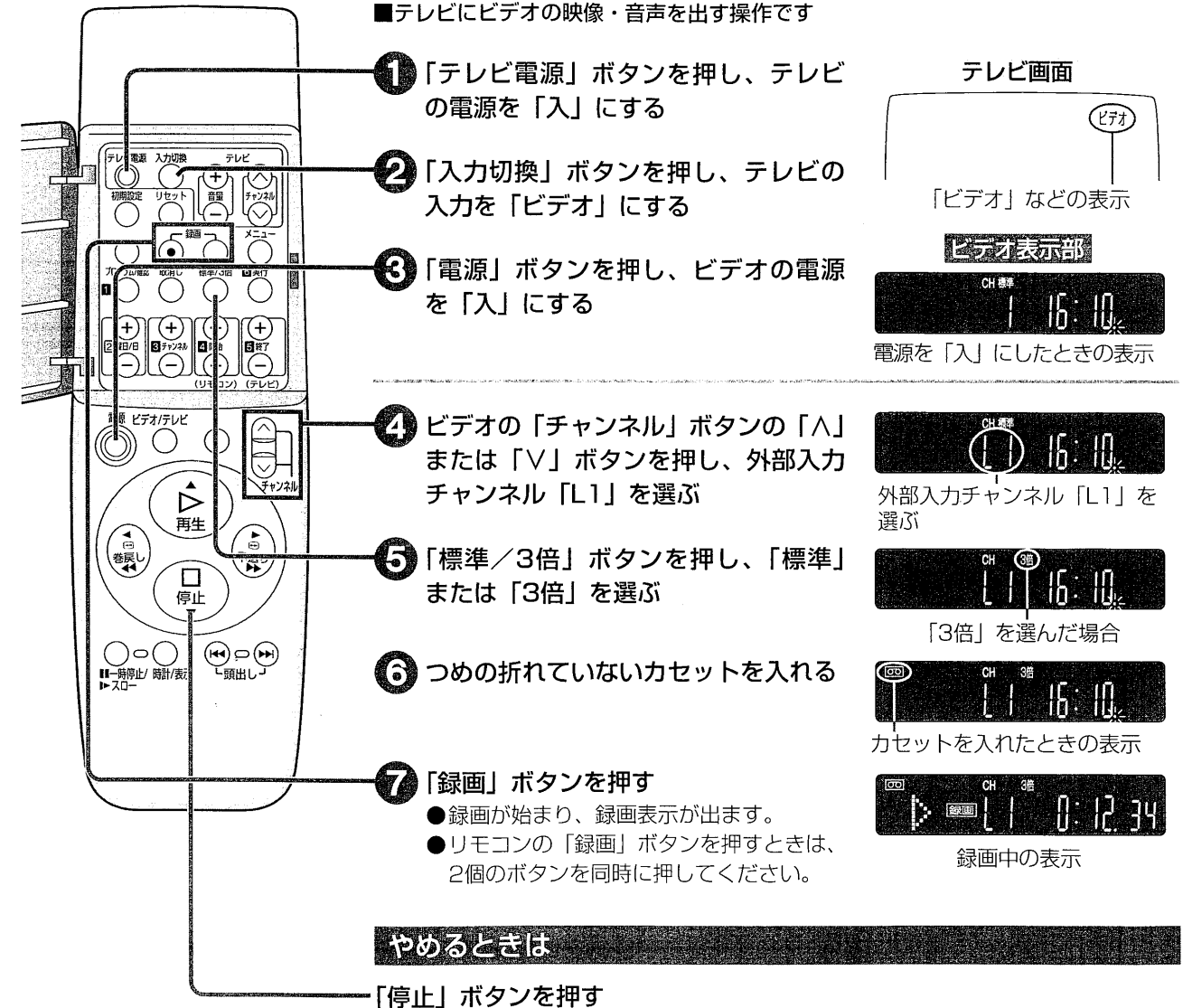
### 録画のしかた

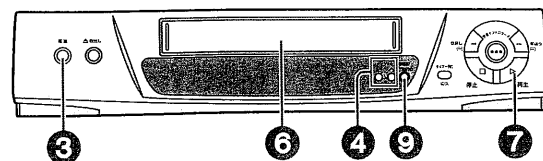
■テレビにビデオの映像・音声を出す操作です

1. 「テレビ電源」ボタンを押し、テレビの電源を「入」にする
2. 「入力切換」ボタンを押し、テレビの入力を「ビデオ」にする
3. 「電源」ボタンを押し、ビデオの電源を「入」にする
4. ビデオの「チャンネル」ボタンの「∧」または「∨」ボタンを押し、外部入力チャンネル「L1」を選ぶ
5. 「標準／3倍」ボタンを押し、「標準」または「3倍」を選ぶ
6. つめの折れていないカセットを入れる
7. 「録画」ボタンを押す
   - ●録画が始まり、録画表示が出ます。
   - ●リモコンの「録画」ボタンを押すときは、2個のボタンを同時に押してください。

テレビ画面
「ビデオ」などの表示

ビデオ表示部
電源を「入」にしたときの表示
外部入力チャンネル「L1」を選ぶ
「3倍」を選んだ場合
カセットを入れたときの表示
録画中の表示

**やめるときは**

「停止」ボタンを押す

**お願い／ヒント**

●コピーガードのかかった信号を本機に入力しても、正しく録画できません。また、本機を経由してテレビで見ようとしても、映像が乱れたり、色合いが悪くなったりする場合があります。

## 録画済みのカセットから別のカセットに録画するときは（ダビング）

もう1台のビデオと接続すると、以前に録画した内容を別のカセットに録画し直したり（ダビング）、不要な部分をカットして編集したりすることができます。

●下記の説明では、接続や操作の手順は、本機を録画機（録画をする方のビデオ）、もう1台のビデオを再生機（再生をする方のビデオ）としています。（48ページの接続のしかたです）

■テレビにビデオの映像・音声を出す操作です

❶「テレビ電源」ボタンを押し、テレビの電源を「入」にする

❷「入力切換」ボタンを押し、テレビの入力を「ビデオ」にする

❸「電源」ボタンを押し、本機の電源を「入」にする

❹ビデオの「チャンネル」ボタンの「∧」または「V」ボタンを押し、外部入力チャンネル「L1」を選ぶ

❺「標準／3倍」ボタンを押し、「標準」または「3倍」を選ぶ

❻つめの折れていないカセットを入れる

❼再生し、録画の開始点をさがす

❽録画の開始点で、「一時停止／スロー」ボタンをポンと短く押す
●静止画再生になります。

❾「録画」ボタンを押す
●リモコンの「録画」ボタンを押すときは、2個のボタンを同時に押してください。
●録画の一時停止になります。

■「再生機」の操作です

⑩「再生機」の電源を「入」にする

⑪「再生機」に録画済みのカセットを入れる

⑫「再生機」で再生を始める
●テレビに再生画面が出ます。

⓭「一時停止／スロー」ボタンを押す
●録画が始まります。

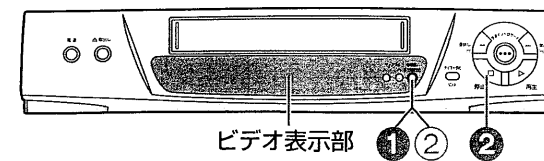
⓮とばしたい部分があるときは、「一時停止／スロー」ボタンを押す
●録画の一時停止になります。

⓯とばしたい部分が過ぎたら、「一時停止／スロー」ボタンを押す
●録画が再開されます。

### やめるときは

本機と再生機を停止させる

### お願い／ヒント

●テレビ専用台に2台のビデオを入れてダビングなどをするときは、再生機を下段に収納してください。
（再生機をテレビに近づけると、ダビング後のテープに黒い帯状のノイズが録画される場合があります）





## 録画の終わる時刻を予約するときは（終了時刻予約録画）

急なお出かけの際やおやすみになる前などに、録画の終わる時刻を簡単に予約できます。（一番簡単な予約方法です）
予約した時刻になると、ビデオが自動的に録画をやめ、ビデオの電源を「切」にしてくれます。

### 「終了時刻予約」をするときは

●例えば、現在時刻が16時10分で、30分先（16時40分）まで予約する場合。

❶録画中に、ビデオ本体の「録画／終了時刻予約」ボタンを押す
●1回押すと、ビデオ表示部に「ーー：ーー」が表示され、続けて押すごとに、30分単位で最大2時間先まで予約できます。

### 録画をやめるときは

❷「停止」ボタンを押し、録画をやめる
●「終了時刻予約」も解除されます。

### 録画を続けたまま「終了時刻予約」を解除するときは

②ビデオ本体の「録画／終了時刻予約」ボタンを何度か押しながら、ビデオ表示部に「ーー：ーー」を表示させる
●「終了時刻予約」が解除されます。
（録画は続けられます）

### お願い／ヒント

●リモコンの「録画」ボタンでは、「終了時刻予約」はできません。
●タイマー予約録画をしているときには働きません。

### 予約録画（タイマー予約録画）の豆知識

予約録画とは、予約した番組をビデオが自動的に録画してくれる機能です。（1カ月以内、最大8番組）
本機では、次の方法でも予約できます。
■リモコンフリーセット予約（P52）
予約日・チャンネル・開始時刻・終了時刻などを、「予約設定」画面を見ながら、リモコンで合わせる方法です。

# 予約録画

## （タイマー予約）（つづき）

## 番組を指定して予約するときは（リモコンフリーセット予約）

予約日・チャンネル・開始時刻・終了時刻などを、「予約設定」画面を見ながら、リモコンで合わせる方法です。
開始時刻と終了時刻は24時間表示で設定してください。

### 「リモコンフリーセット予約」のしかた

■テレビにビデオの映像・音声を出す操作です

❶「テレビ電源」ボタンを押し、テレビの電源を「入」にする

❷「入力切換」ボタンを押し、テレビの入力を「ビデオ」にする

❸「電源」ボタンを押し、ビデオの電源を「入」にする

❹ つめの折れていないカセットを入れる

❺「時計／表示」ボタンを押して、テレビ画面に現在時刻を出し、ビデオの時計が正しいことを確認する

❻ 再生や録画などをしているときは、「停止」ボタンを押し、停止させる

❼「プログラム／確認」ボタンを押し、「予約設定」画面を出す

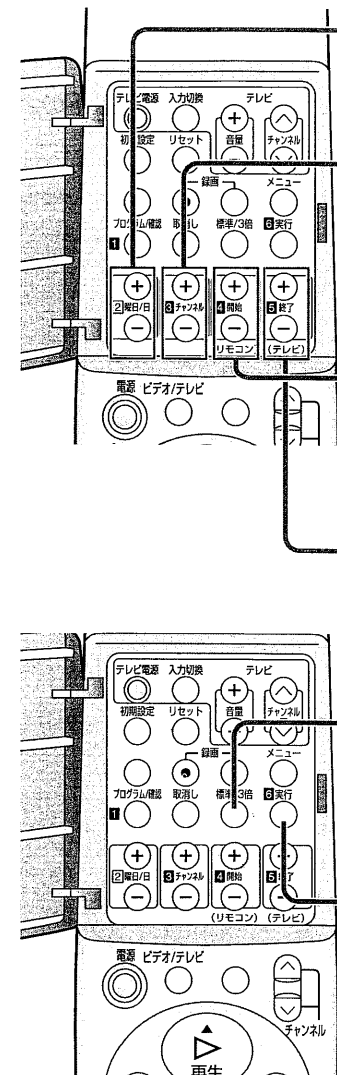
❽「曜日／日」ボタンを押し、予約日を合わせる

❾「チャンネル」ボタンを押し、予約チャンネルを合わせる
- 必ず「表示チャンネル（ビデオで表示されているチャンネル）」で合わせてください。

❿「開始」ボタンを押し、録画開始時刻を合わせる
- 1回押すと1分単位で、押し続けると30分単位で変わります。

⓫「終了」ボタンを押し、録画終了時刻を合わせる

⓬「標準／3倍」ボタンを押し、「標準」、「3倍」または「標3」を選ぶ
- 「標3」を選ぶと、「ぴったり録画」機能が働きます。（P58）

⓭「実行」ボタンを押す
- 予約録画の待機状態になります。
- 予約録画の待機状態になると、ビデオ表示部に「予約」表示が出て、ビデオの電源が「切」になります。

### 便利な予約のご紹介

- **ぴったり録画（P58）**
  「標準」で録画を始め、テープ残量が足りないときに自動的に「3倍」に切り換えて、その番組を最後まで録画してくれます。

### お願い／ヒント

- 時刻の表示は24時間表示です。
- すぐに録画を始めたいときは、予約チャンネルと終了時刻のみを合わせて「実行」ボタンを押してください。（終了時刻までの予約録画ができます）
- 2つ以上の予約をするときは、「実行」ボタンを押した後に手順❼〜⓭をくり返してください。
- 毎日・毎週予約した番組も、1番組として数えてください。（最大8番組）
- 「予約設定」画面には「テープ残量」も表示されます。
  - 現在選ばれている「録画時間（標準／3倍）」で計算された「テープ残量」です。
  - カセットを入れた直後など、残量計算ができていないときには表示されません。
- 「プログラム／確認」ボタンを押すと、すぐに予約内容の一覧が表示されるときは、すでに8番組が予約されています。（不要な予約を取り消してから予約し直してください）（P57）
- 「実行」ボタンを押す前ならどの項目でも修正できますが、「実行」ボタンを押した後の修正はできません。（不要な予約を取り消してから予約し直してください）（P57）

# 予約録画
（タイマー予約）（つづき）

## 番組を指定して予約するときは（リモコンフリーセット予約）（つづき）

### 予約日の合わせかた（毎日／毎週予約）

53ページの手順❽で、「曜日／日」ボタンの「＋」側を押すごとに、以下のように変わります

●「－」側を押すと、逆の方向に戻ります。

| | |
|---|---|
| 日付指定予約 | 日付を指定して予約ができます。<br>●現在日 → 翌日 … → 1カ月先の日 |
| 毎日予約 | 毎日同じ番組を「予約録画」できます。<br>●毎日 → 月 ～ 土 → 月 ～ 金 |
| 毎週予約 | 毎週同じ曜日の番組を「予約録画」できます。<br>●毎週日 → 毎週月 … → 毎週土 |

### 予約チャンネルの合わせかた

53ページの手順❾で、「チャンネル」ボタンの「＋」側を押すごとに、以下のように変わります

●「－」側を押すと、逆の方向に戻ります。

| | |
|---|---|
| 地上放送の<br>チャンネルポジション | 1 → 2 → 3 … → 20<br>（表示は**表示チャンネル**です） |
| CATVチャンネル | C13 → C14 → C15 … → C63<br>●工場出荷時はとばされています。 |
| 外部入力チャンネル | L1 |

**お願い／ヒント**

●毎日・毎週予約した番組も、1番組として数えてください。（予約できるのは最大8番組です）

**予約チャンネルの豆知識**

●必ず「表示チャンネル（ビデオで表示されているチャンネル）」で合わせてください。

●ビデオ本体にない「表示チャンネル」では予約できません。

# 予約録画
（タイマー予約）（つづき）

## 予約内容を確かめるときは

ビデオの電源が「入」のとき、またはビデオ表示部に「予約」表示が出ているときに操作してください。

1 「テレビ電源」ボタンを押し、テレビの電源を「入」にする

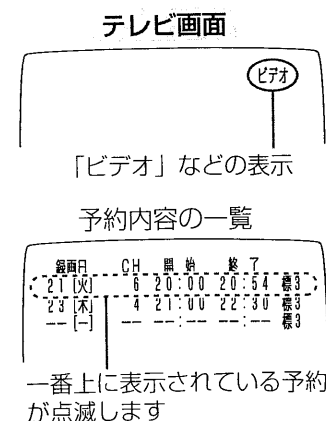
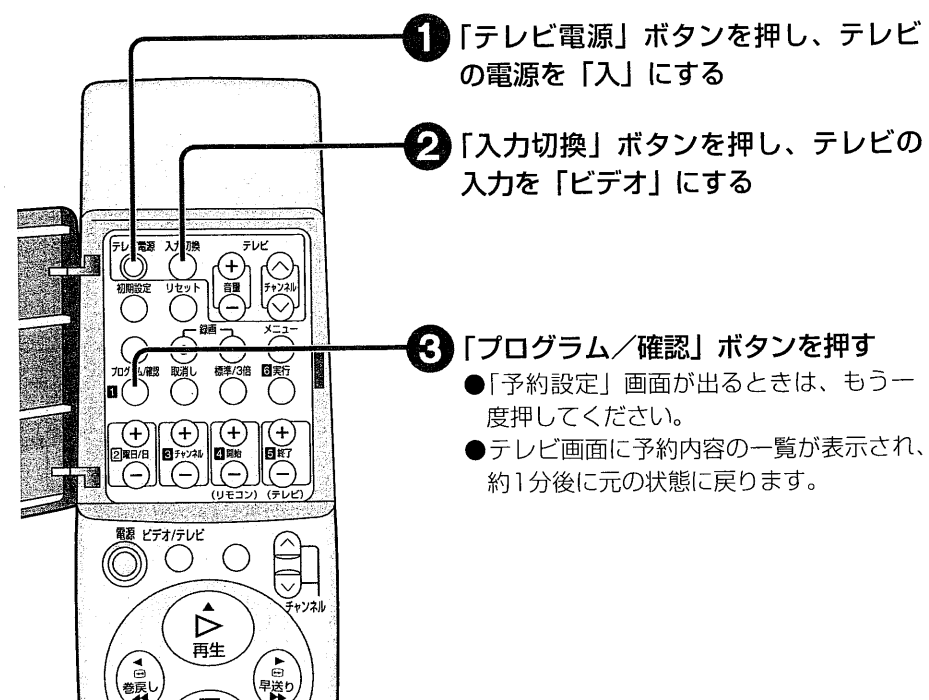
2 「入力切換」ボタンを押し、テレビの入力を「ビデオ」にする

テレビ画面

「ビデオ」などの表示

3 「プログラム／確認」ボタンを押す
- 「予約設定」画面が出るときは、もう一度押してください。
- テレビ画面に予約内容の一覧が表示され、約1分後に元の状態に戻ります。

予約内容の一覧

一番上に表示されている予約が点滅します

## 予約録画の待機を一時解除するときは

予約録画の待機中にカセットの入れ替えや再生などをしたいときは、予約録画を解除してから操作してください。

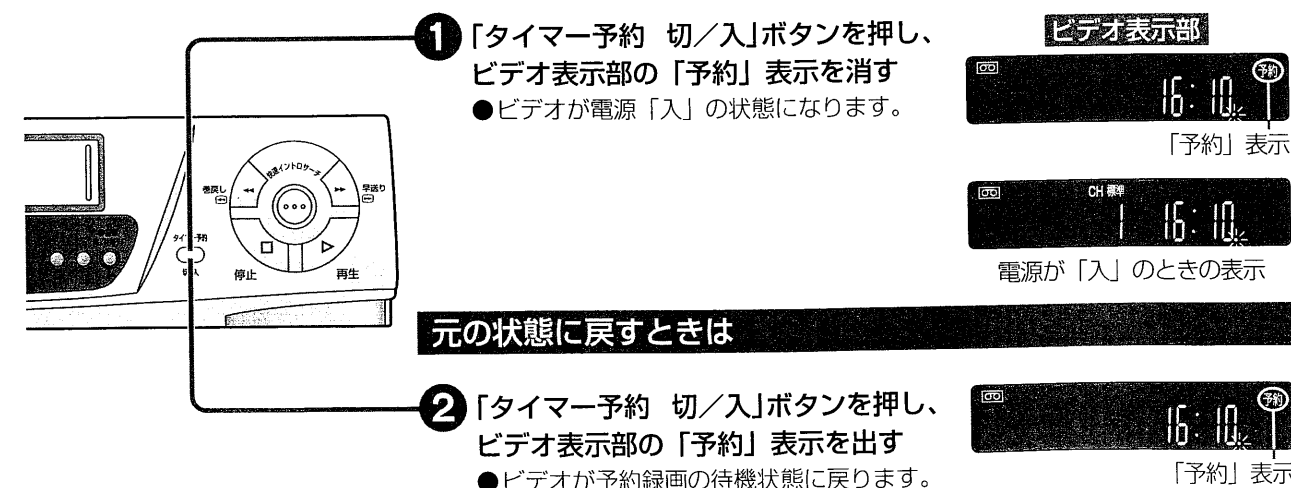
1 「タイマー予約　切／入」ボタンを押し、ビデオ表示部の「予約」表示を消す
- ビデオが電源「入」の状態になります。

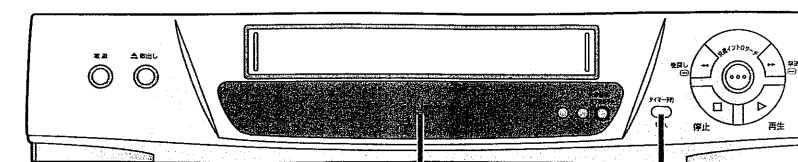
ビデオ表示部

「予約」表示

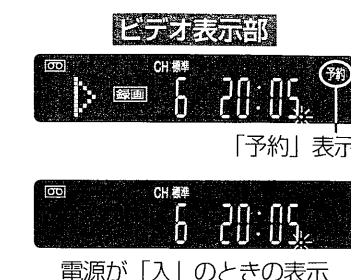
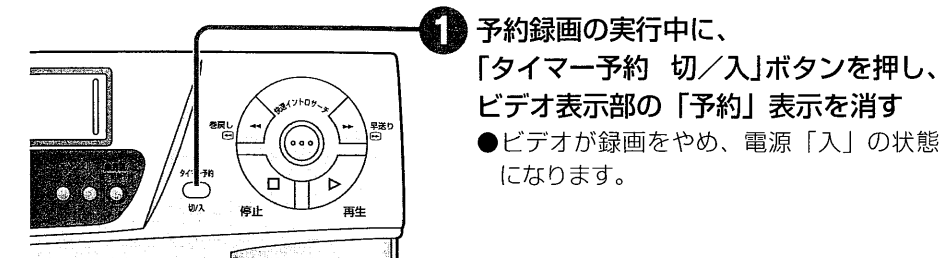
電源が「入」のときの表示

### 元の状態に戻すときは

2 「タイマー予約　切／入」ボタンを押し、ビデオ表示部の「予約」表示を出す
- ビデオが予約録画の待機状態に戻ります。

「予約」表示

**お願い／ヒント**
- ビデオ表示部に「予約」表示を出しておかないと、予約録画は実行されません。



## 予約録画を途中でやめるときは

始まった予約録画を途中でやめたいときは、下記の操作をしてください。

1 予約録画の実行中に、「タイマー予約　切／入」ボタンを押し、ビデオ表示部の「予約」表示を消す
- ビデオが録画をやめ、電源「入」の状態になります。

ビデオ表示部

「予約」表示

電源が「入」のときの表示

**お願い／ヒント**
- 予約録画していた番組の放送中に、もう一度「タイマー予約　切／入」ボタンを押すと、予約録画が再開されます。

## 予約していた内容を取り消すときは

ビデオの電源が「入」で再生や録画などの動作状態でないとき、またはビデオ表示部に「予約」表示が出ているときに操作してください。

1 「テレビ電源」ボタンを押し、テレビの電源を「入」にする

2 「入力切換」ボタンを押し、テレビの入力を「ビデオ」にする

3 「プログラム／確認」ボタンを押す
- 「予約設定」画面が出るときは、もう一度押してください。
- テレビ画面に予約内容の一覧が表示され、約1分後に元の状態に戻ります。

4 「プログラム／確認」ボタンをさらに何度か押し、取り消したい予約内容を選ぶ

5 「取消し」ボタンを押す
- 予約内容が取り消されます。

テレビ画面

予約内容の一覧

一番上に表示されている予約が点滅します

選ばれた予約内容が点滅します

予約内容が取り消されます（点滅し続けます）

# 予約録画
（タイマー予約）（つづき）

## 番組の最後まで録画するときは（ぴったり録画）

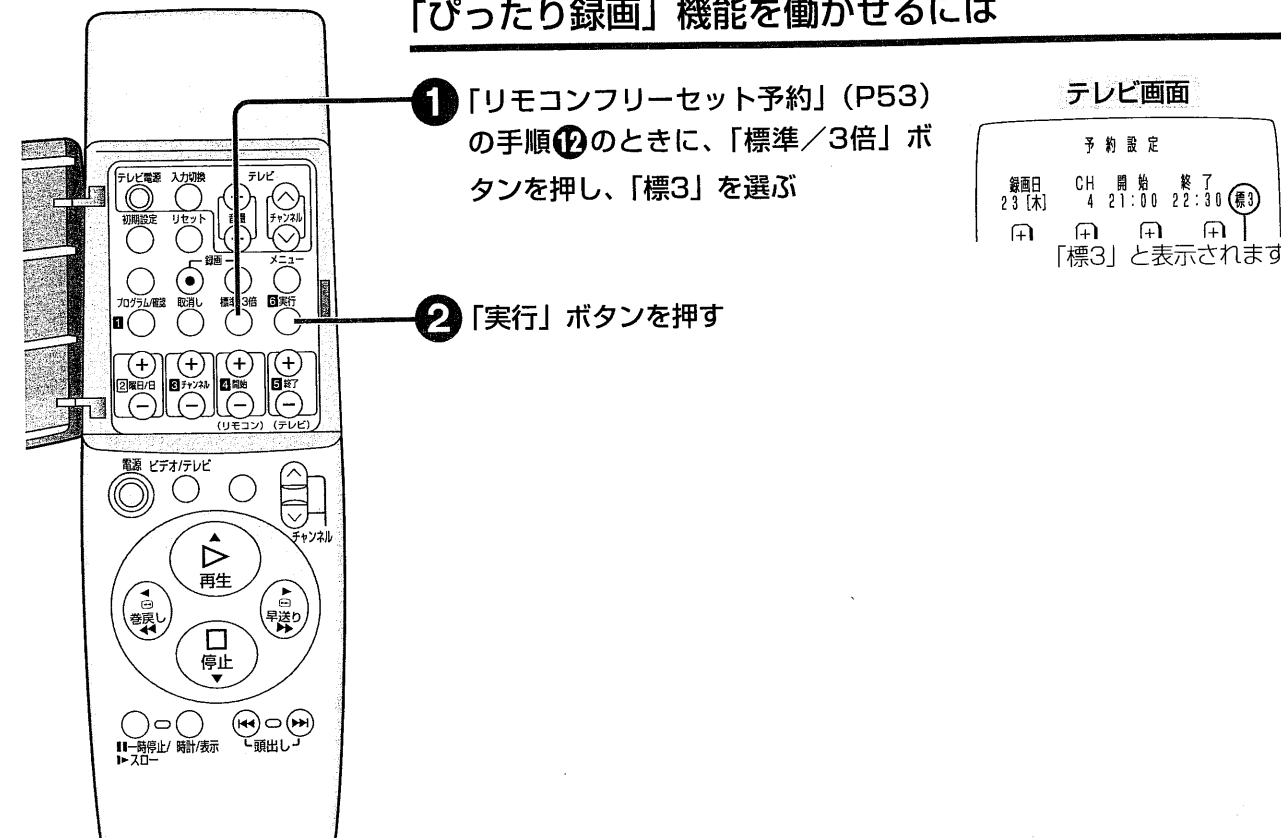
「標準」で録画を始め、テープ残量が足りないときに自動的に「3倍」に切り換えて、その番組を最後まで録画してくれる機能です。

**この機能を正しく働かせるには、「モード設定」の中の「テープ長さ」を正しく合わせておく必要があります。**

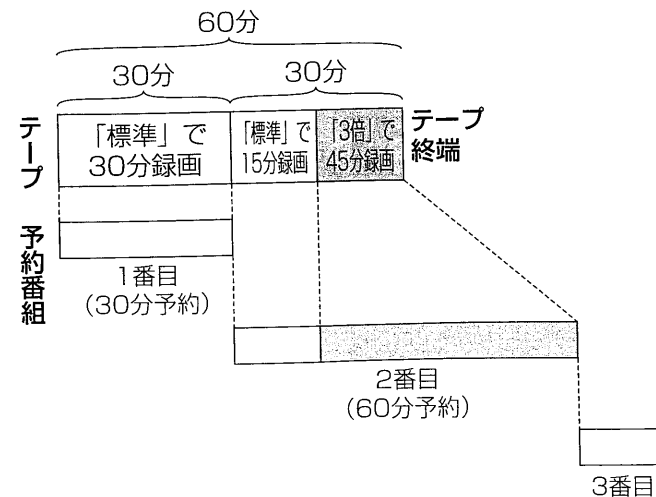
●「本機の機能を変更するときは（モード設定）」（P66）をよくお読みください。

### 「ぴったり録画」機能を働かせるには

❶「リモコンフリーセット予約」（P53）の手順⑫のときに、「標準／3倍」ボタンを押し、「標3」を選ぶ

❷「実行」ボタンを押す

### 「ぴったり録画」機能の豆知識

**「ぴったり録画」機能は、テープ残量よりも長い番組の予約録画中に働きます。**

● 1番組ごとに働きます。
複数の番組を予約しているときは、その次の番組からは録画できません。
（右図の場合、2番組目の途中から「3倍」で録画し、3番組目は録画されません）

●カセットによっては、正しく働かない場合があります。
●番組の最初から「3倍」で録画してもテープが足りないときは、番組の最後まで録画することはできません。

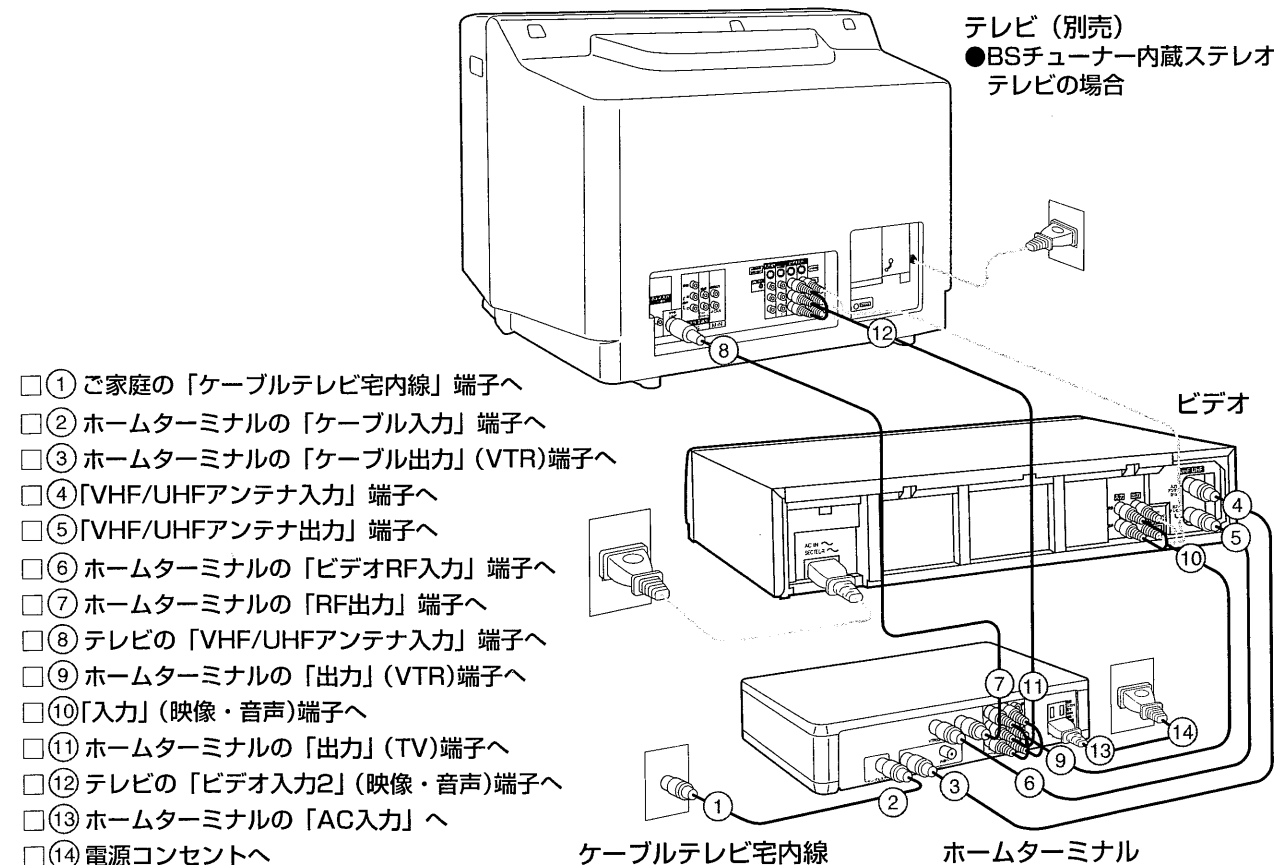


# 便利な機能

## CATV放送を見るときは

CATV放送を見るには、次の準備が必要です。

□1 **それぞれの機器を接続する。（ホームターミナルの場合は、契約されたCATV会社が接続してくれます）**
●下記は、すでにCATV会社と契約をされ、その後本機（ビデオ）を接続される場合の接続の一例です。CATV放送の受信形態やご使用になるテレビなどにより、接続のしかたが異なります。各機器の説明書をよくお読みください。（くわしくは、CATV会社にご相談ください）
●接続するときは、各機器の電源を「切」にし、かわいた手で行ってください。

□2 **契約されたCATV放送のチャンネルを入れる。**（「マニュアルチャンネル設定」、P30）

□① ご家庭の「ケーブルテレビ宅内線」端子へ
□② ホームターミナルの「ケーブル入力」端子へ
□③ ホームターミナルの「ケーブル出力」(VTR)端子へ
□④「VHF/UHFアンテナ入力」端子へ
□⑤「VHF/UHFアンテナ出力」端子へ
□⑥ ホームターミナルの「ビデオRF入力」端子へ
□⑦ ホームターミナルの「RF出力」端子へ
□⑧ テレビの「VHF/UHFアンテナ入力」端子へ
□⑨ ホームターミナルの「出力」(VTR)端子へ
□⑩「入力」(映像・音声)端子へ
□⑪ ホームターミナルの「出力」(TV)端子へ
□⑫ テレビの「ビデオ入力2」(映像・音声)端子へ
□⑬ ホームターミナルの「AC入力」へ
□⑭ 電源コンセントへ

### 別売品のご紹介（一例です）

お手元に同軸ケーブルや映像・音声コードがない場合は、下記をお求めください。

**●映像・音声コード**
- **●テレビの音声入力端子がモノラルの場合**
  **RP-CV11A（1m）**
  標準価格：1,300円（消費税別）
- **●テレビの音声入力端子がステレオの場合**
  **RP-CV16A（1m）**
  標準価格：1,600円（消費税別）
  **（聞こえる音声はモノラルです）**

**●同軸ケーブル／TY-BC1J（プラグ付き／1m）**
標準価格：1,600円（消費税別）

### CATVの豆知識

**<CATVとは>**
Cable TVの略です。
受信するには、CATV会社との受信契約が必要です。

**<CATVの受信について>**
本機は、C13～C63チャンネルが受信可能ですが、すべてが受信できるわけではありません。
CATVを受信するときは、CATV会社との受信契約が必要です。さらに、スクランブルのかかった有料放送の視聴・録画には、ホームターミナル（アダプター）が必要になります。
くわしくは、CATV会社にご相談ください。
●CATVの受信は、サービスの行われている地域のみ可能です。

## 番組を指定してさがすときは（頭出し）

本機で録画をすると、録画の開始点で、自動的にテープに「頭出し信号」が記録されます。この「頭出し信号」によって番組をさがし出し、そこから自動的に再生を始めてくれる機能です。
ビデオの電源が「入」で、停止または再生中に操作をしてください。

**1** 見たい番組がある方向の、「頭出し」ボタンを押す
- ビデオが早送り、または巻き戻しを始め、番組をさがし始めます。
- 続けて「頭出し」ボタンを押すごとに、さがす番組が変更できます。
（下欄、<頭出しする番組の指定のしかた>ご参照）
- 番組を見つけると、そこから自動的に再生が始まります。

### 途中でやめるときは

「停止」ボタンを押す

### お願い／ヒント

<頭出しする番組の指定のしかた>
「頭出し」ボタンを押す回数と、さがし出される「頭出し信号」の関係は、下図のようになっています。

- 最大20番組先までの番組が指定できます。
- さがしたい番組よりも先の番組を指定してしまったときは、反対方向の「頭出し」ボタンを押すことで指定する番組を変更できます。
- 番組の時間が短いときは、正しく番組をさがせない場合があります。（誤動作を防ぐため、約5分以上は録画しておいてください）

<「頭出し信号」について>
「頭出し信号」は、以下のときに自動的に記録されます。
- 「録画」ボタンを押して録画を始めたとき。（つなぎ録画など、録画の一時停止を解除して録画したときには記録されません）
- 予約録画が始まったとき。
- 録画中に、リモコンの「録画」ボタンを押したとき。



## テープの中身を確かめながら番組をさがすときは（快速イントロサーチ）

テープの中身を確認したり、見たい番組をさがすときに便利な機能です。
- 「頭出し信号」を使って番組の最初の部分をさがし出し、次々に早送り再生をしてくれます。

ビデオの電源が「切」、もしくはビデオの電源が「入」で停止または再生中に操作をしてください。

①「快速イントロサーチ」ボタンを押す
- 快速イントロサーチが始まります。
（下欄、<快速イントロサーチ時の動作>ご参照）

### 見たい番組が見つかったら

②「再生」ボタンを押す
- ふつうの再生が始まります。

### 途中でやめるときは

③「停止」ボタンを押す

### お願い／ヒント

<快速イントロサーチ時の動作>
ビデオは以下のように動作します。
1、テープを始端まで巻き戻す。
2、テープの始端から、早送り再生をする。（約10秒間）
3、早送り再生をやめ、ふつうの早送りをしながら次の「頭出し信号」をさがす。
4、「頭出し信号」を見つけると、その番組の最初の部分を早送り再生する。（約10秒間）
5、テープの終端まで上記の3と4をくり返す。（テープの終端までくると、再びテープの始端まで巻き戻し、停止します）

### こんなときは

「自動巻戻し再生」（P46）をしているときは「快速イントロサーチ」機能は正しく働きません。
- 「自動巻戻し再生」を解除してから操作してください。

# 便利な機能（つづき）

## 2台の当社製ビデオを使うときは（リモコンモード設定）

当社製ビデオは、ほとんどの機種が同じ方式のリモコンを使っているため、2台の当社製ビデオを同じ場所で別々に操作しようとすると、お互いのリモコンの影響で正しい操作ができなくなります。そこで、本機の「リモコンモード」を変えることにより、お互いに影響し合わないようにすることができます。
●通常は、工場出荷時のまま「リモコンモード1」でご使用ください。
●「リモコンモード」を変えたいときには、下記の操作をしてください。

### ビデオ本体側の「リモコンモード」を変えるときは

■テレビにビデオの映像・音声を出す操作です

❶「テレビ電源」ボタンを押し、テレビの電源を「入」にする

❷「入力切換」ボタンを押し、テレビの入力を「ビデオ」にする

❸「電源」ボタンを押し、ビデオの電源を「入」にする

❹「モード設定」画面を出す
●「メニュー」ボタンを押し、「▲」「▼」ボタンで「モード設定」を選び、「実行」ボタンを押す

❺ リモコンモードを選ぶ
●「▲」「▼」ボタンで「リモコンモード」を選び、「◀」「▶」ボタンで「1」または「2」を選ぶ

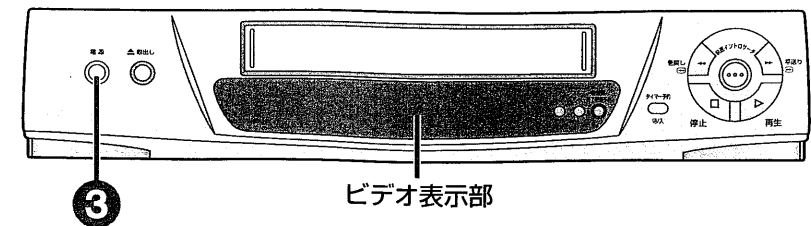
❻「メニュー」ボタンを押す
●「メニュー」画面が消えます。

### リモコン側の「リモコンモード」を変えるときは

①「初期設定」ボタンを押しながら、「開始」ボタンの「＋」または「−」ボタンを押す
●リモコンモードが合うと、ビデオの電源が「切」になります。
●リモコンモードを「1」にするときは「開始」ボタンの「＋」ボタンを、「2」にするときは「−」ボタンを押してください。

**こんなときは**

<操作できずにビデオ表示部に右のような表示が出るときは>
ビデオ本体とリモコンの「リモコンモード」が異なります。
→リモコン側の「リモコンモード」をビデオ本体に合わせてから操作してください。
●2台の当社製ビデオをご使用の際は、1台のビデオを操作したときに別のビデオにこの表示が出る場合がありますが、ビデオの操作には影響はありません。
●この表示は約3秒間表示され、そのあと元の状態に戻ります。
（予約内容や録画などには影響はありません）

リモコンモードが異なるリモコンで操作したときに出る表示です。（ビデオ本体のリモコンモードが「1」のとき）

## テレビ画面に出る表示の活用のしかた（オンスクリーン表示）

本機には「オンスクリーン表示」機能があり、ビデオの操作をしたときに、テレビ画面で操作内容やビデオの状態などの確認ができます。（下記は、表示の一例です）

ビデオモード表示
●テープの動作を表示
（カセットが入っているときは、停止状態のときに「▭」が表示されます）

チャンネル表示
●チャンネルを切り換えたときなどに表示

テープ速度表示
●録画を始めたときや、残量表示にしたときなどに、「標準」または「3倍」を表示

時刻／テープカウンター／テープ残量表示
●「時計／表示」ボタンを押したときなどに、時刻・テープカウンター・テープ残量などを表示（P64）

**お願い／ヒント**

次のようなときは、「オンスクリーン表示」は出ません。
●静止画再生またはスロー再生をしているとき。
●「モード設定」（P66）の「オンスクリーン」を「切」にしているとき。
●ご使用になるテレビによっては、「オンスクリーン表示」が横ゆれしたり乱れたりすることがあります。また、ビデオの動作が切り換わるときも乱れることがあります。

# 便利な機能（つづき）

## テープ残量などを知りたいときは

テレビ画面で時刻やテープ残量などを確認できます。また、ビデオ表示部の表示を切り換えることができます。
●ビデオ表示部は、現在時刻、テープカウンター（テープ走行値）、テープ残量の3つの表示に切り換えることができます。

### 現在時刻を画面に表示させるときは
（ビデオ表示部を現在時刻の表示にするときは）

**1** 「時計／表示」ボタンを1回押す
- ●テレビ画面に現在時刻が約5秒間表示されます。
- ●ビデオ表示部が、現在時刻の表示になります。

テレビ画面

4/18 [土]
16:10.30

現在時刻の表示画面

### テープカウンターを画面に表示させるときは
（ビデオ表示部をテープカウンターの表示にするときは）

**2** 「時計／表示」ボタンを1回押し、現在時刻の表示が出ている間に、「時計／表示」ボタンをもう一度押す
- ●テレビ画面の右上に、テープカウンターが約5秒間表示されます。
- ●ビデオ表示部も、テープカウンターの表示になります。

テープカウンターの表示

ビデオ表示部

テープカウンターの表示

### テープ残量を画面に表示させるときは
（ビデオ表示部をテープ残量の表示にするときは）

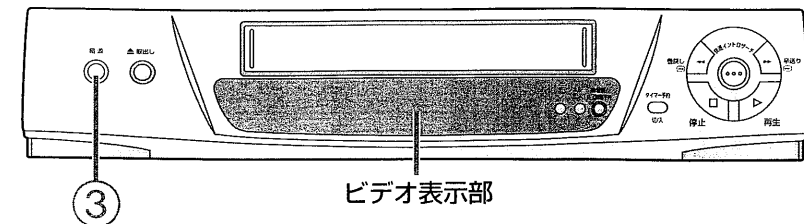
**3** 「時計／表示」ボタンを1回押し、現在時刻の表示が出ている間に、「時計／表示」ボタンを2回押す
- ●テレビ画面の右上に、テープ残量が約5秒間表示されます。
- ●ビデオ表示部も、テープ残量の表示になります。

テープ残量の表示

テープ残量の表示

**お願い／ヒント**
- ●「モード設定」（P66）の「オンスクリーン」が「切」のときは、テレビ画面には何も表示されません。
- ●「終了時刻予約録画」（P51）をしているときは、「時計／表示」ボタンを何度か押していくと、ビデオ表示部ではその時刻も表示されます。
- ●ビデオ表示部がテープカウンター表示のときに「リセット」ボタンを押すと、表示が「0:00.00」になります。

**テープ残量の豆知識**

**テープの残り時間が表示されます。（あくまでも目安としてお使いください）**
- ●「モード設定」（P66）の「テープ長さ」を必ず正しく合わせておいてください。
- ●残量計算のため、表示するまでに多少時間がかかる場合があります。
- ●テープにより、正しく表示されない場合があります。
- ●カセットを入れていないときや、テープ残量が計算されていないとき（カセットを入れた直後など）は、テープ残量が表示されません。（ビデオ表示部をテープ残量の表示にすると、すぐに計算を始めます）



## 時刻を合わせ直すときは

本機の時計は工場出荷時に合わせており、約5年間は「バックアップ（停電対応電源）」機能が働いています。また、「自動時刻合わせ」機能がありますので、通常のご使用では時計を合わせ直す必要はありません。

■テレビにビデオの映像・音声を出す操作です

①「テレビ電源」ボタンを押し、テレビの電源を「入」にする

②「入力切換」ボタンを押し、テレビの入力を「ビデオ」にする

③「電源」ボタンを押し、ビデオの電源を「入」にする

④「時刻設定」画面を出す
- ●「メニュー」ボタンを押し、「▲」「▼」ボタンで「時刻設定」を選び、「実行」ボタンを押す

⑤「時刻」を合わせる
- ●「◀」「▶」ボタンで「時刻」を選び、「▲」「▼」ボタンで合わせる

⑥「自動時刻CH」を合わせる
- ●「◀」「▶」ボタンで「自動時刻CH」を選び、「▲」「▼」ボタンで合わせる
- ●NHK教育テレビに合わせてください。

⑦「年」を合わせる
- ●「◀」「▶」ボタンで「年」を選び、「▲」「▼」ボタンで合わせる

⑧「月」を合わせる
- ●「◀」「▶」ボタンで「月」を選び、「▲」「▼」ボタンで合わせる

⑨「日」を合わせる
- ●「◀」「▶」ボタンで「日」を選び、「▲」「▼」ボタンで合わせる

⑩「メニュー」ボタンを押す
- ●「時刻設定」画面が消え、時計が動き始めます。

テレビ画面

「時刻設定」を選ぶ

「16時10分」に合わせた場合

「3チャンネル」に合わせた場合

「1998年」に合わせた場合

1998. 4 1 [水] 16:10

「4月」に合わせた場合

1998. 4 18 [土] 16:10

「18日」に合わせた場合

**お願い／ヒント**
- ●時計は24時間表示です。
- ●年は1988年〜2087年まで合わせることができます。
- ●「バックアップ機能」では、ビデオの受信チャンネルの設定やタイマー予約の内容も記憶しています。
- ●「自動時刻合わせ」機能が働くと、現在時刻表示のときに秒まで表示されます。（P64）
- ●電源コードを抜いたときや、停電の後などは、「自動時刻合わせ」機能が働いていない状態になります。

**「自動時刻合わせ」機能のご紹介**

**「自動時刻CH（チャンネル）」をNHK教育テレビに合わせておくと、毎日7、12、19時に時報が放送されるかどうかを確認します。時報が放送されると、その時報に合わせて時計の誤差を自動修正してくれます。**
- ●2分以内の誤差を修正できます。
- ●次のようなときは、正しく働きません。
  - ●時報が放送される時刻に、ビデオの電源が「入」になっているとき。
  - ●時報のバックに音楽が流れているとき。
  - ●「ポッポッポッポーン」の「ポーン」のみの時報のとき。
- ●「自動時刻CH」を「−−」にすると、この機能が解除されます。
- ●「自動時刻CH」を「自動」にすると、ビデオが自動的にNHK教育テレビをさがし出します。（地域によってはさがし出すまでに数週間かかる場合もありますので、NHK教育テレビに合わせておくことをおすすめします）

## 本機の機能を変更するときは（モード設定）

本機を使いこなすための様々な設定を、「モード設定」としてまとめています。（くわしくは、右のページ）

### 「モード設定」をするときは

■テレビにビデオの映像・音声を出す操作です

1 「テレビ電源」ボタンを押し、テレビの電源を「入」にする

2 「入力切換」ボタンを押し、テレビの入力を「ビデオ」にする

3 「電源」ボタンを押し、ビデオの電源を「入」にする

4 「モード設定」画面を出す
●「メニュー」ボタンを押し、「▲」「▼」ボタンで「モード設定」を選び、「実行」ボタンを押す

5 項目を選ぶ
●「▲」「▼」ボタンで設定したい項目を選ぶ

6 設定する
●「◀」「▶」ボタンで設定する

7 「メニュー」ボタンを押す
●「モード設定」画面が消えます。

**お願い／ヒント**

＜「自動電源　切」機能について＞
むだな電力の消費を防ぐために、長時間何も操作しなかったときに自動的にビデオの電源を「切」にしてくれる機能です。
●この機能が働くまでの時間は、2時間と6時間が選べます。
●「切」を選ぶと、この機能を解除できます。



## 「モード設定」の項目

「モード設定」には、以下のような項目があります。（工場出荷時には、表の●印の設定になっています）

| 項　目 | 選　択 | 工場出荷時の設定 | 各　項　目　の　内　容 | 参照ページ |
|---|---|---|---|---|
| テープ長さ | −120 | ● | T120（120分）、TC20（コンパクトカセット・20分）のテープや、それより短いテープを使うときはこの位置にしてください。 | 58<br>64 |
| | −160 | | T140（140分）、T160（160分）、TC30（コンパクトカセット・30分）のテープを使うときはこの位置にしてください。 | |
| | 180 | | T180（180分）のテープを使うときはこの位置にしてください。 | |
| オンスクリーン | 切 | | テレビ画面に表示を出さなくなります。 | 63 |
| | 入 | | テレビ画面に表示を出したままになります。 | |
| | 自動 | ● | ビデオを操作したときなどに、約5秒間だけテレビ画面に表示を出すようになります。 | |
| リモコンモード | 1 | ● | 通常はこの位置でご使用ください。 | 62 |
| | 2 | | 2台の当社製ビデオを使用するときにこの位置にしてください。（リモコン側のリモコンモードも「2」にしてください） | |
| 画質設定 | 標準 | | 従来のテレビ（テレビ画面の「横：縦」が「4：3」）をご使用のときはこの位置にしてください。 | − |
| | クッキリ | ● | りんかくに「クッキリ感」のある、よりシャープな映像で楽しむときはこの位置にしてください。（例えば、大画面テレビやワイドテレビで楽しむとき） | |
| 自動電源　切 | 切 | | 「自動電源　切」機能が解除されます。 | 66 |
| | 2H | | 本機をご使用中に、何の操作もせずにそのままにしておくと、約2時間後に自動的にビデオの電源が「切」になります。 | |
| | 6H | ● | 本機をご使用中に、何の操作もせずにそのままにしておくと、約6時間後に自動的にビデオの電源が「切」になります。 | |

# その他

## 自己診断表示機能

本機は異常の状態を知らせる、自己診断機能を持っています。
本機の設置中や使用中に、ビデオ表示部に下表の表示記号（サービス番号）が出たときは、下表を参考にご対応ください。
●本機が異常な動作をするときは、電源コンセントを抜いてください。
●本機は、ほとんどの操作をリモコンで行いますので、修理の際は本機のリモコンもサービスマンにお渡しください。

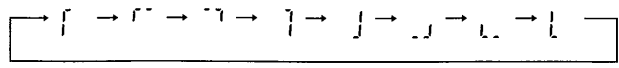
| 表示記号 | 本機の状態 | 対応のしかた | ページ |
|---|---|---|---|
| U10 | つゆつきが起こっています。 | 表示が消えるまでお待ちください。 | 15 |
| U11 | ビデオヘッドがよごれています。 | クリーニングしてください。 | 14, 47 |
| U30 | リモコンモードが異なります。 | リモコンモードを合わせてください。 | 62 |
| H□□<br>F□□ | 異常と思われます。<br>（H、F以降の数字は、本機の状態によって変わります） | お買い上げの販売店、または最寄りの修理ご相談窓口へご相談ください。修理を依頼されるときは、ビデオ表示部のサービス番号をお知らせください。（たとえば、「H01」と表示しているときは、「サービス番号、H01」とお知らせください） | |

## 困ったとき!?

下記の項目に従って再度点検されても直らないときは、お買い上げの販売店または「お客様ご相談センター」(P74) にお問い合わせください。

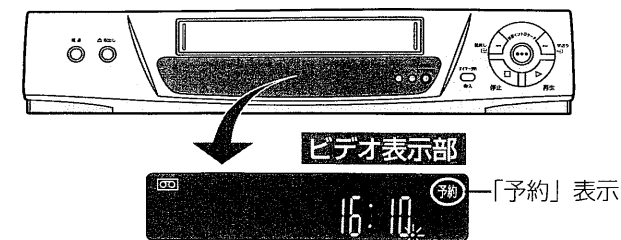
| | こんなとき | 原因と対応のしかた | ページ |
|---|---|---|---|
| 電源 | 電源が入らない | 電源プラグがコンセントから外れていませんか？ | — |
| 電源 | 電源が入っているのにビデオの操作ができない | ビデオ表示部に「予約」表示が点灯していませんか？<br>→「タイマー予約　切／入」ボタンを押し、「予約」表示を消す。 | 56 |
| 電源 | 電源が入っているのにビデオの操作ができない | ビデオ表示部に「d」が点滅し、「U10」が表示されていませんか？（つゆつきが起こっています）<br>→「d」、「U10」表示が消えるまでお待ちください。（約2時間程度） | 15 |
| 電源 | 電源が入っているのにビデオの操作ができない | 各種安全装置が働いています。<br>→電源を「切」にし、電源プラグをコンセントから外し、約1分後、再びコンセントに差し込んで、電源を「入」にしてみてください。直る場合があります。 | — |
| 電源 | 電源が切れた | 「自動電源　切」機能が働いています（電力の消費を防ぐため、自動的に電源が切れます）<br>→もう一度、ビデオ本体の「電源」ボタン、またはリモコンの「ビデオ電源」ボタンを押してください。 | 66 |
| 電源 | 電源が切れた | 各種安全装置が働いていることがあります。<br>→もう一度、ビデオ本体の「電源」ボタン、またはリモコンの「ビデオ電源」ボタンを押してください。 | — |
| 電源 | 引越し先で使えるか | →日本国内でのみ使用できます。ただし、ご使用地域に合った放送局に設定し直してください。（受信チャンネルの設定） | 26 |
| 接続 | ビデオを接続すると、テレビの映りが悪くなった | 電波をテレビとビデオに分けたためです。<br>→市販のアンテナブースターなどを使用すると改善されます。（効果がないときは、お買い上げの販売店にご相談ください） | — |



| | こんなとき | 原因と対応のしかた | ページ |
|---|---|---|---|
| カセット | カセットが入らない | 電源プラグがコンセントから外れていませんか？ | — |
| カセット | カセットが入らない | カセットのテープが見える面を上にして入れていますか？ | 36 |
| カセット | カセットが入らない | すでにカセットが入っていませんか？（▭ 表示が出ています）<br>→本機のカセット「取出し」ボタンを押し、カセットを取り出してください。 | 36 |
| カセット | カセットが取り出せない | 予約録画の待機中、または予約録画中になっていませんか？（ビデオ表示部の「予約」表示が点灯）<br>→「タイマー予約　切／入」ボタンを押し、「予約」表示を消したあと、カセット「取出し」ボタンを押してください。 | 56 |
| カセット | カセットが取り出せない | 録画中になっていませんか？<br>→「停止」ボタンを押したあと、カセット「取出し」ボタンを押してください。 | — |
| カセット | カセットが取り出せない | 各種安全装置が働いていることがあります。<br>→1、ビデオの電源を切り、電源プラグを抜く<br>2、約1分後に電源プラグを差し込み、ビデオの電源を入れ、カセット「取出し」ボタンを押す<br>●2〜3回、上記の手順をくり返してみてください。それでも取り出せない場合は、販売店にご相談ください。 | 36 |
| テレビ画面 | テレビに画像が出ない | →テレビにビデオの画面を出してください。（別売の映像・音声コードを使った接続〈AV接続〉と使わない接続〈RF接続〉とでは、操作手順が異なります） | 23<br>38 |
| テレビ画面 | テレビの映りが悪い | テレビの電波が弱いと思われます。<br>→アンテナの向きを調整してください。<br>→市販のアンテナブースターなどを使用してください。 | — |
| テレビ画面 | テレビの映りが悪い | 別売の映像・音声コードを使わない接続（RF接続）をしている場合。<br>→テレビ側のビデオ専用チャンネル（1または2）を正しく調整してください。 | — |
| 再生 | テレビに再生画像が出ない | →テレビにビデオの画面を出してください。（別売の映像・音声コードを使った接続〈AV接続〉と使わない接続〈RF接続〉とでは、操作手順が異なります） | 23<br>38 |
| 再生 | 再生画像がチラチラする | ビデオヘッドがよごれている。<br>→別売のビデオヘッドクリーナー（VFK0923FMもしくはVFK0923FS:乾式）でクリーニングしてください。 | 14<br>47 |
| 再生 | 再生画像がチラチラする | ビデオヘッドが磨耗している。<br>→ビデオヘッドの交換が必要です。お買い上げの販売店にご相談ください。 | — |
| 再生 | 再生画像がチラチラする | テープが、古くなっていませんか／いたんでいませんか？ | 14 |
| 再生 | 再生画像が上下にゆれる | →テレビの垂直同期を調整してください。 | — |
| 再生 | 静止画再生画像が上下にゆれる | →本機の垂直同期を調整してください。（調整しきれない場合があります） | 47 |
| 再生 | 静止画再生／スロー再生画面にノイズ（白い線）が出る | 出る場合があります。<br>→スロー再生にしてから、ビデオ本体の「チャンネル」ボタンの「∧」または「V」ボタンを押し、トラッキングを調整してください。（調整しきれない場合があります） | 47 |

# その他（つづき）

## 困ったとき!?（つづき）

| | こんなとき | 原因と対応のしかた | ページ |
|---|---|---|---|
| 再生 | 早送り／巻き戻し／静止画／スロー再生を続けたいが、自動的に解除された | 早送り／巻き戻し／スロー再生は約10分で解除されます。<br>静止画再生は約5分で解除されます。<br>（テープとビデオヘッドの保護のためです） | — |
| 再生 | 再生画がブルーバックになる | ●テープの未録画部分か記録状態の悪い部分を再生すると、ブルーバック画面になります。<br>●よごれたり、いたんだりしたテープを使用すると、ビデオが故障し、ブルーバック画面になることがあります。このときは販売店にご相談ください。 | — |
| 録画 | 録画ができない | カセットのつめが、折れていませんか？ | 37 |
| 録画 | テレビ番組の録画ができない | 録画したいテレビ番組（チャンネル）を選んでいない。<br>→ビデオ本体の「チャンネル」ボタン、またはリモコンのビデオ「チャンネル」ボタンで、録画したいテレビ番組（チャンネル）を選んでください。 | 42 |
| 予約録画 | 予約録画が正しくできない | 予約録画の設定（開始時刻や終了時刻の設定など）が間違っていませんか？<br>→もう一度手順どおり正しくやり直してください。（予約内容を確認してください） | 51～55 |
| | | ビデオ表示部に「予約」表示が点灯していないと思われます。<br>→「タイマー予約　切／入」ボタンを押し、ビデオ表示部の「予約」表示を点灯させてください。 | 56 |
| | | 予約録画の時間帯が重なっていませんか？ | — |
| | | 時計は合っていますか？ | 65 |
| 予約録画 | 予約録画中に本機の電源が切れた | テープが終端になると、電源が「切」になります。<br>→予約録画をするときは、予約した番組よりも、余裕のあるカセットを入れてください。 | — |
| 予約録画 | 予約録画が終了しても、予約内容が消えない | 毎日予約・毎週予約の場合は消えません。<br>→本機でできる予約録画は8つまでです。不要なものは取り消しておいてください。 | 54 |
| 予約録画 | カセットが取り出せない | ビデオ表示部の「予約」表示が点灯していると思われます。<br>→「タイマー予約　切／入」ボタンを押し、ビデオ表示部の「予約」表示を消したあと、カセット「取出し」ボタンを押してください。 | 56 |
| 予約録画 | 予約録画を途中でやめることができない | →「タイマー予約　切／入」ボタンを押し、ビデオ表示部の「予約」表示を消すと、録画が終わり、電源「入」の状態になります。 | 57 |
| 編集 | テープに黒い帯状のノイズが録画された | 再生側のビデオがテレビに近いため、テレビからの妨害を受けていると思われます。<br>→再生側のビデオをテレビから離してください。 | 50 |
| 編集 | 編集できない | 正しく接続されていますか？ | 48 |
| | | 録画側ビデオで外部入力チャンネル「L1」を選んでいますか？ | 48～49 |

| | こんなとき | 原因と対応のしかた | ページ |
|---|---|---|---|
| 表示 | テープカウンター表示が動かない | テープの未録画部分では動きません。秒表示が以下のように変わります。<br>よごれたりいたんだりしたテープを使用するとビデオが故障し、上記のような表示になることがあります。このときは販売店にご相談ください。 | — |
| 表示 | ビデオ表示部の時計表示が「0:00」で点滅している | 時計が合っていません。<br>→時刻を合わせ直してください。 | 65 |
| リモコン | リモコンが働かない | タイマー予約録画の待機中になっていませんか？<br>→「タイマー予約　切／入」ボタンを押し、ビデオ表示部の「予約」表示を消してください。 | 56 |
| | | ビデオとリモコンモードが合っていますか？<br>→本機がリモコンモード「1」に設定されているときは、リモコン側のリモコンモードを「1」にしてください。 | 62 |
| | | 電池は消耗していませんか？<br>→新しい電池と交換してください。 | 24 |
| | | リモコンをビデオ本体のリモコン受信部に向けて、操作していますか？ | 25 |
| | | リモコンとビデオ本体との間に障害物のない状態で、リモコンを操作していますか？ | 25 |
| リモコン | テレビの操作ができない | リモコンのテレビメーカー設定は合っていますか？<br>→正しい番号に合わせてください。（メーカーや機種により、操作できない場合もあります） | 25 |

# その他（つづき）

## Q & A

本機の操作で疑問に思われることがあったときは、この表を参考にしてください。

| | Q（問） | A（答） | ページ |
|---|---|---|---|
| 接続 | 別売の映像・音声コードは？ | テレビの音声入力端子がモノラルの場合とステレオの場合とでは異なります。<br>モノラル……RP-CV11A<br>ステレオ……RP-CV16A | 22 |
| | 接続コードが色分けされているのは？ | 端子の色を合わせるだけで正しく接続できます。（黄色＝映像用、黒色または白色＝音声用） | — |
| カセット | コンパクトカセット（VHS-C）を使って録画・再生ができるか？ | 別売のカセットアダプター（VW-TCA7）を使用するとできます。（8ミリビデオカセットおよびデジタルビデオカセットは使用できません） | 37 |
| 再生 | 海外で録画したテープを本機で再生できるか？ | 同じNTSC方式の標準（SP）、3倍（SLP/EP）で録画されたものはできます。 | — |
| 予約録画 | 予約録画は予約した順番に行われるのか？ | 日付・時間順に行われます。 | — |
| | 予約録画が始まるまでの間、他のテープを見られるか？ | 予約録画を解除しないとできません。<br>→「タイマー予約　切／入」ボタンを押し、ビデオ表示部の「予約」表示を消してから操作してください。 | 56 |
| | 予約録画の待機中に、カセットの出し入れはできるか？ | | |
| | テレビの電源は「入」にしておくのか？ | テレビは「切」「入」どちらでもかまいません。 | — |
| 表示 | ビデオ表示部に「ビデオ」と出るのはなぜか？ | 別売の映像・音声コードを使わない接続（RF接続）をしているときに、テレビにビデオの画面を出せる状態になっていることを示しています。 | 23 |

## 仕様

| | |
|---|---|
| 電源 | AC　100V±10%, 50/60Hz±0.5% |
| 消費電力 | 13W（電源「切」の時　約3.5W） |

| | |
|---|---|
| 録画方式 | VHS規格 |
| テープ速度 | 33.35mm/秒（標準）,11.12mm/秒（3倍） |
| 使用テープ | VHSビデオカセット |
| 録画時間 | 最大9時間（T-180使用の場合） |
| 早送り・巻き戻し時間 | 約1分（T-120使用の場合） |
| テレビジョン方式 | NTSC方式　525本　60フィールド |
| 受信チャンネル | VHF　1〜12チャンネル<br>UHF　13〜62チャンネル<br>CATV　C13〜C63チャンネル |
| 映像入出力 | 1.0Vp-p　75Ω（ピンジャック） |
| 音声 | |
| ライン入力 | 309mV　47kΩ（ピンジャック） |
| ライン出力 | 309mV　1kΩ（ピンジャック）<br>負荷インピーダンス　10kΩ |
| トラック数 | ノーマル　1トラック |
| VHF/UHF一軸アンテナ入力 | 75Ω |
| RF出力 | チャンネル1または2（切換式） |
| 外形寸法 | 幅430×高さ87×奥行297mm |
| 本体質量 | 約3.9kg |
| 許容周囲温度 | 5℃〜40℃ |
| 許容相対湿度 | 35%〜80% |
| 時計部 | クォーツ制御24時間デジタル表示 |

## 保証とアフターサービス（よくお読みください）

**修理・お取り扱い・お手入れ**
などのご相談は…
**まず、お買い上げの販売店へ**
お申し付けください

**転居や贈答品などでお困りの場合は…**

- ●修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- ●その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

### ■保証書（別添付）

必ず、お買い上げの販売店からお買い上げ日・販売店名などの記入をお確かめのうえ受け取り、よくお読みのあと、保存してください。

**保証期間：お買い上げ日から本体1年間**

### ■修理を依頼されるとき

68〜71ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、本体表示部に「サービス番号」(P68) が表示されている場合はその番号を確認し、電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

**●保証期間中は**
保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

**●保証期間を過ぎているときは**
修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。
ただし、ビデオの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後8年です。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

**●修理料金の仕組み**
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

- 技術料は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
- 部品代は、修理に使用した部品および補助材料代です。
- 出張料は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

## ナショナル／パナソニック お客様ご相談センター

**0120-878-365**（パナは 365日）

フリーダイヤル（料金無料）

365日／受付9時〜20時

## International Customer Care Center
ナショナル／パナソニック 海外ご相談センター

Consultation about products of specifications (export models, overseas production models and tourist models)

海外仕様商品（輸出商品・海外生産品・ツーリスト製品）についてのご相談は....

| | |
|---|---|
| TOKYO | ☎ (03)3256-5444 |
| OSAKA | ☎ (06)645-8787 |

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0198

## ナショナル／パナソニック 修理ご相談窓口

### 北海道地区

| 地域 | 電話 | 所在地 |
|---|---|---|
| 札幌 | ☎(011)894-1251 | 札幌市厚別区厚別南2丁目17-7 |
| 旭川 | ☎(0166)31-6151 | 旭川市2条通21丁目左1号 |
| 帯広 | ☎(0155)33-8477 | 帯広市西19条南1丁目7-11 |
| 函館 | ☎(0138)48-6631 | 函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内） |

### 東北地区

| 地域 | 電話 | 所在地 |
|---|---|---|
| 青森 | ☎(0177)39-9712 | 青森市大字八ッ役字矢作1-37 |
| 秋田 | ☎(0188)26-1600 | 秋田市御所野湯本2丁目1-2 |
| 岩手 | ☎(019)639-5120 | 盛岡市羽場13地割30-3 |
| 宮城 | ☎(022)375-2512 | 仙台市泉区市名坂字清水端59-2 |
| 山形 | ☎(0236)41-8100 | 山形市流通センター3丁目12-2 |
| 福島 | ☎(0243)34-1301 | 福島県安達郡本宮町字南ノ内65 |

### 首都圏地区

| 地域 | 電話 | 所在地 |
|---|---|---|
| 栃木 | ☎(028)632-8450 | 宇都宮市中央1丁目8-13 |
| 群馬 | ☎(0273)52-1217 | 高崎市萩原町沖中205-18 |
| 両毛 | ☎(0276)25-6870 | 太田市東新町244-1 |
| 水戸 | ☎(029)225-0119 | 水戸市柳河町309-2 |
| つくば | ☎(0298)64-8090 | つくば市花畑2丁目8-1 |
| 埼玉 | ☎(048)728-8960 | 桶川市赤堀2丁目4-2 |
| 千葉 | ☎(043)251-3537 | 千葉市稲毛区園生町369-1 |
| 船橋 | ☎(047)334-5111 | 船橋市本中山6丁目11-7 |
| 柏 | ☎(0471)63-8905 | 柏市北柏1丁目6-6 |
| 東京 | ☎(03)5477-9780 | 東京都世田谷区宮坂2丁目26-17 |
| 山梨 | ☎(0552)22-5171 | 甲府市下飯田2丁目1-27 |
| 神奈川 | ☎(045)847-9720 | 横浜市港南区日野5丁目3-16 |
| 新潟 | ☎(025)286-0171 | 新潟市東明1丁目8-14 |
| 佐渡 | ☎(0259)23-2898 | 両津市秋津字境108-1 |
| 長岡 | ☎(0258)28-2111 | 長岡市寺島町308-12 |
| 上越 | ☎(0255)44-6871 | 上越市大字藤野新田字大割353-3 |

### 中部地区

| 地域 | 電話 | 所在地 |
|---|---|---|
| 石川 | ☎(076)294-2683 | 石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80 |
| 富山 | ☎(0764)32-8705 | 富山市寺島1298 |
| 福井 | ☎(0776)54-5606 | 福井市開発4丁目112 |
| 長野 | ☎(026)358-0073 | 松本市大字笹賀7600-7 |
| 静岡 | ☎(054)287-9000 | 静岡市西島765 |
| 名古屋 | ☎(052)614-3136 | 名古屋市南区西又兵衛町3丁目48 |
| 岡崎 | ☎(0564)55-5719 | 岡崎市岡町南久保28 |
| 岐阜 | ☎(058)323-6010 | 岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30 |
| 高山 | ☎(0577)33-0613 | 高山市花岡町3丁目82 |
| 三重 | ☎(059)255-1380 | 久居市森町字北谷1920-3 |

### 近畿地区

| 地域 | 電話 | 所在地 |
|---|---|---|
| 滋賀 | ☎(077)582-5021 | 守山市勝部町260 |
| 京都 | ☎(075)672-9636 | 京都市南区上鳥羽石橋町20-1 |
| 大阪 | ☎(06)359-6225 | 大阪市北区本庄西1丁目1-7 |
| 奈良 | ☎(0743)59-2770 | 大和郡山市椎木町404-2 |
| 和歌山 | ☎(0734)75-1311 | 和歌山市中島499-1 |
| 兵庫 | ☎(078)272-6645 | 神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6 |

### 中国地区

| 地域 | 電話 | 所在地 |
|---|---|---|
| 鳥取 | ☎(0857)26-9695 | 鳥取市安長295-1 |
| 米子 | ☎(0859)34-2129 | 米子市米原4丁目2-33 |
| 松江 | ☎(0852)23-1128 | 松江市西津田2丁目10-19 |
| 出雲 | ☎(0853)21-3133 | 出雲市渡橋町416 |
| 浜田 | ☎(0855)22-6629 | 浜田市下府町327-93 |
| 岡山 | ☎(086)292-1162 | 岡山県都窪郡早島町矢尾807 |
| 広島 | ☎(082)295-5011 | 広島市西区南観音8丁目13-20 |
| 山口 | ☎(0839)86-4050 | 山口市鋳銭司字鋳銭司団地北447-23 |

### 四国地区

| 地域 | 電話 | 所在地 |
|---|---|---|
| 香川 | ☎(087)874-6200 | 香川県綾歌郡国分寺町新名663-1 |
| 徳島 | ☎(0886)98-1125 | 徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108 |
| 高知 | ☎(0888)66-3142 | 南国市岡豊町中島331-1 |
| 愛媛 | ☎(089)971-2144 | 松山市土居田町750-2 |

### 九州地区

| 地域 | 電話 | 所在地 |
|---|---|---|
| 福岡 | ☎(092)593-9036 | 春日市春日公園3丁目48 |
| 佐賀 | ☎(0952)26-9151 | 佐賀市本庄町大字本庄896-2 |
| 長崎 | ☎(095)830-1658 | 長崎市東町1949-1 |
| 大分 | ☎(0975)56-3815 | 大分市萩原4丁目8-35 |
| 宮崎 | ☎(0985)85-6530 | 宮崎県宮崎郡清武町下加納336-2 |
| 熊本 | ☎(096)367-6067 | 熊本市健軍本町12-3 |
| 天草 | ☎(0969)22-3125 | 本渡市港町18-11 |
| 鹿児島 | ☎(099)250-5657 | 鹿児島市与次郎1丁目5-33 |
| 大島 | ☎(0997)53-5101 | 名瀬市矢之脇町10-15 |

### 沖縄地区

| 地域 | 電話 | 所在地 |
|---|---|---|
| 沖縄 | ☎(098)877-1207 | 浦添市城間4丁目23-11 |